

ISSN 1880-2214

令和 5 年度

米子水鳥公園事業報告書



公益財団法人 中海水鳥国際交流基金財団

令和 6 年 (2024 年) 10 月

●表紙写真 ソリハシセイタカシギ、サカツラガンと初記録のハイイロガン
(写真中央 : 2023 年 11 月 30 日)

令和5年度 米子水鳥公園事業報告書 目次

I 米子水鳥公園の施設概要

1. 米子水鳥公園について	1
2. ネイチャーセンターについて	4
3. 米子水鳥公園の管理・運営	8
4. 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団について	9
(1) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の設立目的	9
(2) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の事業	9
(3) 担当課	9
(4) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の経歴	10

II 中海水鳥国際交流基金財団事業報告

1. 米子市受託事業（米子水鳥公園管理業務）	12
(1) 施設の利用状況	12
(2) 環境管理活動	15
(3) 高病原性鳥インフルエンザへの対応	17
(4) 外来種対策	17
2. 國際交流事業	18
(1) 「東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ（ガンモ類）」への参加・協力	18
(2) 子どもラムサール交流事業（受託事業）	20
(3) 世界湿地の日記念イベント	22
3. 調査研究事業	24
(1) 鳥類全種全量調査	24
(2) 鳥類標識調査	34
(3) 中海周辺のガン・ハクチョウ類の採食分布調査（受託調査）	41
(4) 中海周辺に飛来するコハクチョウのねぐら調査	43
(5) その他動物類の確認記録	45
(6) カイツブリの営巣数調査	52
(7) 鳥インフルエンザに関する調査協力	53
(8) つばさ池の水質調査（水温と透視度）	53
(9) 学会等への参加・発表	54
(10) 研究・調査協力	55
4. 普及啓発事業	56
(1) 自然観察会	56
(2) 手作り自然教室	59
(3) 子どもラムサールクラブ	62
(4) 米子市こどもエコクラブ	65
(5) 園内クイズラリー	67
(6) メダカ池の生きもの採集	67
(7) ダンゴムシレース大会 2023	67
(8) 子ども自由研究応援事業	69
(9) 彦名水鳥ウォーク 2023	71
(10) シルバーウィーク特別企画「フワフワどんぐリストラップを作ろう！」	71
(11) ドングリコマ回し大会 2024	72

(12) 米子水鳥公園の生きものカルタで遊ぼう！	73
(13) 第 29 回「米子水鳥公園絵画コンクール」	74
(14) コハクチョウ初飛来日クイズ 2023	76
(15) 企画展	77
(16) 出張展示	79
(17) 他団体の展示	80
(18) そのほかの展示物	81
(19) バードカービング講習会の開催	89
(20) 職場体験学習等研修実績	90
(21) 講師派遣実績	91
(22) その他啓発活動実績	93
(23) 展示物等物品貸し出し協力	97
(24) 普及啓発関連出版物協力	98
5. 広報活動	99
(1) 「水鳥公園だより」およびイベントチラシの発行	99
(2) 広報よなご（裏表紙の「米子水鳥公園レンジャー通信」に連載）	99
(3) 日本海新聞「たのしく！自然観察」の連載	99
(4) 朝日新聞「元気力」の連載	100
(5) 記者発表（水鳥公園に関する情報の発信）	100
(6) 写真提供実績	101
(7) テレビ・ラジオ出演・新聞等マスコミ取材協力実績	103
(8) ホームページ	104
(9) Facebook	105
(10) 事業報告書の発行	105
(11) その他広報活動	105
6. ボランティア活動	106
(1) Jr. レンジャークラブ	106
(2) 米子水鳥公園友の会の活動	110
(3) 友の会以外のボランティア活動	114
(4) 寄付の拝受実績	115
(5) その他の頂き物実績	116

資料

- ・令和 5 年度水鳥公園だより (No. 298～No. 307) および第 29 回「米子水鳥公園絵画コンクール」チラシ
- ・米子水鳥公園で確認された野鳥リスト (1995 年～2024 年)
- ・米子水鳥公園の歴史 1995 年～2024 年

I 米子水鳥公園の施設概要

1. 米子水鳥公園について

中海は、コハクチョウをはじめとする水鳥の西日本屈指の飛来地となっています。かつて、中海には水鳥の壠(ねぐら)となる浅瀬がたくさんありましたが、干拓によって浅瀬が次々埋め立てられ、失われていきました。そして、米子市の彦名工区の干拓地にできた湿地が、水鳥にとって中海に残された最後の浅瀬となりました。そのため、この湿地を水鳥のために残そうと、地元市民による運動が起きました。

そこで米子市は、この湿地を水鳥の生息地として保全するとともに、市民が自然と触れ合う公園として整備し、平成7年10月22日に米子水鳥公園がオープンしました。それ以降、日本各地から多くの方が訪れ、中海の自然を満喫して頂いております。

現在、米子水鳥公園は、毎年100種類以上、最大約10,000羽の野鳥が確認される、西日本屈指の野鳥の生息地となっています。そして、平成17年11月8日には中海の一部としてラムサール条約登録湿地となりました。

平成20年に開催された第10回ラムサール条約締約国会議で、次のような決議が採択されました。

決議X.8「ラムサール条約2009-2014年対話・教育・参加・啓発(CEPA[※])プログラム」

決議文本文段落18

「18. 締約国会議は、湿地教育センターや関連施設を設立した、あるいは、計画中の締約国に対して、それらの施設が湿地や湿地に関わるCEPAについての学習と研修の鍵となる場に発展することを支えるよう、そしてそれらの施設が英国の水鳥湿地トラスト(WWT)の湿地リンクインターナショナル(WLI)プログラムのもとにあるこうした施設の地球規模の(及び発展中の条約地域規模ならびに各国の)ネットワークへ参加することを支えるよう奨励する。」

※CEPAとは、(Communication, Education and Public Awareness)を示しており、広報・教育・普及啓発を意味します。ラムサール条約の第7回締約国会議の決議VII.9「条約普及啓発プログラム」で、湿地管理への広報・情報伝達(Communication)の重要性が認識されてから使われるようになりました。

このように、ラムサール条約では湿地教育センターの重要性を示し、湿地教育センターが地球規模のネットワークに参加することを推奨しています。米子水鳥公園は、開園当初から中海の湿地教育センターと位置づけて活動し、海外の湿地センターとの国際交流活動にも積極的に取り組んでいます。

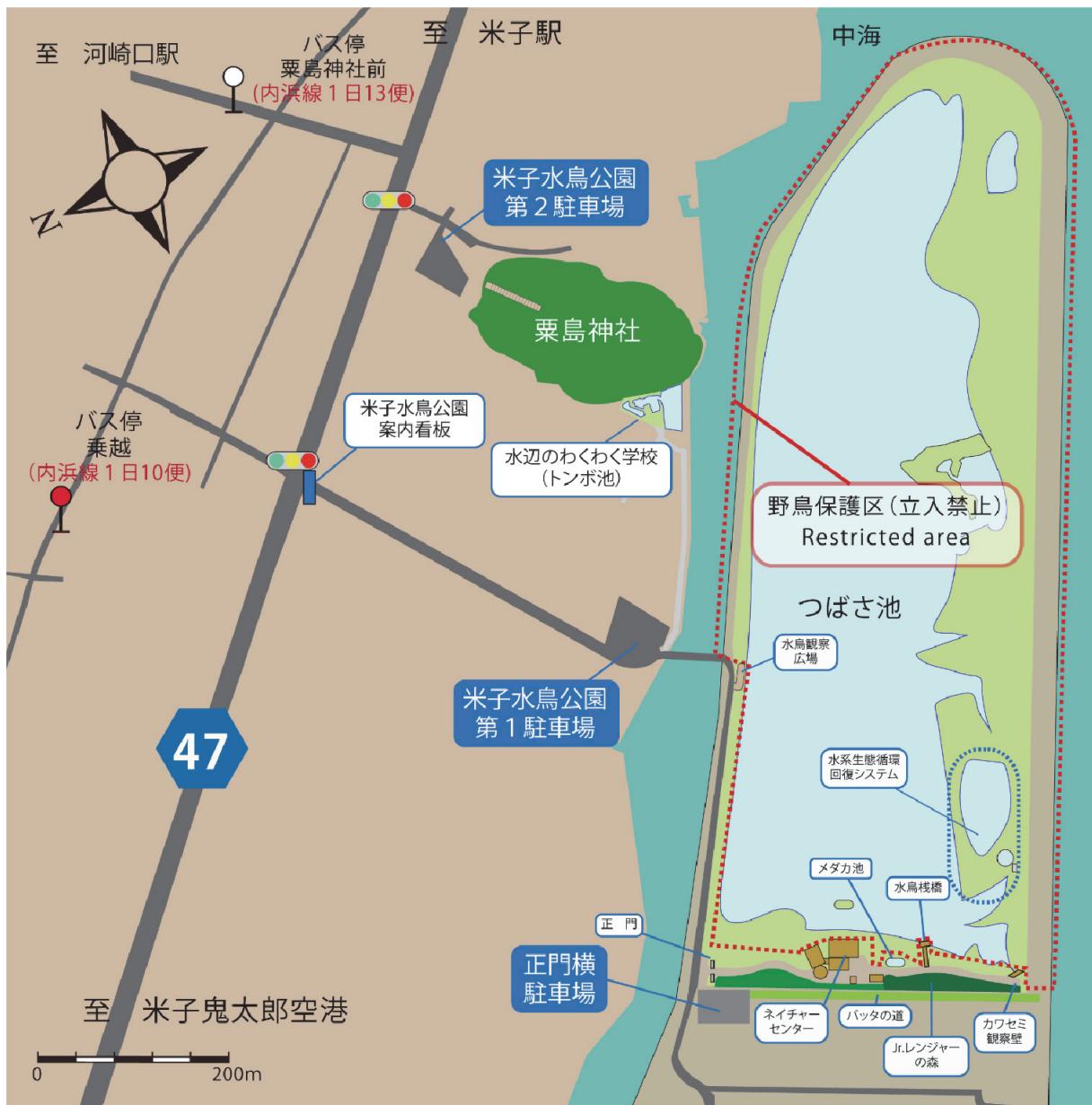


図1 米子水鳥公園案内図

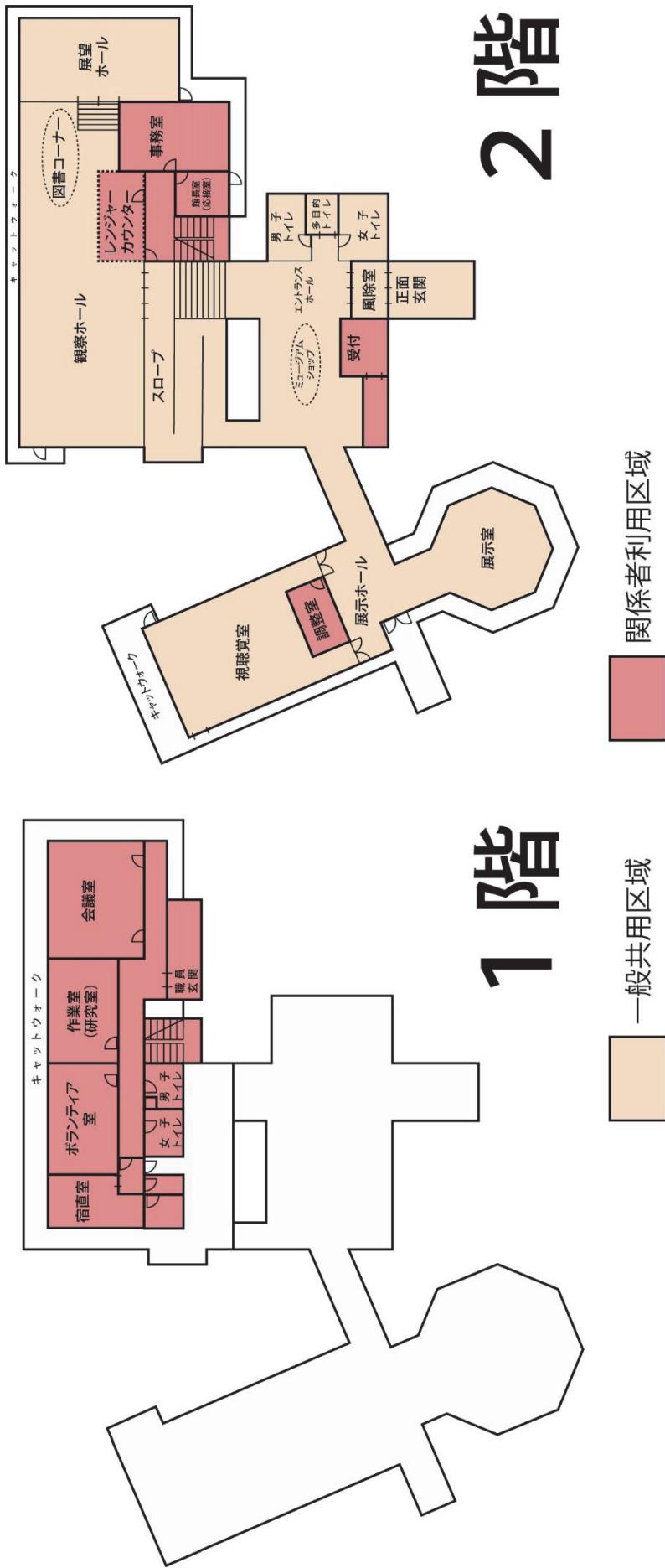


図2 ネイチャーセンター案内図

2. ネイチャーセンターについて

米子水鳥公園は、自然観察の拠点として、園内にネイチャーセンターを設置しています。建物は、鳥が嫌う光を反射する素材を使用せず、景観を損なわないよう、木造になっています。また、資材には県内の木材が使用されています。さらに、ネイチャーセンターには指導員が常駐し、来館者の自然観察をお手伝いしています。

観察ホールは前面がガラス張りになっており、遠くにいる水鳥でも快適に観察できるように、多数の望遠鏡が備え付けてあります。また、正面には中国地方最高峰の大山がそびえたつ雄大な景色も臨めます。

鳥に関する図書コーナーでは、野鳥をはじめとした生物や自然について自由に調べることもできます。2012年度からは、米子市のふるさと納税「がいなよなご応援基金」によって、展望ホールを個室化して空調設備を備えました。さらに、2022年9月からは観察ホールにも空調設備が追加され、四季を通じて快適に館内から野鳥観察が楽しめるようになりました。

視聴覚室では、2m×1.5mの大型スクリーンでコハクチョウの生態や米子水鳥公園の自然を紹介した映像を上映しています。

展示室では、水鳥公園や水鳥についての様々な解説パネルや剥製標本、本物そっくりなバードカービングなどを展示しています。また、照明には省エネ対策としてセンサーライトを導入し、人が来た時だけ灯るようにしています。

エントランスホールには、ミュージアムショップ、冷水器、ベンチを備え、野鳥グッズなどのお土産の購入や休憩にご利用いただいている。

◆今年度実施した特記事項(ネイチャーセンター関連) ※は工事主体

- ・事務室換気扇の交換(6月)
- ・会議室と事務室のエアコンの交換(6月)※米子市
- ・正面玄関の階段およびスロープの修繕(7月～10月)※米子市
- ・視聴覚室キャットウォークの柵の修繕(8月)※米子市
- ・キュービクルに繋がる電線の開閉器交換工事(8月)※米子市
- ・水道メーターの交換(9月)※米子市水道局
- ・正面玄関スロープ登り口に乗降位置案内看板を設置(11月)
- ・貸出用車いすのパンク修理(11月)
- ・ボランティア室窓のアルミサッシ交換工事(12月)※米子市
- ・展示室のショーケースガラス扉の修繕(2月)
- ・観察ホールロールカーテンの修繕(3月)
- ・合併浄化槽の原水槽ポンプの交換(3月)※米子市
- ・宿直室、ボランティア室、研究室のエアコン交換(3月)※米子市
- ・視聴覚室の映像機器交換(3月)※米子市

・火災報知機の火災受信盤の移設(3月)※米子市



写真1 仮設玄関(2023年7月1日)



写真2 仮設玄関に繋がる仮設スロープ
(2023年7月1日)



写真3 視聴覚室キャットウォーク柵の修繕
(2023年8月5日)



写真4 キューピクルに繋がる電線の開閉器
交換工事(2023年8月8日)



写真5 水道メーターの交換
(2023年9月29日)



写真6 ネイチャーセンター正面入口前の階段
修理(2023年10月4日)



写真7 修繕後のネイチャーセンター正面
玄関前の階段(2023年10月6日)



写真8 修繕後のネイチャーセンター正面
玄関前スロープ(2023年10月6日)



写真9 修繕後のネイチャーセンター正面玄関
(2023年10月6日)



写真10 アルミサッシに交換済みの
ボランティア室窓
(2023年12月20日)



写真11 研究室のエアコン交換工事
(2024年3月12日)



写真12 タッチパネル式に改良した視聴覚室
映像選択パネル(2024年3月12日)



写真13 新たに導入した超単焦点プロジェクターと
アンプ(2024年5月25日)



写真14 超単焦点プロジェクターの導入で広く
なった視聴覚室(2024年5月25日)



写真15 観察ホール窓のロールカーテンの
修繕(2024年3月14日)

3. 米子水鳥公園の管理・運営

米子水鳥公園の管理は、「公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団」が米子市から指定管理者に選定されています。(図3)。

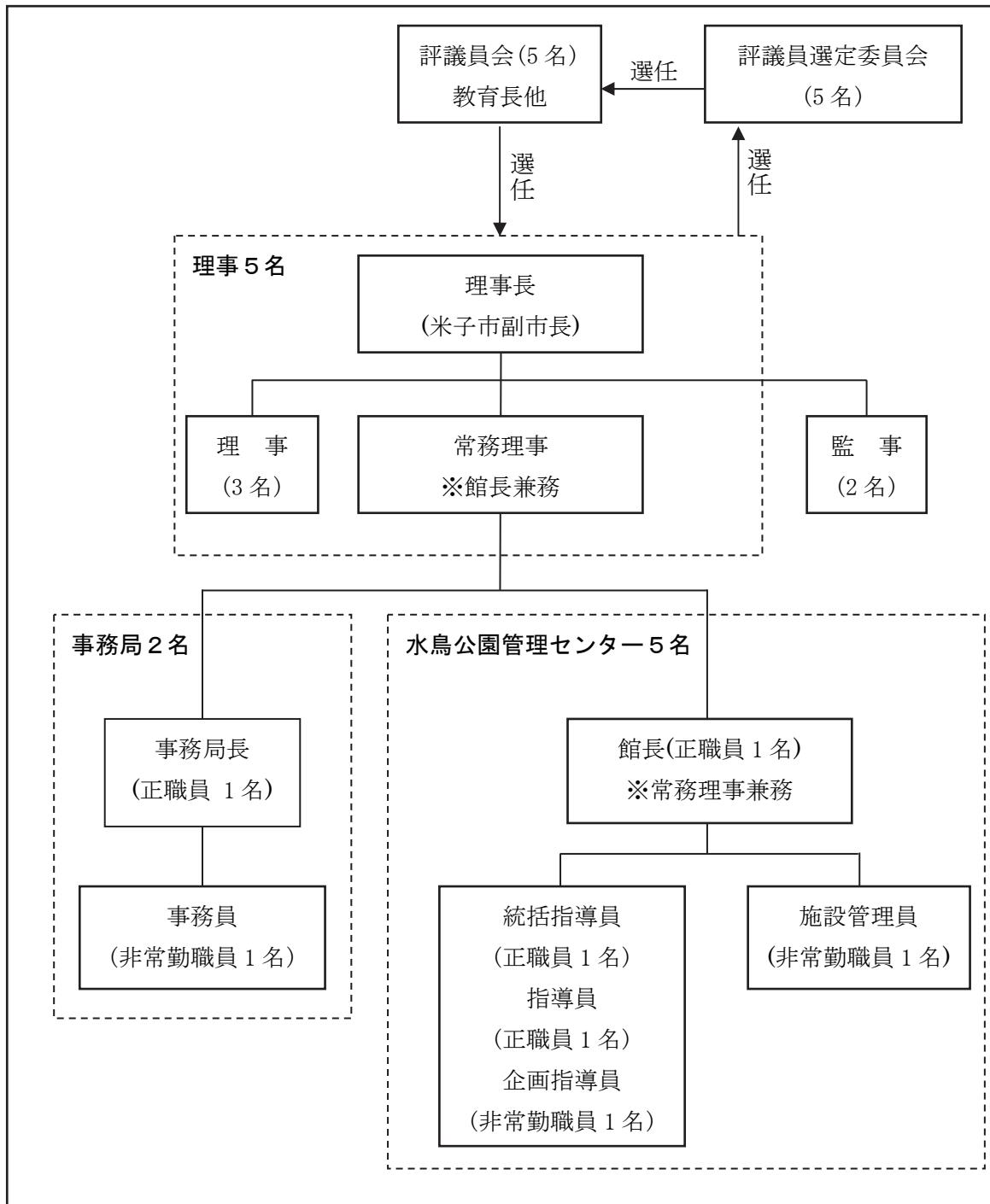


図3 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の組織図

4. 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団について

公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団(以降、財団)は、平成7年に鳥取県と米子市が1億5千万円ずつ出資して設立した財団です。平成7年の米子水鳥公園開園当初から米子水鳥公園の管理・運営を受託しています。

財団は、米子水鳥公園の管理だけでなく、鳥に関する調査研究・普及啓発・国際交流を行い、情報発信に努めています。

公益法人制度改革に関連して、当財団は平成25年度から公益財団法人に移行しました。

設立 平成7年3月31日

基本財産 300,100千円

(鳥取県150,000千円、米子市150,000千円、その他100千円)

運用方法 鳥取県債10年債で運用(利率年0.40%、受取利息年1,200千円)

(1) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の設立目的

この法人は、野生鳥類とそれを取りまく自然環境に対する理解を深める機会を提供するとともに、「鳥」をテーマとした環日本海国際交流を推進することにより、もって人と自然の共生する地域づくりに寄与することを目的とする。

※出典：公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団定款 第2章第3条

(2) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の事業

- ① 野生鳥類とそれを取りまく調査研究に関する事。
- ② 鳥を取りまく自然環境等についての知識の普及啓発及び情報発信に関する事。
- ③ 米子水鳥公園の管理運営業務の受託に関する事。
- ④ 「鳥」をテーマとした環日本海国際交流の推進に関する事。
- ⑤ その他前条の目的を達成するために必要な事業。

※出典：公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団定款 第2章第4条

(3) 担当課

鳥取県 生活環境部 自然共生社会局 水環境保全課

米子市 市民生活部 環境政策課

(4) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の経歴

- 平成 7 年 3 月 財団法人中海水鳥国際交流基金財団設立
- 平成 7 年 4 月 米子市から米子水鳥公園の管理を受託
- 平成 7 年 10 月 米子水鳥公園オープン。開園記念探鳥会を実施。
- 平成 8 年 1 月 第1回水鳥の絵と作文コンクール実施(以後、毎年開催。平成 18 年度からは米子水鳥公園絵画コンクールに改称)
- 平成 9 年 3 月 発信機によるコハクチョウの渡りルート調査実施
- 平成 11 年 1 月 日本白鳥の会全国大会開催(米子コンベンションセンター)
- 平成 11 年 5 月 第1回子ども野鳥クラブ開催(以後、毎年開催。平成 18 年度からは子どもラムサールクラブと改称)
- 平成 11 年 9 月 日本鳥類標識協会米子大会開催(米子コンベンションセンター)
- 平成 11 年 11 月 彦名・水鳥ふれあいウォーキング大会開催(以後毎年開催)
- 平成 12 年 10 月 鳥取県西部地震発生。米子水鳥公園の施設に大きな被害を受け、平成 12 年末日まで休園。事務所を旧米子市役所庁舎へ移設。
米子水鳥公園ホームページ開設
- 平成 12 年 12 月 密猟対策連絡会全国大会(夢みなとタワー)に協力
- 平成 13 年 1 月 元旦から再開園。園内に仮設の事務所と観察舎を開設。
- 平成 13 年 3 月 ロシアの鳥類学者ウラジミール博士を米子に招へい。講演会や鳥類の共同調査を行う。
- 平成 14 年 7 月 神谷指導員が東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク・国内コーディネーター着任
- 平成 14 年 11 月 国民文化祭「鳥のフェスティバル」に協力。鳥取県と共に、第 57 回全国野鳥保護の集いイベント「環日本会野鳥フォーラム」開催(鳥取県立武道館)。
- 平成 15 年 11 月 韓国との水鳥湿地交流を行い、東アジア・シベリア地域ガンカモ類シンポジウム 2003(韓国)で研究発表を行う。
- 平成 16 年 11 月 ロシアの鳥類学者アレクサンダー博士夫妻、エフゲニー博士、日本雁を保護する会の池内俊雄氏を招へいし、国際交流講演会を開催。
- 平成 17 年 4 月 環境省グリーンワーカー事業国指定中海鳥獣保護区におけるカワウの生息状況調査を受託(平成 17 年以降、平成 19 年と平成 27 年を除き平成 31 年まで継続)。
滋賀県立琵琶湖研究所受託研究「鳥類による水生植物の運搬機能解析」(平成 17~19 年度)受託。
- 平成 17 年 8 月 財団 10 周年記念シンポジウム「水鳥だけではないラムサール条約」開催(米子市文化ホール)
水草研究会第 27 回全国集会開催(米子市文化ホール)
- 平成 17 年 10 月 開園 10 周年。記念式典開催。
- 平成 17 年 11 月 第 9 回ラムサール条約締約国会議(ウガンダ)に米子の高校生を

- 連れて参加。第1回 KODOMO ラムサールに参加。
- 平成 17 年 12 月 ラムサール条約登録報告会に高円宮妃殿下を招へい。
- 平成 18 年 11 月 ユーリ・ゲラシモフ博士を迎へ、国際交流講演会を開催。
- 平成 19 年 7 月 日・中・韓子ども湿地交流 in 韓国・安山(韓国)に、中海で活動している子ども 4 名を派遣。以後、韓国との交流がはじまる。
- 平成 20 年 2 月 KODOMO ラムサール全国湿地交流<中海・宍道湖> (松江市)に共催団体の一つとして参画。
第1回「中海の未来を子どもと語る会」開催
(以後、平成 24 年度まで毎年開催)
- 平成 20 年 10 月 第10回ラムサール条約締約国会議(韓国)にあわせて、「KODOMO ラムサール in 韓国」を豊岡市と共同開催。小学生 3 名を派遣。
- 平成 21 年 4 月 第1回 Jr. レンジャークラブ開催 (以後、毎年開催)
- 平成 21 年 6 月 タカラハーモニストファンドから助成金を得て、中海へのコアマモの植栽に関する研究を実施。
- 平成 23 年 4 月 みどりの日自然環境功労者環境大臣表彰受賞
(自然ふれあい部門)
- 平成 25 年 3 月 公益財団法人に移行
- 平成 27 年 6 月 今井印刷株式会社と共同で「米子水鳥公園の生態系と野鳥図鑑」発刊
- 平成 27 年 10 月 開園 20 周年記念式典、その他記念イベント開催。
- 平成 27 年 12 月 「米子水鳥公園の生きものカルタ」制作
- 平成 28 年 8 月 「ラムサールシンポジューム 2016 in 中海・宍道湖」を環境省・鳥取県・島根県・大山中海市長会・WIJ・RCJ と共同開催(米子全日空ホテル)
- 平成 29 年 5 月 Jr. レンジャークラブが第71回愛鳥週間・平成 29 度野生生物保護功労者表彰・環境省自然環境局長賞を受賞
- 平成 30 年 12 月 「米子水鳥公園バードカービング・デコイ公募展」開催
※水に浮かぶデコイのコンクール開催は日本初
- 平成 31 年 4 月 米子市から「中海生態系調査業務」「米子市こどもエコクラブ実施業務」を受託 ※以後継続
- 令和元年 6 月 マツダケン動物絵画展「水に憩う」開催
- 令和 2 年 3 月 国際的な新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、主催企画の開催を中止。
- 令和 2 年 10 月 開園 25 周年記念式典開催
- 令和 3 年 2 月 鳥取県環境立県推進功労者知事表彰受賞

※米子水鳥公園のこれまでの出来事については、巻末の「米子水鳥公園の歴史」をご覧ください。

II 中海水鳥国際交流基金財団事業報告

1. 米子市受託事業(米子水鳥公園管理業務)

(1) 施設の利用状況

年間入館者数	18,422 人	(前年度比+497 人)
無料入館者率	69.3 %	(前年度比-0.8%)
普及啓発事業参加者数	15,925 人	(前年度比-4,975 人)
ボランティア参加者数	930 人	(前年度比+109 人)

表1 過去10年間の米子水鳥公園ネイチャーセンター入館者数一覧表

単位:名

年度\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	入館者数 総合計	無料入館 者数合計	無料入館 者率(%)
平成26年度	1,149	1,735	1,431	914	1,229	1,574	2,007	2,108	1,533	1,670	2,390	1,551	19,291	12,836	66.5
平成27年度	1,031	1,692	1,043	930	1,436	1,043	3,010	2,409	1,557	2,294	1,810	1,654	19,909	13,453	67.6
平成28年度	1,008	1,466	1,252	976	1,004	1,172	2,143	2,032	1,531	2,048	1,624	1,911	18,167	12,965	71.4
平成29年度	1,164	1,535	1,207	1,136	1,044	1,545	2,093	2,230	1,662	2,283	1,718	1,792	19,409	14,040	72.3
平成30年度	1,181	1,525	1,322	845	1,021	1,298	2,049	2,656	1,941	2,618	2,065	1,567	20,088	14,607	72.7
平成31年度/ 令和元年度	1,520	1,963	2,028	1,149	1,198	1,467	2,435	2,719	1,762	2,923	2,155	1,511	22,830	16,415	71.9
令和2年度	403	500	794	1,005	1,095	1,186	2,083	2,641	1,609	1,396	2,189	1,514	16,415	11,867	72.3
令和3年度	1,307	1,631	774	870	505	959	1,956	2,600	1,601	1,722	1,084	1,252	16,261	11,706	72.0
令和4年度	840	1,403	1,075	836	1,367	1,324	1,925	2,557	1,417	1,783	1,938	1,460	17,925	12,571	70.1
令和5年度	1,217	1,381	1,344	828	1,306	1,355	1,534	2,447	1,681	1,938	1,908	1,483	18,422	12,775	69.3

1. 無料入館者数は、入館者数合計の内数である。

2. 平成26年4月から、消費税の増税により入館料を大人310円(団体200円)、年間パスポートを1,540円に改定。

3. 令和元年10月から、消費税の増税により年間パスポートを1,570円に改定。

4. 令和元年12月から新型コロナウイルスが世界的に感染拡大。国内でも感染者が増加し、令和2年3月～6月の主催企画を一部を除き中止した。

5. 新型コロナウイルスの感染拡大をうけて、令和2年4月14日(火)～5月7日(木)に臨時休園した。

6. 令和3年7月19日(月)に鳥取県版新型コロナ特別警報が発令され、以後の予約制企画の開催を中止した。

7. 令和3年8月16日(月)～8月31日(火)に、ネイチャーセンター観察ホールのエアコン設置工事のため休園とした。

8. 令和3年11月から年間パスポートを1,500円に改定。

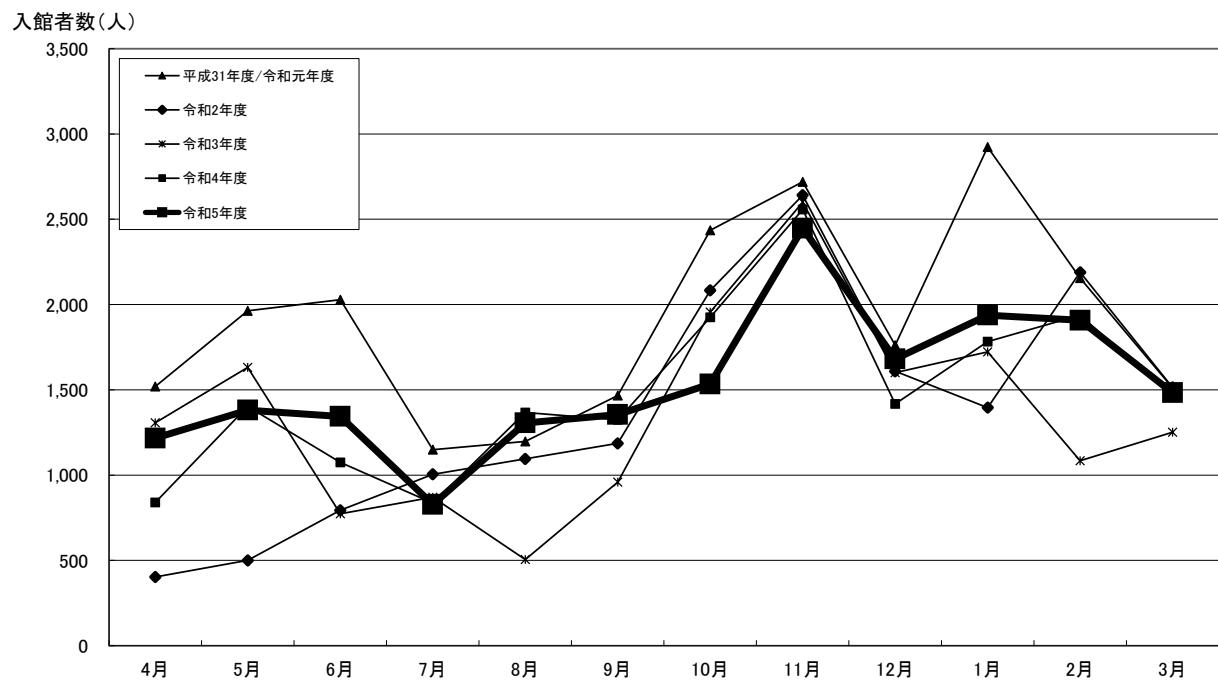


図4 過去5年間のネイチャーセンターの月別入館者数の推移
(平成31年度～令和5年度)

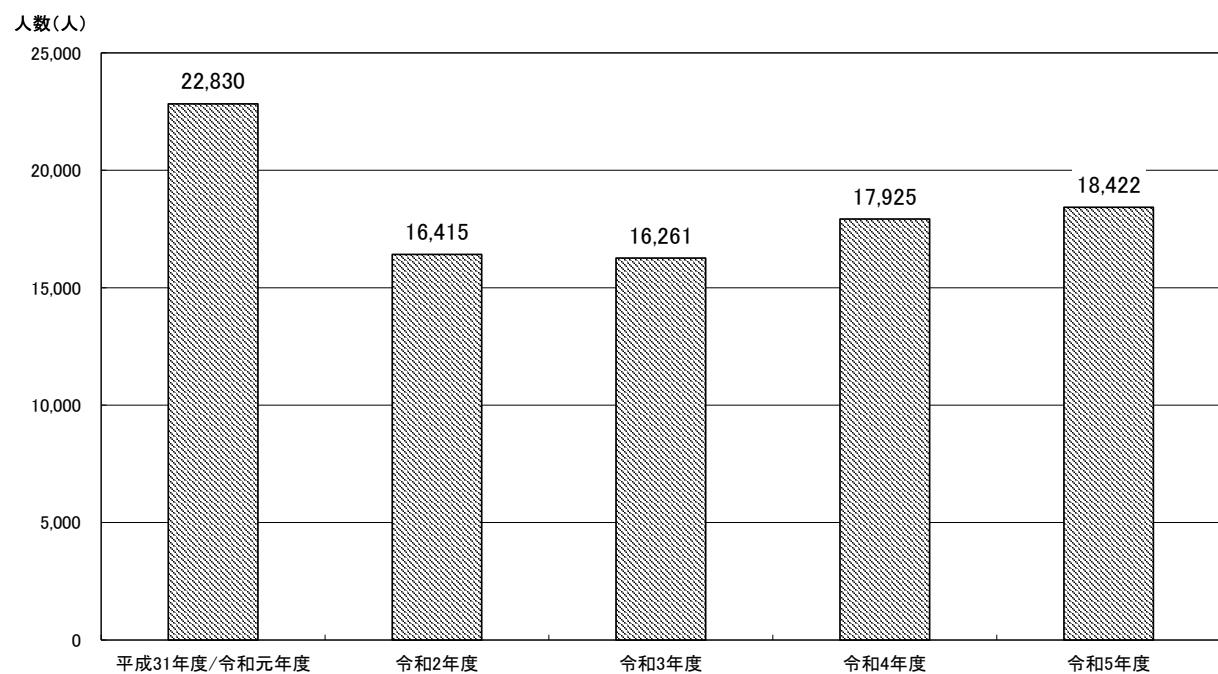


図5 過去5年間のネイチャーセンター入館者数の推移

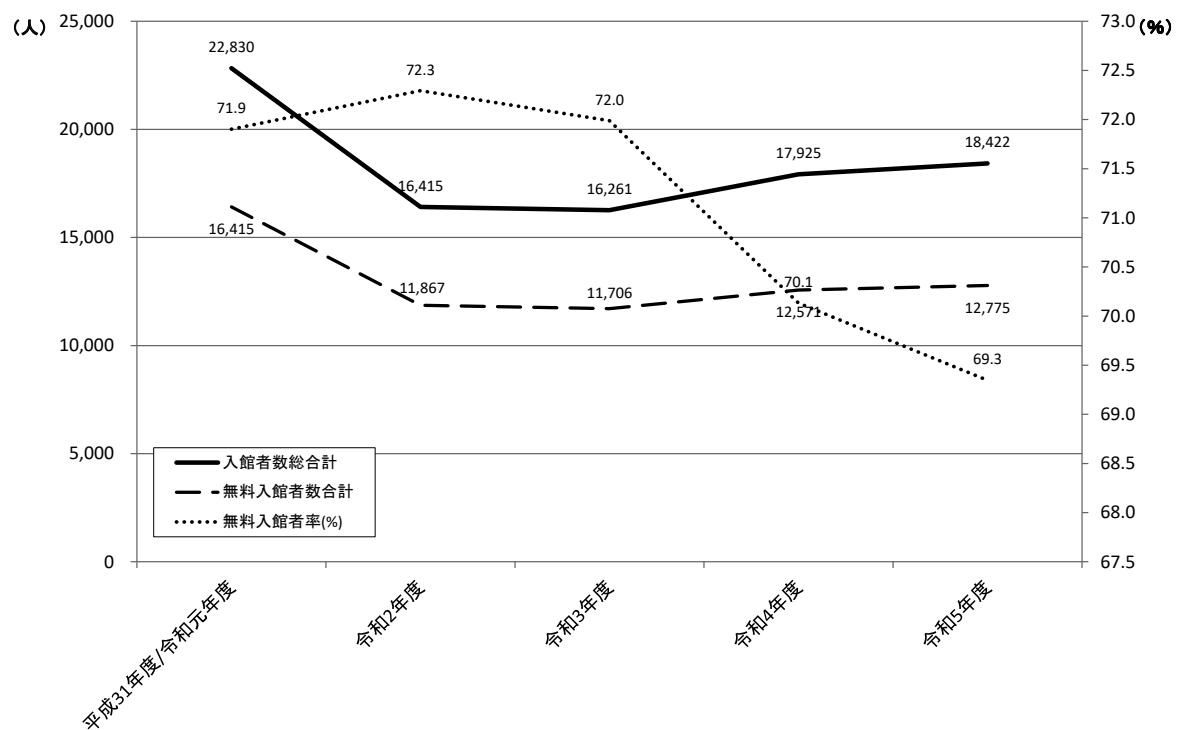


図 6 過去 5 年間のネイチャーセンター入館者数と無料入館者数の推移

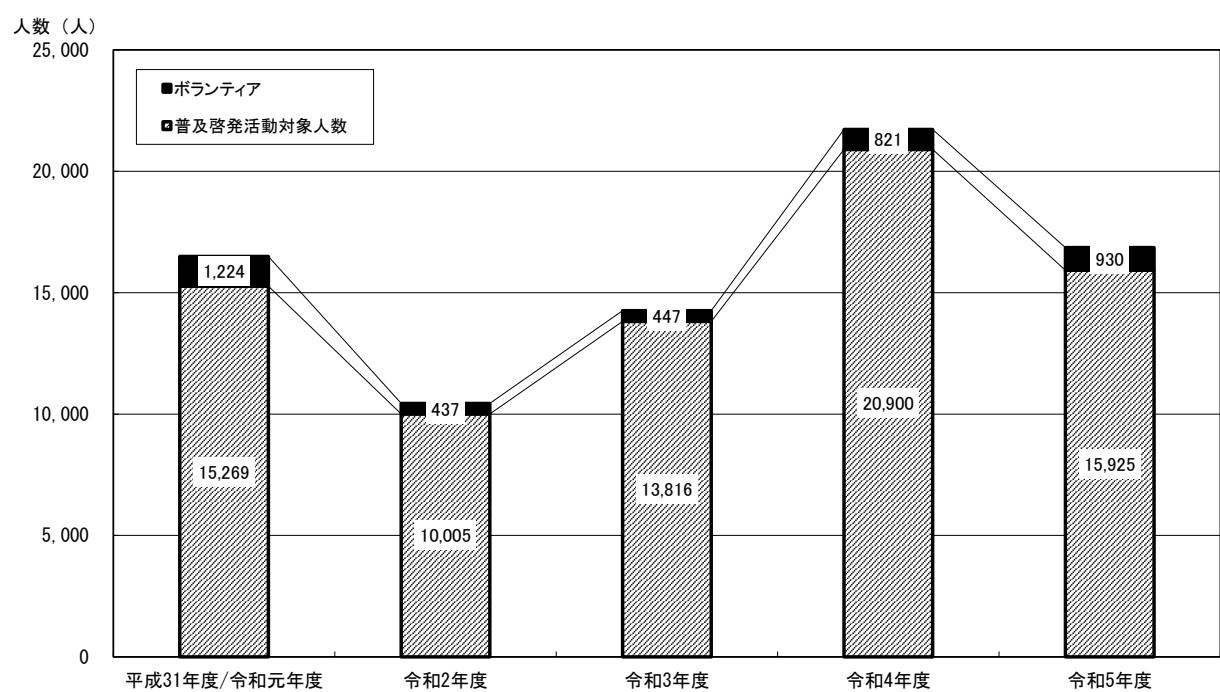


図 7 過去 5 年間の普及啓発活動とボランティアの参加人数

(2)環境管理活動

- ・刈払機による保護区内の岸辺の草刈り(8月を除く6月～9月に週1回)
- ・乗用草刈り機による保護区内の草刈り(5月、6月、9月に各1回)
- ・水辺のわくわく学校(トンボ池)のヨシ・ガマ刈り(6月に1回、他3回)
- ・その他、米子水鳥公園敷地内の草刈り・樹木剪定(随時)

◆今年度に実施した施設管理に関する特記事項(ネイチャーセンター以外)

- ・4カ所に昆虫ホテルを新設(4月)
- ・駐輪スタンドを新設(8月)
- ・水系生態循環回復システムの凝集剤を補充(9月)
- ・正門入口に設置しているハートフル駐車場位置案内看板の追加(11月)
- ・園路南端の柵の修繕(2月)
- ・正門横駐車場の整地(3月)
- ・野鳥保護区奥のヨシの刈り取り(3月)※米子市
- ・刈りヨシの搬出(3月)



写真16 園路付近に新設した昆虫ホテル
(2023年4月19日)



写真17 乗用草刈り機による野鳥保護区内の
草刈り(2023年5月12日)



写真18 刈り払い機による野鳥保護区内の
岸辺の草刈り(2023年6月22日)



写真19 新設した駐輪スタンド
(2023年8月5日)



写真 20 ネイチャーセンター前の岸辺を
埋め戻すための砂
(2023 年 9 月 14 日)



写真 21 彦名東橋広場の生垣の剪定
(2023 年 9 月 29 日)



写真 22 凝集剤の補充(2023 年 9 月 25 日)



写真 23 修繕後の園路南端の柵
(2024 年 3 月 10 日)



写真 24 正門横駐車場の整地
(2024 年 3 月 12 日)



写真 25 水質浄化対策としてヨシ刈りを行つ
た保護区内奥のヨシ原
(2024 年 3 月 12 日)



写真 26 剪ったヨシの集積作業
(2024年3月24日)



写真 27 剪ったヨシの搬出
(2024年3月28日)

(3) 高病原性鳥インフルエンザへの対応

米子水鳥公園では、2011年から鳥インフルエンザに対する警戒措置をとっています。今年度は園内で高病原性鳥インフルエンザウイルスは検出されませんでした。

◆今年度実施した鳥インフルエンザに関する対応

- ・ネイチャーセンター玄関前に靴底の消毒槽を設置
- ・検体としてのカモ類の糞便採取と水鳥の数の計測(鳥取県から受託)

(4) 外来種対策

園内に生息する特に対策が必要な外来生物の駆除に取り組んでいます。アカミミガメの駆除のため、2018年からカメの捕獲器「かめぼちゃ」を1台導入し、捕獲したカメを納めるための冷凍庫も備えています。

今年度は、アカミミガメを8匹駆除(前年度比+1匹)したほか、外周堤防に侵入していたオオキンケイギクを駆除しました。



写真 28 かめぼちゃにあがった
アカミミガメ (2023年6月3日)



写真 29 駆除したオオキンケイギク
(2023年6月15日)

2. 国際交流事業

(1)「東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ(ガンカモ類)」への参加・協力

「東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ事業推進検討業務」は、環境省が一般社団法人バードライフ・インターナショナル東京(以降、BI 東京)と請負契約を結んで実施している事業で、財団はこの事業に基づき、BI 東京からガンカモ類国内コーディネーター業務を受注しています。

◆受注名称

「東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ」(EAAFP)
ガンカモ類国内コーディネーター業務

◆担当者

神谷 要 館長

◆活動内容

- ・ニュースレターの発行(年間 6 回)
- ・メーリングリストの管理(発信されたメール: 年間 223 通)
※前年度比-47 通
- ・ネットワーク拡大に向けての勧誘活動
- ・米子水鳥公園を含めたフライウェイ・パートナーシップの幅広い普及と交流(21 サイト)

◆EAAFP 業務に関する会議

①令和 5 年度 EAAFP 国内連絡会

日 時: 令和 6 年 2 月 19 日(月) 10:00~16:20

出 席 者: 神谷 要 館長 ほか 17 名

会 場: 環境省 22 階会議室およびオンライン

主 催: 環境省野生生物課

事業請負: バードライフ・インターナショナル東京

内 容: 国内の活動や渡り性水鳥・生息地の保全状況等について共有するとともに、課題を整理し、取組の方針について検討した。そして、各種群のコーディネーター及びNPOパートナーが参加し、財団が受託しているガンカモ類国内コーディネーター業務について報告した。

②「EAAFP 参加地における鳥類モニタリングの現状と課題」報告会

日 時：令和 5 年 9 月 20 日(水) 14:00 ~ 16:30

出 席 者：神谷 要 館長 ほか 52 名

会 場：Webex によるオンライン会議

主 催：環境省野生生物課

事業請負：バードライフ・インターナショナル東京

内 容：議論や報告書の内容を各ネットワーク参加地に共有することを目的として、国内の渡り性水鳥のモニタリングの現状と課題、及びこれまでの成果から見えてきた気候変動の影響について報告された。

③「EAAFP ネットワーク参加地における水鳥モニタリングのハンドブック」検討会

日 時：令和 6 年 2 月 7 日(水) 15:00~16:40

出 席 者：神谷 要 館長 ほか 4 名

会 場：Webex によるオンライン会議

主 催：環境省野生生物課

事業請負：バードライフ・インターナショナル東京

内 容：次年度制作予定の水鳥モニタリングのハンドブックの骨子案について協議した。また、昨年 EAAFP 事業で行ったモニタリングの解析について報告書としてまとめたものを、ハンドブックとしてどのように各サイトに伝えるか検討した。

(2)子どもラムサール交流事業（受託事業）

ラムサール条約に登録された中海・宍道湖周辺で、日頃から活動している鳥取・島根両県の子ども達と、同じラムサールサイトの藤前干潟（愛知県）の子供たちと交流を促進するため、交流事業を行いました。

期 間：令和5年8月26日（土）～令和5年8月27日（日）

参加者：米子水鳥公園「子どもラムサールクラブ」「Jr.レンジャークラブ」

引率3名、大人16名、中学生3名、小学生17名

宍道湖グリーンパーク＆ゴビウス「ラムサール探偵団」

引率3名、小学生8名

劇団シンデレラ、ユースラムサールジャパン

大人7名、高校生7名、中学生2名、小学生1名

場 所：米子港（中海環境フェア in よなご・中海体験クルージング会場）

米子水鳥公園ネイチャーセンター

島根県立宍道湖自然館ゴビウス

主 催：鳥取県・島根県

受 託：公益財団法人 中海水鳥国際交流基金財団

協 力：公益財団法人 ホシザキグリーン財団

ユースラムサールジャパン・劇団シンデレラ

内 容：劇団シンデレラが映像撮影のために中海を訪れる機会を利用して、子どもラムサールクラブとホシザキグリーン財団のラムサール探偵団と一緒に交流会を行った。

1日目は、ラムサール探偵団と劇団シンデレラに米子までバスで移動していただき、一緒に中海環境フェア in よなごと中海体験クルージングに参加した。劇団シンデレラは、中海環境フェア in よなごで環境劇を2回上演した。また、ユースラムサールジャパンとしての活動も、ポスターで展示した。

2日目は、米子水鳥公園でアキニレの幼木の植樹を行った。その後、弓ヶ浜展望所、江島大橋（通称「べた踏み坂」）、宍道湖のかくれ庵を巡り、近くの水辺で採水して塩分濃度を計測した。かくれ庵で昼食後にゴビウスへ移動し、ホシザキグリーン財団の施設見学・交流プログラムに参加した。



写真 30 中海環境フェア in よなごで
劇を披露する劇団シテ レの皆さん
(2023 年 8 月 26 日)



写真 31 子どもラムサールクラブ、Jr. レンジ タークラブの
会員も劇に出演(2023 年 8 月 26 日)



写真 32 アキニレの記念植樹
(2023 年 8 月 27 日)



写真 33 ネイチャーセンターを見学中の劇団シテ レの
皆さん(2023 年 8 月 27 日)



写真 34 宍道湖を背景に記念撮影
(2023 年 8 月 27 日)



写真 35 ゴビウスで交流プログラムに参加
(2023 年 8 月 27 日)

(3)世界湿地の日記念イベント

①「米子水鳥公園のゆかいな仲間たち総選挙 2024」

米子水鳥公園でこれまでに確認されている、鳥以外の生き物 20 種類の人気投票を実施しました。開票の結果選出された上位 12 種類で、「米子水鳥公園のゆかいな仲間たちカレンダー」を制作して、2024 年 10 月頃に関係各所へ配布予定のほか、ミュージアムショップで販売予定です。

なお、今年度も昨年度に続き、米子市選挙管理委員会のご厚意で、本物の投票箱をお借りして使用させて頂きました。

投票期間：2024 年 2 月 1 日(木)～2 月 29 日(木)

投票数：のべ 1,276 票 (前年比-268 票)

開票結果：	第 1 位	カヤネズミ	446 票
	第 2 位	タヌキ	374 票
	第 3 位	ツバメシジミ	352 票
	第 4 位	スッポン	296 票
	第 5 位	ルリタテハ	271 票
	第 6 位	ウラギク	222 票
	第 7 位	ウチワヤンマ	208 票
	第 8 位	ケラ	187 票
	第 9 位	ネジバナ	173 票
	第 10 位	オナガアカネ	165 票
	第 11 位	ホンドニジゴミムシダマシ	134 票
	第 12 位	ヒメシロアサザ	114 票



写真 36 米子水鳥公園のゆかいな仲間たち
総選挙 2024(2024 年 2 月 3 日)



写真 37 開票結果発表(2024 年 3 月 1 日)

②「真冬の鳥を観察しよう！」 ※子どもラムサールクラブで開催

日 時：令和 6 年 2 月 11 日(日) 13:30～15:35

会 場：ネイチャーセンター

③「中海の恵みを味わおう会！」 ※手作り自然教室で開催

日 時：令和 6 年 2 月 18 日(日) 10:00～14:00

会 場：ネイチャーセンターハイジ



写真 38 子どもラムサールクラブ「真冬の鳥を観察しよう！」

(2024 年 2 月 11 日)



写真 39 中海の恵みを味わおう会！(2024 年 2 月 18 日)

3. 調査研究事業

(1) 鳥類全種全量調査

①2023 年度確認鳥種：152 種類（標識調査を含む・表 2）

②毎月第二土曜日のデータ集計結果：106 種、のべ 19,257 羽（表 3）

③注目すべき鳥（主に過去の記録が 10 例未満の種）

・ハイイロガン（初記録）

2023 年 11 月 30 日～2024 年 3 月 15 日・成鳥 1 羽

・サカツラガニ（8 例目）※2018 年 11 月 26 日以来

2023 年 11 月 30 日～2024 年 1 月 1 日・成鳥 1 羽

・メジロガモ（9 例目）※2022 年 12 月 10 日以来

2023 年 10 月 8 日～10 月 22 日・成鳥メス 1 羽初認

・シベリアオオハシシギ（3 例目）※2013 年 5 月 5 日以来

2023 年 4 月 26 日～28 日・オス 1 羽メス 1 羽

・ソリハシセイタカシギ（7 例目）※2023 年 2 月 22 日以来

2023 年 11 月 17 日～2024 年 4 月 14 日・第 1 回冬羽 1 羽

・オジロトウネン（4 例目）※2013 年 10 月 6 日以来

2023 年 10 月 1 日・幼鳥 1 羽

・ツメナガセキレイ（3 例目）※2018 年 9 月 15 日以来

2023 年 5 月 13 日・1 羽

・ナベヅル（7 例目）※2019 年 2 月 15 日以来

2023 年 12 月 9 日・成鳥 2 羽

・ハジロコチドリ（3 例目）※2017 年 8 月 27 日以来

2023 年 9 月 9 日～10 月 15 日・第 1 回冬羽 1 羽

・ヒバリシギ（8 例目）※2022 年 9 月 24 日以来

2023 年 7 月 30 日～10 月 5 日・幼鳥 1～6 羽

・オオノスリ（2 例目）※2021 年 3 月 25 日以来

2024 年 2 月 14 日～2 月 15 日・幼鳥 1 羽

・ヒレンジャク（2 例目、3 例目）※2020 年 2 月 11 日以来

2023 年 4 月 22 日・5 羽

2024 年 3 月 24 日・被食痕

・マミチャジナイ（3 例目）※2021 年 5 月 14 日以来

2023 年 10 月 8 日・1 羽

・ヤマシギ（8 例目）※2023 年 1 月 29 日以来

2023 年 12 月 21 日～2024 年 2 月 1 日・1～5 羽

・ウミウ（2 例目）※1995 年 10 月 28 日以来

2023年4月23日・幼鳥1羽

・エゾセンニュウ (5年連続)

2023年9月10日・第1回冬羽1羽 (鳥類標識調査)

・キクイタダキ (8例目) ※2019年11月3日以来

2023年11月8日～11月15日・1～2羽

・ミソサザイ (3例目) ※2022年12月4日以来

2024年2月18日・1羽 (地鳴き)

※2024年1月26日にも不確実な観察記録あり。

・コウノトリ (8例目) ※2021年10月24日以来

2024年3月17日・1羽

・コオバシギ (5例目) ※2020年3月30日以来

2023年4月29日～4月30日・1羽

・コサメビタキ (4例目・5例目) ※2021年5月9日以来

2023年5月6日・1羽

2023年10月12日・1羽

・ヘラサギ「香川さん」^{注1}

2023年11月8日 (秋の渡り)

2024年3月11日～3月18日 (春の渡り) ※3月19日終認の可能性あり

・ヘラサギ「エムちゃん」^{注2}

2024年2月22日 (春の渡り)

④通算確認種類数 (1995年10月～2024年3月)

249種(外来種含め 254種: 卷末の野鳥リストを参照)

※過去のオオセグロカモメの記録の中にニシセグロカモメ(亜種ホイグリ
ンカモメ)が含まれていたため、新規で追加した。

⑤コハクチョウの飛来状況(図9)

- ・初認日: 2023年10月10日 (1羽) 前年比: 1日遅い 同数
- ・ピーク: 2023年11月9日 (670羽) 前年比: 14日遅い +130羽
- ・終認日: 2024年3月18日 (1羽) 前年比: 同日 -4羽
- ・吉田さんの滞在期間^{注3}: 2023年3月23日～4月27日 (36日間)

昨年よりも1日遅い10月10日に初飛来し、その後順調に個体数が増加して11月7日に最大値の670羽まで増えたが、その後急速に減少し100羽以下となった。この時期に、採食地である島根県安来市宇賀荘地区の田んぼに水が入り、ここにねぐらを移動したと考えられる。その後、最少で数羽程度まで数が減ったが、おおむね100羽前後で推移した。2月になると再び飛来数が増え、3月10日には今季のピークに迫る615羽を記録し、3月18日に1羽確認されたのが終認だった。

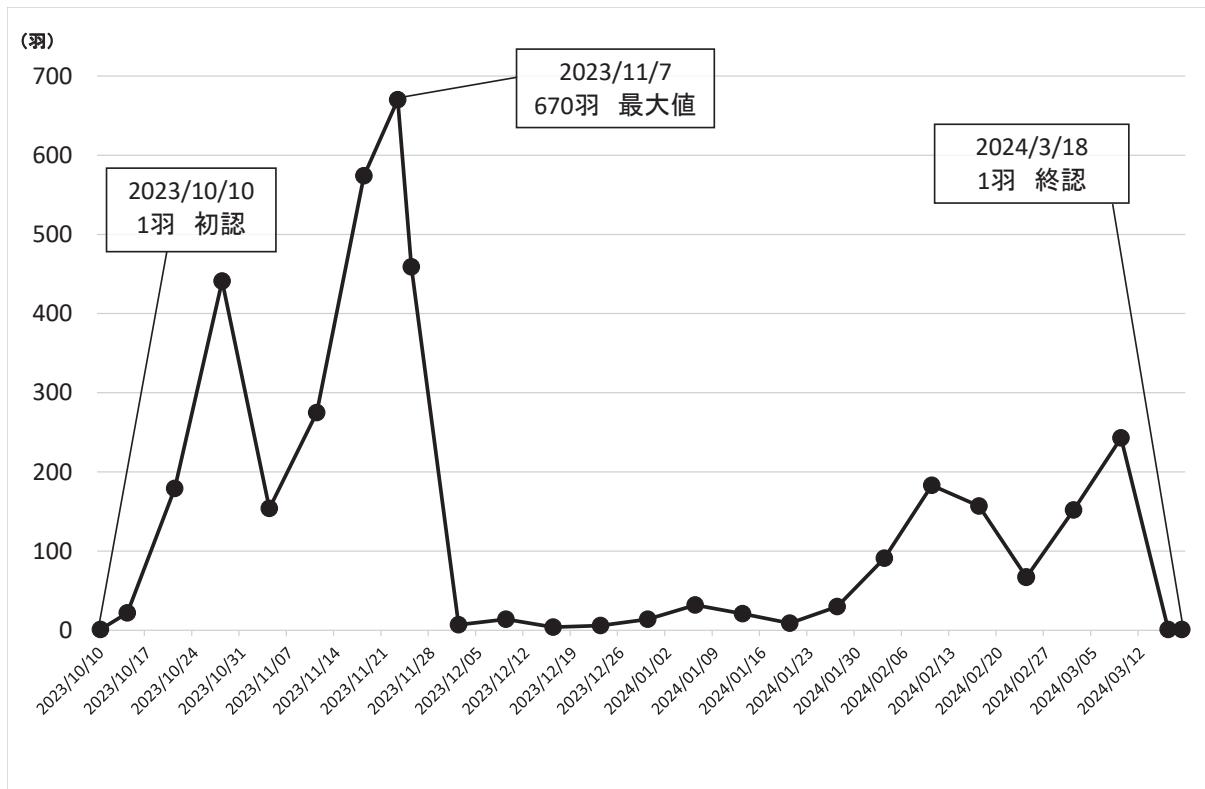


図8 2023年度のコハクチョウの個体数の推移
(初認、最大値、終認以外は土曜日データ抽出)

⑥特記事項

- ・ハイイロガンを初確認した。
- ・ヘラサギの「香川さん」を、2023年秋と2024年春の渡りで確認した。香川県で継続観察している福丸政一氏から、11月9日から3月10日まで現地で確認されていたと情報提供があった。
- ・昨年春に初飛來したヘラサギの「エムちゃん」が、今年も2月22日に飛來した。その後、翌23日に香川県の越冬地に戻っているのが現地の福丸政一氏によって確認された。
- ・2014年以降、ほぼ毎年春に確認されている飛べないコハクチョウ「吉田さん」を確認した。6月22日に島根県安来市の伯太川河川敷で死亡が確認された。

注1：2016年3月に現れて以降、ほぼ毎年秋の渡りの時期に飛來し、香川県で越冬した後、春の渡りで再び園内に飛來するヘラサギの常連個体。くちばしの模様により個体識別ができる。

注2: 2023年3月8日に香川さんと一緒に飛来し、3月30日まで滞在した。香川さんと同じ越冬地でこの名で呼ばれている常連個体で、くちばし先端の黄色斑がMの形に分断されていることが由来。

注3: 2012年8月16日の島根県HPのブログに掲載されていた個体と思われる、左翼を負傷して飛べなくなったメスのコハクチョウ。このブログに吉田川で過ごしていると記載されていたことから「吉田さん」と呼んでいる。2014年以降、2016年以外の毎年春に園内に現れていた。



写真40 初記録のハイイロガン(右)と
サカツラガン(2023年11月30日)



写真41 2例目のウミウ幼鳥
(2023年4月23日)



写真42 2例目のオオノスリ幼鳥
(2024年2月14日)



写真43 3例目のヒレンジャク第1回冬羽
(2023年4月22日)



写真 44 3 例目のシベリアオオハシシギ夏羽
(2023 年 4 月 27 日)



写真 45 3 例目のハジロコチドリ幼鳥
(2023 年 9 月 14 日)



写真 46 4 例目のコオバシギ
(2023 年 4 月 29 日)



写真 47 コハクチョウ「吉田さん」
(2023 年 4 月 12 日)



写真 48 秋の渡りで飛来したヘラサギ
'香川さん' (2023 年 11 月 8 日)



写真 49 2 年連続で春の渡りで飛来した
ヘラサギ「エムちゃん」
(2024 年 2 月 22 日)

表2 米子水鳥公園で確認された鳥類 (2023/4/1~2024/3/31)

科	種類名	学名	2023年										2024年			
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
カモ科	ハイイロガン	<i>Anser anser</i>								○	○	○	○	○	○	○
カモ科	サカツラガン	<i>Anser cygnoid</i>								○	○	○	○	○	○	○
カモ科	ヒシクイ	<i>Anser fabalis</i>								○	○	○	○	○	○	○
カモ科	マガニ	<i>Anser albifrons</i>								○	○	○	○	○	○	○
カモ科	コブハクチョウ	<i>Cygnus olor</i>	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カモ科	コハクチョウ	<i>Cygnus columbianus bewickii</i>	○										○	○	○	○
カモ科	オオハクチョウ	<i>Cygnus cygnus</i>														○
カモ科	ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i>	○													○
カモ科	オシドリ	<i>Aix galericulata</i>							○	○	○					
カモ科	トモエガモ	<i>Sibirionetta formosa</i>	○						○	○	○	○	○	○	○	○
カモ科	シマアジ	<i>Spatula querquedula</i>	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カモ科	ハシビロガモ	<i>Spatula clypeata</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カモ科	オカヨシガモ	<i>Mareca strepera</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カモ科	ヨシガモ	<i>Mareca falcata</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カモ科	ヒドリガモ	<i>Mareca penelope</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カモ科	アメリカヒドリ	<i>Mareca americana</i>														
カモ科	ヒドリガモ×アメリカヒドリ	<i>Mareca penelope × Mareca americana</i>														
カモ科	カルガモ	<i>Anas zonorhyncha</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カモ科	マガモ×カルガモ	<i>Anas platyrhynchos × Anas zonorhyncha</i>														
カモ科	マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カモ科	マガモ×オナガガモ	<i>Anas platyrhynchos × Anas acuta</i>														
カモ科	オナガガモ	<i>Anas acuta</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カモ科	コガモ	<i>Anas crecca crecca</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カモ科	コガモ×アメリカコガモ	<i>A. c. crecca × A. c. carolinensis</i>														
カモ科	ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カモ科	ホシハジロ×メジロガモ	<i>Aythya ferina × Aythya nyroca</i>														
カモ科	アカハジロ×メジロガモ	<i>Aythya baeri × Aythya nyroca</i>														
カモ科	メジロガモ	<i>Aythya nyroca</i>														
カモ科	キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カモ科	キンクロハジロ×スズガモ	<i>Aythya fuligula × Aythya marila</i>														
カモ科	スズガモ	<i>Aythya marila</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カモ科	ホオジロガモ	<i>Bucephala clangula</i>														
カモ科	ミコアイサ	<i>Mergus albellus</i>	○													
カモ科	ウミアイサ	<i>Mergus serrator</i>														
キジ科	キジ	<i>Phasianus versicolor</i>	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○
アマツバメ科	アマツバメ	<i>Apus pacificus</i>	○		○		○									○
カッコウ科	カッコウ	<i>Cuculus canorus</i>		○	○	○										
ハト科	キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
クイナ科	クイナ	<i>Rallus indicus</i>	○								○	○	○	○	○	○
クイナ科	バン	<i>Gallinula chloropus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
クイナ科	オオバン	<i>Fulica atra</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
クイナ科	ヒクイナ	<i>Zapornia fusca</i>	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ツル科	ナベヅル	<i>Grus monacha</i>										○				
カツブリ科	カツブリ	<i>Tachybaptus ruficollis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カツブリ科	カンムリカツブリ	<i>Podiceps cristatus</i>	○													
カツブリ科	ミミカツブリ	<i>Podiceps auritus</i>														
カツブリ科	ハジロカツブリ	<i>Podiceps nigricollis</i>	○						○	○	○	○	○	○	○	○
セイタカシギ科	セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
セイタカシギ科	ソリハシセイタカシギ	<i>Recurvirostra avosetta</i>														
チドリ科	タゲリ	<i>Vanellus vanellus</i>	○								○	○				○
チドリ科	ムナグロ	<i>Pluvialis fulva</i>					○									
チドリ科	ダイゼン	<i>Pluvialis squatarola</i>														
チドリ科	ハジロコチドリ	<i>Charadrius hiaticula</i>														
チドリ科	コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	○	○	○	○	○	○	○	○						
チドリ科	メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>														
シギ科	チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>	○	○												
シギ科	オオソリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i>	○	○												
シギ科	オグロシギ	<i>Limosa limosa</i>	○													
シギ科	キョウジョシギ	<i>Arenaria interpres</i>	○													
シギ科	エリマキシギ	<i>Calidris pugnax</i>														
シギ科	キリアイ	<i>Calidris falcinellus</i>														
シギ科	ウズラシギ	<i>Calidris acuminata</i>														
シギ科	オジロトウネン	<i>Calidris temminckii</i>														
シギ科	ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>					○	○	○	○	○	○	○	○	○	
シギ科	トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
シギ科	ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
シギ科	シベリアオオハシシギ	<i>Limnodromus semipalmatus</i>	○													
シギ科	ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i>														

表2 米子水鳥公園で確認された鳥類 (2023/4/1~2024/3/31)

科	種類名	学名	2023年										2024年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
シギ科	オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
シギ科	タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
シギ科	ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
シギ科	イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
シギ科	クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
シギ科	キアシシギ	<i>Tringa brevipes</i>	○	○		○	○	○	○	○	○				
シギ科	アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>	○				○	○	○	○					
シギ科	コアオアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>	○	○		○	○	○	○	○					
シギ科	タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>	○			○	○	○	○	○					
シギ科	ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>	○	○		○	○	○	○	○					○
シギ科	アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>	○	○		○	○	○	○	○					
カモメ科	ユリカモメ	<i>Chroicocephalus ridibundus</i>	○				○			○	○	○	○	○	○
カモメ科	ズグロカモメ	<i>Saundersiarius saundersi</i>	○				○		○	○	○	○	○	○	○
カモメ科	ウミネコ	<i>Larus crassirostris</i>			○	○			○	○	○	○	○	○	○
カモメ科	カモメ	<i>Larus canus</i>				○			○	○	○	○	○	○	○
カモメ科	セグロカモメ	<i>Larus vegae</i>	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カモメ科	クロハラアジサシ	<i>Chlidonias hybridus</i>			○	○	○	○	○	○					
カモメ科	ハジロクロハラアジサシ	<i>Chlidonias leucoptera</i>				○	○	○	○	○					
コウノトリ目	コウノトリ	<i>Ciconia boyciana</i>													○
ウ科	ウミウ	<i>Phalacrocorax capillatus</i>	○												
ウ科	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
トキ科	ヘラサギ	<i>Platalea leucorodia</i>	○	○					○	○	○	○	○	○	○
トキ科	クロツラヘラサギ	<i>Platalea minor</i>		○				○	○	○	○	○	○	○	○
サギ科	ヨシゴイ	<i>Ixobrychus sinensis</i>			○										
サギ科	ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
サギ科	アマサギ	<i>Bubulcus ibis</i>			○										
サギ科	オオサギ	<i>Ardea cinerea</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
サギ科	ダイサギ (亜種チュウダイサギ)	<i>Ardea alba modesta</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
サギ科	亜種ダイサギ	<i>Ardea alba alba</i>			○										
サギ科	チュウサギ	<i>Ardea intermedia</i>		○	○	○	○	○	○	○	○				○
サギ科	コサギ	<i>Egretta garzetta</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
タカ科	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
タカ科	ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>	○												
タカ科	オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i>	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
タカ科	チュウヒ	<i>Circus spilonotus</i>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
タカ科	ハイロチュウヒ	<i>Circus cyaneus</i>	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
タカ科	トビ	<i>Milvus migrans</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
タカ科	オオノスリ	<i>Buteo hemilasius</i>				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
タカ科	ノスリ	<i>Buteo japonicus</i>					○	○	○	○	○	○	○	○	○
カワセミ科	カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
キツツキ科	アリスイ	<i>Jynx torquilla</i>	○												
キツツキ科	コグラ	<i>Yungipicus kizukii</i>		○											
ハヤブサ科	チョウガンボウ	<i>Falco tinnunculus</i>								○	○				
ハヤブサ科	コチョウガンボウ	<i>Falco columbarius</i>	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ハヤブサ科	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
モズ科	モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カラス科	ミヤマガラス	<i>Corvus frugilegus</i>									○				
カラス科	ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カラス科	ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
レンジャク科	ヒレンジャク	<i>Bombycilla japonica</i>	○												○
ヒバリ科	ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○
ヒヨドリ科	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ツバメ科	ショウドウツバメ	<i>Hirundo daurica</i>	○	○	○		○	○	○	○					
ツバメ科	ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	○	○	○	○	○	○	○	○					○
ツバメ科	イワツバメ	<i>Delichon dasypus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○					○
ツバメ科	コシアカツバメ	<i>Cecropis daurica</i>	○	○	○	○	○	○	○	○					
ウグイス科	ウグイス	<i>Horornis diphone</i>	○							○	○	○	○	○	○
ムシクイ科	オオムシクイ	<i>Phylloscopus examinandus</i>						○							
ヨンキリ科	オオヨンキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>	○	○	○	○	○	○	○						
ヨンキリ科	コヨンキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>		○				○							
センニユウ科	エゾセンニユウ	<i>Locustella amnicola</i>						○							
センニユウ科	シマセンニユウ	<i>Locustella ochotensis</i>						○	○						
セッカ科	セッカ	<i>Cisticola juncidis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○					
メジロ科	メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>	○									○	○	○	○
キクイタダキ科	キクイタダキ	<i>Regulus regulus</i>								○					
ミソサザイ科	ミソサザイ	<i>Troglodytes fumigatus</i>											○		
ムクドリ科	ムクドリ	<i>Spodiopsar cinereaceus</i>		○	○	○	○	○	○					○	
ムクドリ科	コムクドリ	<i>Agropsar philippensis</i>		○	○	○	○	○	○						○

表2 米子水鳥公園で確認された鳥類 (2023/4/1~2024/3/31)

科	種類名	学名	2023年								2024年			
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ツグミ科	マミチャジナイ	<i>Turdus obscurus</i>							○					
ツグミ科	シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	○							○	○	○	○	○
ツグミ科	ツグミ	<i>Turdus eunomus</i>	○	○						○	○	○	○	○
ツグミ科	ハチジョウツグミ	<i>Turdus naumanni</i>	○											
ヒタキ科	コサメビタキ	<i>Muscicapa dauurica</i>		○						○				
ヒタキ科	ノゴマ	<i>Calliope calliope</i>	○						○					
ヒタキ科	ジョウビタキ	<i>Phoenicurus auroreus</i>	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヒタキ科	イソヒヨドリ	<i>Monticola solitarius</i>					○	○	○	○	○	○	○	
ヒタキ科	ノビタキ	<i>Saxicola stejnegeri</i>						○	○	○	○	○	○	
スズメ科	スズメ	<i>Passer montanus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
セキレイ科	ツメナガセキレイ	<i>Motacilla tschutschensis</i>		○										
セキレイ科	ハクセキレイ	<i>Motacilla alba lugens</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
セキレイ科	セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
セキレイ科	タヒバリ	<i>Anthus rubescens</i>										○		
アトリ科	ベニマシコ	<i>Carpodacus sibiricus</i>								○				○
アトリ科	カワラヒワ	<i>Chloris sinica</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ホオジロ科	ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>	○	○	○	○	○	○		○			○	
ホオジロ科	ホオアカ	<i>Emberiza fucata</i>	○											
ホオジロ科	カシラダカ	<i>Emberiza rustica</i>	○											
ホオジロ科	アオジ	<i>Emberiza personata</i>	○	○					○		○		○	
ホオジロ科	シベリアジュリン	<i>Emberiza pallasi</i>												
ホオジロ科	オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>	○						○	○	○	○	○	○
外来種														
ハト科	ドバト	<i>Columba livia</i>					○		○			○	○	
チメドリ科	ソウシチョウ	<i>Leiothrix lutea</i>			○									
合計種類数	152		90	69	53	54	66	80	96	93	74	72	72	79

(注意) 合計種類数は亜種と交雑種を除いた数

※は初記録の鳥

表3 全種全量調査で確認された鳥類 (2023年4月～2024年3月)

科	種類名	学名	2023年									2024年			のべ合計
			4/8	5/13	6/10	7/8	8/12	9/9	10/14	11/11	12/09	1/13	2/10	3/9	
カモ科	サカツラガン	<i>Anser cygnoid</i>									1	1	1	1	1
カモ科	ハイイロガン	<i>Anser anser</i>									1	1	1	1	4
カモ科	ヒシクイ	<i>Anser fabalis</i>							21	7	39	34	42	3	146
カモ科	マガソ	<i>Anser albifrons</i>							12	103	410	910	1	1	1,436
カモ科	コブハクチヨウ	<i>Cygnus olor</i>						1	1	3	1	1	1	1	8
カモ科	コハクチヨウ	<i>Cygnus columbianus bewickii</i>	1						22	275	14	21	183	243	759
カモ科	オオハクチヨウ	<i>Cygnus cygnus</i>								11					11
カモ科	ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i>	9									12	24	10	92
カモ科	トモエガモ	<i>Sibirionetta formosa</i>							3	54	946	2			1,005
カモ科	シマアジ	<i>Spatula querquedula</i>	1	2					1	2					6
カモ科	ハシビロガモ	<i>Spatula clypeata</i>	33	20				1	1	35	446	72	26	11	659
カモ科	オカヨシガモ	<i>Mareca strepera</i>	1				1	1	1	5	317	39	2	2	370
カモ科	ヨシガモ	<i>Mareca falcata</i>	3	6					60	17	2			1	89
カモ科	ヒドリガモ	<i>Mareca penelope</i>	136	7		3	1	2	1,473	1,773	16	4	4	4	3,423
カモ科	ヒドリガモ×アメリカヒドリ	<i>M. penelope × M. americana</i>							1	2					3
カモ科	アメリカヒドリ	<i>Mareca americana</i>								2					2
カモ科	カルガモ	<i>Anas zonorhyncha</i>	19	27	13	51	94	86	32	75	23	59	64	30	573
カモ科	カルガモ×マガモ	<i>A. zonorhyncha × A. platyrhynchos</i>		1											1
カモ科	マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>	10	16		2	3	1	26	542	571	375	725	74	2,345
カモ科	オナガガモ	<i>Anas acuta</i>	20	6				2	99	877	1,338	152	180	69	2,743
カモ科	マガモ×オナガガモ	<i>A. platyrhynchos × A. acuta</i>							1						1
カモ科	コガモ	<i>Anas crecca</i>	52	32			1	18	98	90	19	13	28	28	379
カモ科	ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>	30	43	14	9	23	24	125	261	96	26	58	153	862
カモ科	アカハジロ×メジロガモ	<i>Aythya baeri × Aythya nyroca</i>											1	1	
カモ科	メジロガモ	<i>Aythya nyroca</i>							1						1
カモ科	キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>	517	401	2		6	12	529	97	77	36	73	115	1,865
カモ科	スズガモ	<i>Aythya marila</i>	1	75	1			3	24	1	1				106
カモ科	ホオジロガモ	<i>Bucephala clangula</i>							2	1	2	2	2	2	9
カモ科	ミコアシサ	<i>Mergus albellus</i>	17						4	57	18	5	24		125
カモ科	ウミアシサ	<i>Mergus serrator</i>							3						3
キジ科	キジ	<i>Phasianus versicolor</i>	1	2		2							1	1	7
ハト科	キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>	2	2			3	2	1	2		1	1	1	15
クイナ科	クイナ	<i>Rallus indicus</i>									1				1
クイナ科	バン	<i>Gallinula chloropus</i>		1				1	3	1					6
クイナ科	オオバン	<i>Fulica atra</i>	16	5	3			2	64	251	76	13	5	12	447
クイナ科	ヒクイナ	<i>Zapornia fusca</i>						1							1
ツル科	ナベヅル	<i>Grus monacha</i>									2				2
カツブリ科	カツブリ	<i>Tachybaptus ruficollis</i>	28	12	1	5	16	30	71	96	22	58	49	45	433
カツブリ科	カツブリカツブリ	<i>Podiceps cristatus</i>							1	11	9		1	1	23
カツブリ科	ミミカツブリ	<i>Podiceps auritus</i>							1						1
カツブリ科	ハジロカツブリ	<i>Podiceps nigricollis</i>	2						13	28	83	62	22	40	250
セイタカシギ科	セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>			4			1	1		1	1	1	1	10
セイタカシギ科	ソリハセシタカシギ	<i>Recurvirostra avosetta</i>								1	1	1	1	1	4
チドリ科	ムナグロ	<i>Pluvialis fulva</i>							2						2
チドリ科	ダイゼン	<i>Pluvialis squatarola</i>							2						2
チドリ科	ハジロコチドリ	<i>Charadrius hiaticula</i>						1	1						2
チドリ科	コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	2		2		3	2							9
チドリ科	メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>						3							3
シギ科	チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>		1											1
シギ科	エリマキシギ	<i>Calidris pugnax</i>						1							1
シギ科	トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>						10	1						12
シギ科	ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	15	36					3	5	3				62
シギ科	タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	5	1					1	2	1	2	2	4	18
シギ科	ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>		1				2	2						5
シギ科	イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>	1	1			2	1	1	1	1	2	1	1	12
シギ科	クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>						1			1				2
シギ科	キアシシギ	<i>Tringa brevipes</i>			1										1
シギ科	コアオアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>							1	4					5
シギ科	タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>							3						3
シギ科	ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>							1	6					8
シギ科	オアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>		1					3	4					8
カモメ科	ユリカモメ	<i>Chroicocephalus ridibundus</i>								13				8	21
カモメ科	ズグロカモメ	<i>Saundersilarus saundersi</i>									2				2
カモメ科	カモメ	<i>Larus canus</i>													8
カモメ科	セグロカモメ	<i>Larus vegae</i>									1	2			3
カモメ科	クロハラアジサシ	<i>Chlidonias hybrida</i>			2	2									4
ウ科	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>	1	2	4	2	7	13	7	38	109	2	2	1	188
トキ科	ヘラサギ	<i>Platalea leucorodia</i>	4							3	5	1	1		14
トキ科	クロツラヘラサギ	<i>Platalea minor</i>								1	1				2
サギ科	ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>			3		2								5
サギ科	アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>	1	5		2	3	7	8	3	2	1	1	1	34
サギ科	ダイサギ	<i>Ardea alba</i>	2	2	1	1	9	4	9	8	3	1			40
サギ科	チュウサギ	<i>Ardea intermedia</i>					1								1

表3 全種全量調査で確認された鳥類（2023年4月～2024年3月）

科	種類名	学名	2023年								2024年			のべ合計	
			4/8	5/13	6/10	7/8	8/12	9/9	10/14	11/11	12/09	1/13	2/10	3/9	
サギ科	コサギ	<i>Egretta garzetta</i>	2				2	7	17	33	29	32	24	11	157
タカ科	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>	1	1				1		2	1			2	8
タカ科	ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>			1						1			1	1
タカ科	オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i>												1	2
タカ科	チュウヒ	<i>Circus spilonotus</i>							1	2	2	1	1	1	7
タカ科	ハイイロチュウヒ	<i>Circus cyaneus</i>	1			1	1	2	1	1	1	1	1	1	6
タカ科	トビ	<i>Milvus migrans</i>	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	2	14
タカ科	ノスリ	<i>Buteo buteo</i>							1	1	1		1	1	5
カワセミ科	カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>					1	1	1	2	2	1	1	1	10
ハヤブサ科	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i>	1							1		1	1	1	5
モズ科	モズ	<i>Lanius bucephalus</i>					1	1	1		1				4
カラス科	ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>	2	2	2	2	1		1	2	11	1	1	1	25
カラス科	ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>			1		1							1	3
ヒバリ科	ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	1	5	3	2		1						1	13
ヒヨドリ科	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	20				3		4		2	4	2	1	36
ツバメ科	ショウドウツバメ	<i>Riparia riparia</i>						5							5
ツバメ科	ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	23	30	1	2	15	30							101
ツバメ科	イワツバメ	<i>Delichon dasypus</i>		6	1										7
ツバメ科	コシアカツバメ	<i>Geococcyx daurica</i>		1	2	1		1							5
ヨンキリ科	オオヨンキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>		7	5	1	1								14
セッカ科	セッカ	<i>Cisticola juncidis</i>		1	1	1									3
ムクドリ科	ムクドリ	<i>Spodiopsar cineraceus</i>					30								30
ムクドリ科	コムクドリ	<i>Agropsar philippensis</i>					3								3
ツグミ科	シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>												1	1
ツグミ科	ツグミ	<i>Turdus eunomus</i>	15									8		1	24
ヒタキ科	ジョウビタキ	<i>Phoenicurus auroreus</i>								1	1	1			3
ヒタキ科	イソヒヨドリ	<i>Monticola solitarius</i>					1		1						2
スズメ科	スズメ	<i>Passer montanus</i>	2	5	1				3			1			12
セキレイ科	ツメナガセキレイ	<i>Metacilla tschutschensis</i>			1										1
セキレイ科	ハクセキレイ	<i>Metacilla alba lugens</i>	1	1			4	1	1						8
セキレイ科	セグロセキレイ	<i>Metacilla grandis</i>				1	2	1	3	1		1			9
ホオジロ科	ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>				2	1	1							4
ホオジロ科	オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>										4		3	7
ハト科	ドバト	<i>Columba livia</i>						1						15	
	種類数合計		40	41	22	26	30	43	52	51	52	41	38	47	106
	個体数合計		1,000	772	67	131	211	290	2,808	5,479	4,112	997	2,442	948	19,257

(注意) 合計種類数は交雑種を除いた数

(2) 鳥類標識調査(2023 年の調査日数 35 日：前年比 7 日減)

※鳥類標識調査については、年度区切りではなく、調査を実施した年ごとに集計しています。

※鳥類標識調査のデータの利用に関して、公益財団法人山階鳥類研究所から許可を得ています(山階鳥類研究所保全第 6-37 号)。

①新放鳥実績

20 種 1,085 羽 (前年比-5 種、-312 羽：表 4, 5)

②特筆すべき新放鳥記録

・コアオアシシギ 性不明・幼鳥：1 羽 (10 月 2 日)

※2021 年以来 5 羽目



写真 50 標識 5 例目のコアオアシシギ
性不明・幼鳥(2023 年 10 月 2 日)



写真 51 園内で生まれたコチドリ
性不明・ヒナ(2023 年 6 月 21 日)



写真 52 エゾセンニュウ性不明・第 1 回冬羽
(2023 年 9 月 10 日)



写真 53 トウネン性不明・幼鳥
(2023 年 10 月 2 日)

表4 2023年米子水鳥公園の鳥類標識調査実績（単位：羽）

種名	学名	Newly Band	Repeat	Return	Recovery	Total
ヒクイナ	<i>Zapornia fusca</i>	1				1
コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	3				3
トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	1				1
タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	3	1			4
コアオアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>	1				1
カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	3				3
ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	9				9
ウグイス	<i>Horornis diphone</i>	2				2
オオムシクイ	<i>Phylloscopus examinandus</i>	1				1
オオヨシキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>	40	2			42
コヨシキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	352	2	2	3	359
エゾセンニュウ	<i>Locustella amnicola</i>	1				1
シマセンニュウ	<i>Locustella ochotensis</i>	380				380
セッカ	<i>Cisticola juncidis</i>	20	3			23
ノゴマ	<i>Calliope calliope</i>	10				10
ノビタキ	<i>Saxicola stejnegeri</i>	1				1
ホオアカ	<i>Emberiza fucata</i>	1				1
アオジ	<i>Emberiza personata</i>	1				1
シベリアジュリン	<i>Emberiza pallasi</i>	3				3
オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>	252		1	8	261
計(20 種)		1,085	8	3	11	1,107

用語解説

Newly Band : 新規放鳥

Repeat : 6か月以内に新放鳥地から5km以内で再捕獲されたもの

Return : 6か月以上経ってから新放鳥地から5km以内で再捕獲されたもの

Recovery : 新放鳥地から5km以上離れた場所で再捕獲されたもの

※鳥類標識調査のデータの利用に関して、公益財団法人山階鳥類研究所から許可を得ています(山階保全第6-37号)。

表5 米子水鳥公園の年別鳥類標識調査 新放鳥記録(単位:羽)

種名	学名＼年度	1995	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	合計
		～ 2013											
コブハクチョウ	<i>Cygnus oror</i>	1											1
コハクチョウ	<i>Cygnus columbianus bewickii</i>	7											7
ヒドリガモ	<i>Mareca penelope</i>	4											4
カルガモ	<i>Anas zonorhyncha</i>	82											82
マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>	24	1										25
オナガガモ	<i>Anas acuta</i>	311											311
コガモ	<i>Anas crecca</i>	62											62
ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>		1										1
キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>						1			1			2
スズガモ	<i>Aythya marila</i>	1	1										2
キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>	14											14
クイナ	<i>Rallus indicus</i>	4		1									5
バン	<i>Gallinula chloropus</i>	5											5
ヒクイナ	<i>Zapornia fusca</i>	7							2	1			10
ヒメクイナ	<i>Zapornia pusilla</i>	1											1
カイツブリ	<i>Tachybaptus ruficollis</i>	7											7
ハジロカイツブリ	<i>Podiceps nigricollis</i>	1											1
コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	14								1	3		18
タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i>	1											1
オグロシギ	<i>Limosa limosa</i>							1					1
オバシギ	<i>Calidris tenuirostris</i>						1						1
エリマキシギ	<i>Calidris pugnax</i>	1											1
キリアイ	<i>Calidris falcinellus</i>							1					1
ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>					1				1			2
トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	18							18	1	1		38
ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	6							2				8
オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>	1											1
チュウジシギ	<i>Gallinago megalala</i>	2											2
タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	39	1	3	1		2			1	3		50
ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>	1						2					3
アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>	20											20
クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>								1				1
アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>							1					1
コアオアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>	3							1	1			5
タカブシシギ	<i>Tringa glareola</i>	3											3
アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>	1											1
クロハラアジサシ	<i>Chlidonias hybrida</i>	1											1
オオミズナギドリ	<i>Calonectris leucomelas</i>	3											3
カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>	1											1
クロツラヘラサギ	<i>Platalea minor</i>				1								1
ヨシゴイ	<i>Ixobrychus sinensis</i>	21					3						24
ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>	8											8
アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>	15			1								16
ダイサギ	<i>Ardea alba</i>	34											34
チュウサギ	<i>Egretta intermedia</i>	7											7
コサギ	<i>Egretta garzetta</i>	10											10

表5 米子水鳥公園の年別鳥類標識調査 新放鳥記録(単位:羽)

種名	学名＼年度	1995 ～ 2013											合計
		2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023		
ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>	1	1										2
アオバズク	<i>Ninox scutulata</i>			1									1
カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	76	5	6	3		1	2	1		3		97
アリスイ	<i>Jynx torquilla</i>	1					1	1					1
サンコウチョウ	<i>Terpsiphone atrocaudata</i>					1	1						2
アカモズ	<i>Lanius cristatus</i>	1											1
モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	44	1	1		1	4		3	1			55
ツリスガラ	<i>Remiz pendulinus</i>	345						2					347
ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	14						1		1			16
ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	6											6
ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	111		1		2			6		9		129
ウグイス	<i>Horornis diphone</i>	67	1	4	1	4		15	4	4	3	2	105
ヤブサメ	<i>Urospheena squameiceps</i>	1							1	1			3
ムジセッカ	<i>Phylloscopus fuscatus</i>				1								1
チフチャフ	<i>Phylloscopus collybita</i>	1											1
センダイムシクイ	<i>Phylloscopus coronatus</i>			1									1
メボソムシクイ	<i>Phylloscopus xanthodryas</i>	19		1				4	1	1	2		28
オオムシクイ	<i>Phylloscopus examinandus</i>					1	3	4	1	2	1		12
メボソムシクイ上種	<i>Phylloscopus borealis s.l.</i>		1										1
オオヨシキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>	519	7	9	27	49	56	27	63	53	35	40	885
コヨシキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	8568	200	227	419	416	486	413	538	547	479	352	12645
スゲヨシキリ	<i>Acrocephalus schoenobaenus</i>						1						1
ヨーロッパヨシキリ	<i>Acrocephalus scirpaceus</i>								1				1
エゾセンニユウ	<i>Locustella amnicola</i>				2		3	1	5	2	1		14
シベリアセンニユウ	<i>Locustella certhiola</i>	1											1
シマセンニユウ	<i>Locustella ochotensis</i>	2018	96	123	556	720	409	352	755	516	391	380	6316
ウチヤマセンニユウ	<i>Locustella pleskei</i>	1						1	12	3	1		18
マキノセンニユウ	<i>Locustella lanceolata</i>	1			1	1		1	1				5
セツカ	<i>Cisticola juncidis</i>	760	25	39	48	58	22	14	41	34	40	20	1101
メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>	2					2						4
キクイタダキ	<i>Regulus regulus</i>	2		1									3
コムクドリ	<i>Agropsar philippensis</i>	1											1
マミジロ	<i>Geokichla sibirica</i>	1											1
クロツグミ	<i>Turdus cardis</i>								1	1			2
シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	11		1									12
アカハラ	<i>Turdus chrysolaus</i>	1											1
ツグミ	<i>Turdus eunomus</i>	71											71
コサメビタキ	<i>Muscicapa dauurica</i>	1											1
オオルリ	<i>Cyanoptila cyanomelana</i>	1											1
ノゴマ	<i>Calliope calliope</i>	167	8	4	3	39	83	150	97	97	78	10	736
キビタキ	<i>Ficedula narcissina</i>	2											2
ジョウビタキ	<i>Phoenicurus auroreus</i>	26	1	2			1	1	3	2	3		39
イソヒヨドリ	<i>Monticola solitarius</i>	1		1	1								3
ノビタキ	<i>Saxicola stejnegeri</i>	49	4	6	1	1	3	4	6	7	5	1	87
スズメ	<i>Passer montanus</i>	599	1	1				1		1			603
ヤマヒバリ	<i>Prunella montanella</i>	1											1

表5 米子水鳥公園の年別鳥類標識調査 新放鳥記録(単位:羽)

種名	学名＼年度	1995	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	合計
		～												
ツメナガセキレイ	<i>Motacilla flava</i>	1												1
キセキレイ	<i>Motacilla cinerea</i>	2												2
ハクセキレイ	<i>Motacilla alba</i>	8	1	1										10
セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i>	6									1			7
セジロタヒバリ	<i>Anthus gustavi</i>	1												1
タヒバリ	<i>Anthus spinolletta</i>	7		1	1				1					10
アトリ	<i>Fringilla montifringilla</i>	7	1	1					2					11
ベニマシコ	<i>Carpodacus sibiricus</i>	5	3		2			6			1			17
カワラヒワ	<i>Chloris sinica</i>	7		1				1	1					10
ベニヒワ	<i>Acanthis flammea</i>	3												3
ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>	76			2	3	3	2		1				87
ホオアカ	<i>Emberiza fucata</i>	12			1		3		1	2	1			20
コホオアカ	<i>Emberiza pusilla</i>	1												1
カシラダカ	<i>Emberiza rustica</i>	30		2	1		6	3	1	2				45
ミヤマホオジロ	<i>Emberiza elegans</i>						1							1
アオジ	<i>Emberiza personata</i>	34	1		2	1	4	1	4	1	1	1		49
シベリアジュリン	<i>Emberiza pallasi</i>	29	1	4	1	1	5	2	4	13	1	3		64
コジュリン	<i>Emberiza yessoensis</i>	6												6
オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>	9869	375	895	271	362	399	493	310	381	337	252	13944	
出現種数(種)		90	21	26	20	17	23	26	25	29	29	20		110
放鳥数(羽)		24336	736	1337	1341	1661	1492	1511	1854	1706	1397	1085		38456

※鳥類標識調査のデータの利用に関して、公益財団法人山階鳥類研究所から許可を得ています(山階保全第6-37号)。

③再放鳥記録(表4,6)

5種 22羽(前年比同種数、-16羽)

④標識鳥回収記録(表7)

米子水鳥公園で標識放鳥した個体が他地域で回収された事例：3種 12羽
(前年比:-1種、-3羽)

他地域で標識放鳥された個体を米子水鳥公園で回収した事例：2種 11羽
(前年比：同種数、-4羽)

表6 米子水鳥公園の年別鳥類標識調査 再放鳥記録(単位:羽)

種名	学名＼年度	1995	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	合計
		～												
カルガモ	<i>Anas zonorhyncha</i>	8												8
マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>	1												1
オナガガモ	<i>Anas acuta</i>	17												17
ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>										1			1
トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>									2				2
タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	1									1			2
アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>	1												1
コアオアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>	1												1
ヨシゴイ	<i>Ixobrychus sinensis</i>	1												1
ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>	1												1
カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	21												21
モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	6						1			1			8
ツリスガラ	<i>Remiz pendulinus</i>	2												2
ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	1												1
ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	1												1
ウグイス	<i>Cettia diphone</i>	4												4
オオヨシキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>	58		1	4	1			3			2		69
コヨシキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	1511	2	10	5	2	3	2	13	9	11	7		1575
シマセンニユウ	<i>Locustella ochotensis</i>	69		1	1	1		1	1	1				75
セツカ	<i>Cisticola juncidis</i>	143	2	7	9	2	1	1	10	11	12	3		201
シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	2												2
ツグミ	<i>Turdus naumanni</i>	5												5
ノゴマ	<i>Erithacus calliope</i>	5							2					7
ジョウビタキ	<i>Phoenicurus auroreus</i>	2								1	2			5
スズメ	<i>Passer montanus</i>	4												4
アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>	2												2
シベリアジュリン	<i>Emberiza pallasi</i>	2						1			1			4
オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>	385	13	19	13	9	14	13	7	16	12	9		510
出現種数(種)		26	3	5	5	5	5	4	6	8	5	5		28
放鳥数(羽)		2254	17	38	32	15	20	17	36	42	38	22		2523

※鳥類標識調査のデータの利用に関して、公益財団法人山階鳥類研究所から許可を得ています(山階保全第6-37号)。

表7 2023年の標識鳥回収記録

足環番号	種名	学名	放鳥年月日	放鳥時の性	放鳥時の齢	放鳥地	回収地	回収時の性	回収時の齢	方法		距離(km)	経過年月	経過日数	
										回収時	標識調査	標識調査			
ZAJ 95738	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2017/12/01	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	2023/11/16	M	A	鳥取県浜松市天竜川河口	標識調査	419	5	2176
01J 23713	オオヅル	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	2021/10/02	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	2023/09/20	U	U	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	776	1	718
01J 59453	オオヅル	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	2022/10/14	U	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	2023/09/24	U	A	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	6	0	345
ZAP 45922	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2022/11/06	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	2023/11/04	M	M	島根県安来市東赤江町別石	標識調査	6	0	363
ZAM 80325	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2020/11/01	M	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	2023/11/05	M	A	島根県安来市東赤江町別石	標識調査	6	3	1099
ZAP 45239	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2021/11/07	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	2023/09/23	M	M	北海道亀田郡七飯町藤城	標識調査	965	1	501
ZAM 01054	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2019/11/01	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	2023/09/29	M	A	北海道亀田郡七飯町藤城	標識調査	965	3	1244
ZAP 45988	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2022/11/11	M	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	2023/04/01	M	A	北海道亀田郡七飯町藤城	標識調査	965	0	141
ZAP 45932	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2022/11/06	F	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	2023/10/14	F	A	北海道亀田郡七飯町藤城	標識調査	965	0	141
ZAR 12166	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2022/11/25	F	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	2023/11/23	F	A	福岡県福岡市西区今津	標識調査	345	0	342
ZAR 12605	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2023/10/30	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	2023/12/02	M	M	長崎県諫早市諫早湾中央干拓地	標識調査	407	0	363
ZAR 12705	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2023/11/05	M	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	2023/12/02	M	W	長崎県諫早市諫早湾中央干拓地	標識調査	407	0	33
01J 09137	ヨシキ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	2021/10/03	U	W	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	2023/09/15	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	6	1	712
01J 68101	ヨシキ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	2022/09/16	U	W	秋田県南秋田郡大潟村西5大潟草原鳥獣保護区	標識調査	2023/09/23	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	776	1	372
01H 33383	ヨシキ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	2017/10/17	U	J	島根県出雲市(旧平田市)瀧分町・園町斐伊川	標識調査	2023/09/24	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	38	5	2168
ZAR 09348	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2022/11/28	M	J	島根県安来市東赤江町別石	標識調査	2023/11/03	M	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	140	0	340
ZAR 34681	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2023/10/18	M	F	新潟県新潟市北区(旧豊栄町)新豊福島潟	標識調査	2023/11/05	M	F	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	599	0	9
ZAR 37166	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2021/10/31	F	A	宮城県大崎市(旧遠田郡)田尻無葉沼	標識調査	2023/11/05	M	F	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	780	0	18
ZAM 73675	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2022/11/07	M	J	愛知県田原市原町(渥美郡田原町)田原4区	標識調査	2023/11/05	F	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	370	2	735
ZAP 44494	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2023/11/09	M	W	新潟県柏崎市安政町恵田自然綠地	標識調査	2023/11/23	M	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	521	1	381
ZAR 09747	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2023/11/04	F	J	鳥取県豊岡市下幡井・赤石山川	標識調査	2023/11/23	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	140	0	14
ZAM 98000	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2023/10/20	M	J	兵庫県新潟市西区赤塚生鳥	標識調査	2023/11/26	F	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	138	0	22
ZAR 71354	オオヅル	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2023/10/20	M	J	新潟県新潟市西区赤塚生鳥	標識調査	2023/11/26	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	565	0	22

性 M : Male (オス)
F : Female (メス)
U : Unknown (不明)

齢 A : Adult (成鳥)
J : Juvenile (幼鳥)
1W : First Winter (第1回冬羽)
1S : First Summer (第1回夏羽)
U : Unknown (不明)

鳥類標識調査のデータ使用については、公益財団法人山階鳥類研究所から許可を得ている(山階保全第6-37号)

(3) 中海周辺のガン・ハクチョウ類の採食分布調査(受託調査)

事業名：中海周辺におけるガン・ハクチョウ類の採食分布調査

発注者：公益財団法人ホシザキグリーン財団

期間および頻度：10月～3月まで年6回

調査地：中海周辺のガンカモ類の採食地となっている水田

結果：コハクチョウの採食地における最大値は、2月に記録した2,263羽であり、2011年の冬の調査開始以降、2番目に多い個体数だった。

一方、マガンの採食は2017年度より安来市論田を中心観察されるようになっており、最大値は1月の調査で確認した524羽で、昨年の437羽より増加した。また、オオハクチョウが10羽、コブハクチョウが1羽、ヒシクイが39羽、ハイイロガンとサカツラガンが各2個体、マナヅル1羽、ナベヅル2羽も確認された。



写真 54 島根県安来市の水田地帯で採食中のコハクチョウ(2024年1月13日)



写真 55 島根県安来市の水田地帯で採食中のオオハクチョウ(2024年2月7日)



写真 56 島根県安来市の水田地帯で採食中のマガン(2024年2月7日)



写真 57 島根県安来市の水田地帯で採食中のヒシクイ(2024年1月13日)



写真 58 島根県安来市の水田地帯にいた
ハイイロガン(2024年1月13日)



写真 59 島根県安来市の水田地帯にいた
サカツラガン(2024年2月7日)



写真 60 島根県安来市の水田地帯にいた
マナヅル(2024年2月7日)



写真 61 島根県安来市の水田地帯にいた
ナベヅル(2024年1月13日)

(4) 中海周辺に飛来するコハクチョウのねぐら調査(図 10)

10月から3月の第3日曜日の早朝に、中海全域のねぐらにいるコハクチョウの個体数調査を行いました。確認されたコハクチョウの総個体数の最大値は、1月の2,541羽で前年(1,996羽)より545羽増加しました。

また、コハクチョウ以外の鳥は、能義平野のふゆみずたんぼで1月にオオハクチョウ13羽、ヒシクイ19羽が塘をとっていたほか、コウノトリ、サカツラガン、マガン各1羽も確認しました。



写真 62 安来市宇賀荘地区をねぐらとする
コハクチョウ(2024年2月18日)



写真 63 安来市飯梨川河口をねぐらとする
コハクチョウ(2023年11月19日)



写真 64 日野川下流をねぐらとする
コハクチョウ(2024年1月13日)



写真 65 安来市宇賀荘地区にいた
コウノトリ(2024年2月18日)

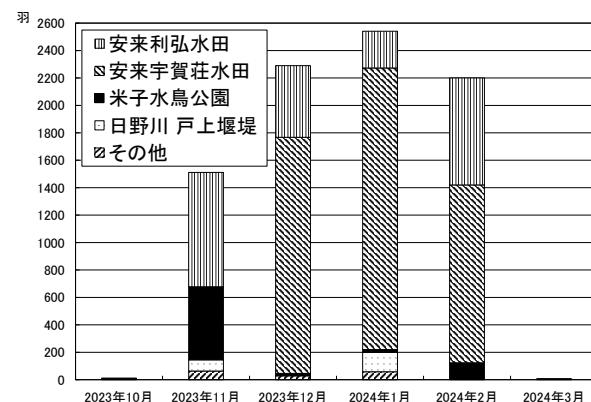
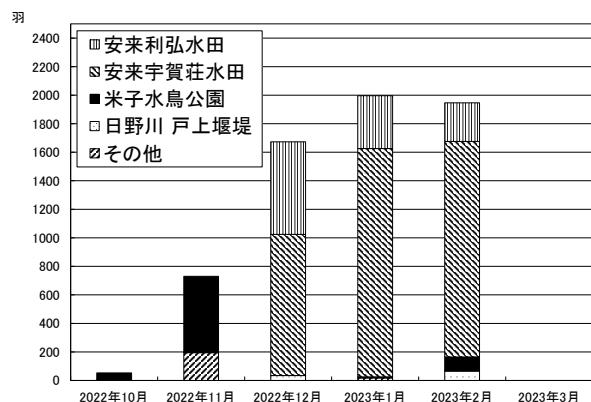
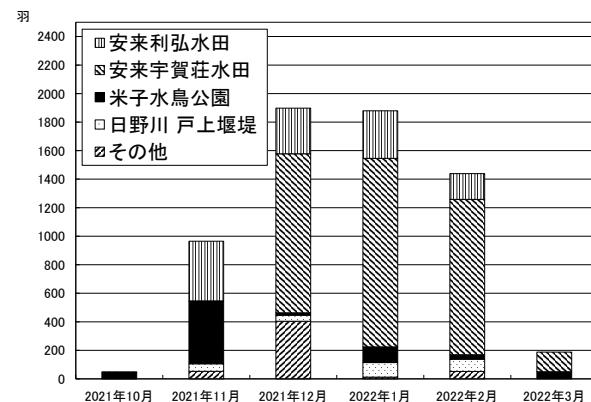
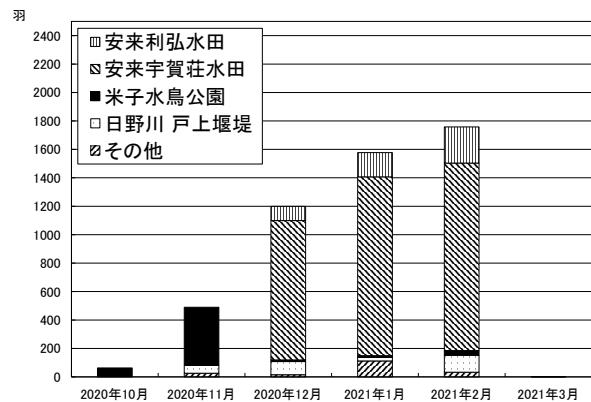
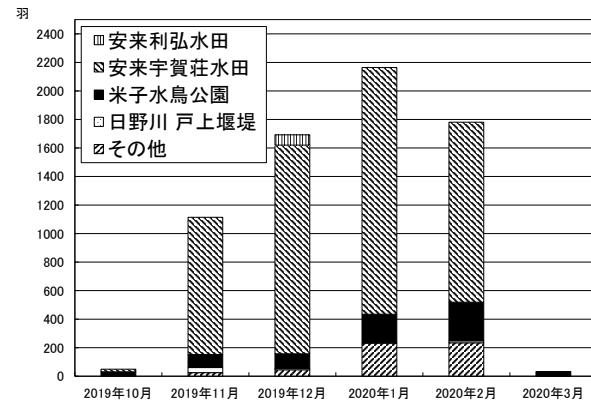
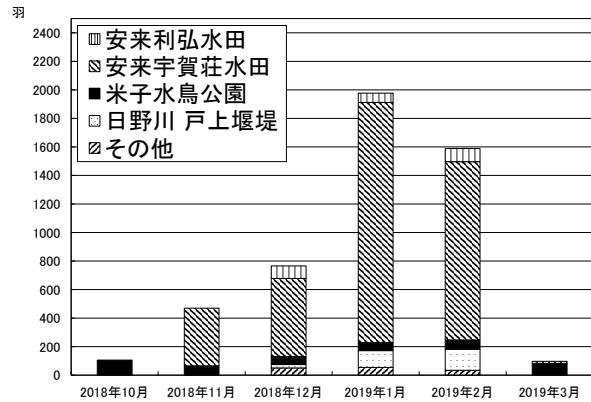


図9 中海周辺のねぐらで確認したコハクチョウの個体数変動
(2018年度～2023年度)

(5) その他動物類の確認記録

今年度は、鳥類以外の動物類を不明種も含めて 207 種類確認しました(表 8)。そのうち、レッドデータブックとつとり第 3 版(2023 年 3 月発行)に記載されている種類は、シルビアシジミ(絶滅危惧 IB 類: EN)、ミナミメダカ(絶滅危惧 II 類: VU)、アキアカネ(準絶滅危惧: NT)、ギンイチモンジセセリ(NT)、コオイムシ(NT)、ショウリョウバッタモドキ(NT)、ツマグロキチョウ(NT)、ニホンスッポン(情報不足: DD)、ツチガエル(DD)を確認しました。さらに、園内初記録のアサギマダラ、クロコノマチョウ、ツマグロバッタなどを確認しました。そのほか、3 月に行ったヨシ刈りの際に、ヨシ原からカヤネズミの巣を 10 個採集しました。



写真 66 初記録のツマグロバッタ
(2023 年 8 月 18 日)



写真 67 絶滅危惧 IB 類のシルビアシジミ
(2023 年 5 月 12 日)



写真 68 産卵中のニホンスッポン
(2023 年 6 月 21 日)



写真 69 準絶滅危惧のショウリョウバッタモドキ(2023 年 9 月 14 日)



写真 70 準絶滅危惧のツマグロキチョウ
(2023年10月7日)

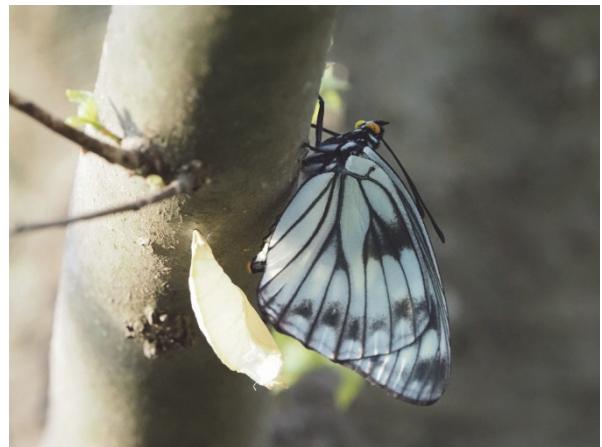


写真 72 羽化直後のゴマダラチョウ
(2023年5月17日)



写真 72 コムラサキのオス
(2023年7月30日)



写真 73 オナガミズアオ
(2023年8月24日)



写真 74 クロメンガタスズメ
(2023年11月15日)



写真 75 ヨシ原から見つかった
カヤネズミの巣(2024年3月24日)

表8 2023年度に米子水鳥公園で確認された動物類(207種)※不明種含む

綱	目	科	種名	学名	標本数・ 標本番号・ 採集日	写真の 有無	確認日
クモ綱	クモ目	アシナガグモ科	チュウガタシロカネグモ	<i>Leucauge blanda</i>		○	2023/9/1
クモ綱	クモ目	アシナガグモ科	ジョロウグモ	<i>Nephila clavata</i>		○	2023/8/12, 9/29, 10/7
クモ綱	クモ目	アシナガグモ科	アシナガグモ	<i>Tetragnatha praedonia</i>		○	2023/9/1
クモ綱	クモ目	アシナガグモ科	ウロカシナガグモ	<i>Tetragnatha squamata</i>		○	2023/5/28
クモ綱	クモ目	コガネグモ科	オニグモ	<i>Araneus ventricosus</i>		○	2023/8/5
クモ綱	クモ目	コガネグモ科	ナガコガネグモ	<i>Argiope bruennichi</i>		○	2023/8/12, 10/7
クモ綱	クモ目	コガネグモ科	サツマノミダマシ	<i>Neoscona scylloides</i>		○	2023/5/28
クモ綱	クモ目	タナグモ科	クサグモ	<i>Agelena silvatica</i>		○	2023/5/28
クモ綱	クモ目	ハエトリグモ科	アリグモ	<i>Myrmarachne japonica</i>		○	2023/5/28
クモ綱	クモ目	ヒメグモ科	シロカネイソウロウグモ	<i>Argyrodes bonadea</i>		○	2023/5/28
ムカデ綱	オオムカデ目	オオムカデ科	トビズムカデ	<i>Scolopendra mutilans</i>			2023/5/27, 7/2
軟甲綱	ワラジムシ目	オカダンゴムシ科	オカダンゴムシ	<i>Armadillidium vulgare</i>			2023/7/31
昆虫綱	トンボ目	イトンボ科	アオモントンボ	<i>Ischnura senegalensis</i>		○	2023/5/10, 5/12, 5/24, 7/29, 9/29, 10/7
昆虫綱	トンボ目	カワトンボ科	ハグロトンボ	<i>Atrocalopteryx atrata</i>			2023/7/2, 10/1
昆虫綱	トンボ目	ヤンマ科	ギンヤンマ	<i>Anax parthenope julius</i>			2023/6/17, 8/12, 8/24, 9/1, 9/2, 9/15, 9/16, 9/29, 10/7, 10/26
昆虫綱	トンボ目	エゾトンボ科	オオヤマトンボ	<i>Epophthalmia elegans</i>			2023/5/28, 6/23, 7/2, 7/7
昆虫綱	トンボ目	トンボ科	コフキトンボ	<i>Deielia phaon</i>		○	2023/6/17, 7/2, 7/6, 7/8
昆虫綱	トンボ目	トンボ科	シオカラトンボ	<i>Orthetrum albistylum speciosum</i>		○	2023/4/22, 7/23, 9/16
昆虫綱	トンボ目	トンボ科	ウスバキトンボ	<i>Pantala flavescens</i>		○	2023/4/28, 7/1, 7/2, 7/28, 8/2, 8/3, 8/4, 8/5, 8/10, 8/12, 8/24, 8/25, 9/15
昆虫綱	トンボ目	トンボ科	コシアキトンボ	<i>Pseudothemis zonata</i>			2023/7/6
昆虫綱	トンボ目	トンボ科	チョウトンボ	<i>Rhyothemis fuliginosa</i>			2023/7/2, 7/26, 7/27, 7/29, 8/3
昆虫綱	トンボ目	トンボ科	アキアカネ	<i>Sympetrum frequens</i>			2023/11/3
昆虫綱	トンボ目	トンボ科	オナガアカネ	<i>Sympetrum cordalegaster</i>		○	2023/11/3, 11/5
昆虫綱	トンボ目	トンボ科	マユタテアカネ	<i>Sympetrum eroticum eroticum</i>		○	2023/8/5, 8/10
昆虫綱	トンボ目	トンボ科	ミヤマアカネ	<i>Sympetrum pedemontanum elatum</i>		○	2023/8/10, 10/26
昆虫綱	トンボ目	トンボ科	リスアカネ	<i>Sympetrum risi risi</i>			2023/9/29
昆虫綱	カマキリ目	カマキリ科	ハラビロカマキリ	<i>Hierodula patellifera</i>	1♂ (8/31)、 1♀2♀ (9/23)	○	2023/8/5, 8/9, 8/10, 8/24, 9/8, 9/23, 9/29, 10/7, 10/15
昆虫綱	カマキリ目	カマキリ科	オオカマキリ	<i>Tenodera sinensis</i>	1♀(10/11)	○	2023/9/15, 9/23, 10/3, 10/7, 10/11
硬骨魚綱	スズキ目	カジカ科	カマキリ	<i>Rheopresbe kazika</i>	2♂2♀(9/23)		2023/9/23, 10/7, 12/6
昆虫綱	バッタ目	ツユムシ科	セスジツユムシ	<i>Ducetia japonica</i>			2023/9/23
昆虫綱	バッタ目	ツユムシ科	サトクダマキモドキ	<i>Holochlora japonica</i>			2023/8/5, 10/18
昆虫綱	バッタ目	キリギリス科	コバネヒメギス	<i>Chizella bonneti</i>		○	2023/9/1
昆虫綱	バッタ目	キリギリス科	ホシササキリ	<i>Conocephalus maculatus</i>		○	2023/9/23, 9/29
昆虫綱	バッタ目	キリギリス科	ケビキリギス	<i>Euconocephalus varius</i>			2023/5/12, 9/23
昆虫綱	バッタ目	キリギリス科	ニシキリギリス	<i>Gampsocleis buergeri</i>			2023/6/28, 7/1, 7/6, 7/8, 7/9, 7/22, 7/28, 7/29, 8/4, 8/5, 8/6, 8/10, 8/12, 8/19, 8/24
昆虫綱	バッタ目	キリギリス科	カヤキリ	<i>Pseudorhynchus japonicus</i>			2023/8/9
昆虫綱	バッタ目	キリギリス科	シブイロカヤキリ	<i>Xestophrys javanicus</i>			2023/5/10, 5/14
昆虫綱	バッタ目	ケラ科	ケラ	<i>Gryllotalpa orientalis</i>			2023/5/10, 5/12, 5/14, 10/26
昆虫綱	バッタ目	マツムシ科	ズズムシ	<i>Meloimorpha japonica</i>			2023/9/1, 9/9, 9/15, 9/16
昆虫綱	バッタ目	マツムシ科	カンタン	<i>Oecanthus longicauda</i>			2023/8/4, 10/7
昆虫綱	バッタ目	マツムシ科	アオマツムシ	<i>Truljalia hibinonis</i>			2023/8/20, 8/23, 9/15, 9/16, 9/29, 10/15, 10/26, 11/9
昆虫綱	バッタ目	マツムシ科	マツムシ	<i>Xenogryllus marmoratus marmoratus</i>			2023/8/9, 10/19
昆虫綱	バッタ目	コオロギ科	エンマコオロギ	<i>Teleogryllus emma</i>			2023/8/4, 8/12, 8/19, 8/24, 8/25, 9/6, 9/9, 9/15, 9/23, 9/29, 9/30, 10/6, 10/7, 10/14, 10/19, 10/20, 10/21, 11/9
昆虫綱	バッタ目	コオロギ科	ツヅレサセコオロギ	<i>Velarifictorus micado</i>			2023/9/16, 9/29
昆虫綱	バッタ目	カネタタキ科	カネタタキ	<i>Ornebius kanetataki</i>			2023/8/12, 8/24, 8/25, 9/16, 10/7, 10/14, 10/19, 10/20
昆虫綱	バッタ目	ヒバリモドキ科	キンヒバリ	<i>Natula matsuurai</i>			2023/4/5, 4/28
昆虫綱	バッタ目	バッタ科	ショウリヨウバッタ	<i>Acrida cinerea</i>			2023/8/5, 8/12, 8/24, 8/25, 9/16, 9/23, 9/29
昆虫綱	バッタ目	バッタ科	マダラバッタ	<i>Aiolopus thalassinus tamulus</i>		○	2023/8/4, 8/24
昆虫綱	バッタ目	バッタ科	ショウリヨウバッタモドキ	<i>Gonista bicolor</i>			2023/9/14

表8 2023年度に米子水鳥公園で確認された動物類(207種)※不明種含む

目	科	種名	学名	標本数・ 標本番号・ 採集日	写真の 有無	確認日
昆虫綱	バッタ目	バッタ科	クルマバッタモドキ	<i>Oedaleus infernalis</i>		2023/8/12
昆虫綱	バッタ目	バッタ科	ツマグロバッタ	<i>Stethophyma magister</i>	1♀(8/18)、 1♂(8/25)	○ 2023/8/18, 8/25
昆虫綱	バッタ目	バッタ科	イボバッタ	<i>Trilophidia japonica</i>		2023/8/12
昆虫綱	バッタ目	イナゴ科	コバネイナゴ	<i>Oxya yezoensis</i>		2023/10/18
昆虫綱	バッタ目	イナゴ科	ツチイナゴ	<i>Potanga japonica</i>		2023/9/15
昆虫綱	バッタ目	オシブバッタ科	オシブバッタ	<i>Atractomorpha lata</i>		2023/9/23, 10/7
昆虫綱	バッタ目	ヒシバッタ科	ハネナガヒシバッタ	<i>Euparaterix insularis</i>	1♀	2023/8/11
昆虫綱	カメムシ目	ウンカ科	ウンカ科の一種	<i>Delphacidae sp.</i>	1ex.	2023/8/11
昆虫綱	カメムシ目	アオハガロモ科	アオハガロモ	<i>Geisha distinctissima</i>		○ 2023/7/8
昆虫綱	カメムシ目	セミ科	アラゼミ	<i>Graptopsaltria nigrofuscata</i>		○ 2023/7/12, 7/19, 7/22, 7/26, 7/27, 7/28, 7/29, 8/2, 8/3, 8/4, 8/5, 8/6, 8/9, 8/10, 8/12, 8/24, 10/5
昆虫綱	カメムシ目	セミ科	ツクツクボウシ	<i>Meimuna opalifera</i>		2023/8/2, 9/9, 9/10
昆虫綱	カメムシ目	セミ科	ニイニイゼミ	<i>Platycleura kaempferi</i>		2023/7/12, 7/22, 7/29, 7/30
昆虫綱	カメムシ目	セミ科	ヒグラシ	<i>Tanna japonensis</i>		2023/7/17
昆虫綱	カメムシ目	サシガメ科	ヨコヅナサンガメ	<i>Agriosphodrus dohrni</i>		○ 2023/5/11, 5/17
昆虫綱	カメムシ目	サシガメ科	ビロウドサンガメ	<i>Ectrichotes andreae</i>	1♂	2023/9/30
昆虫綱	カメムシ目	ヘリカメムシ科	マツヘリカメムシ	<i>Leptoglossus occidentalis</i>		○ 2023/4/2, 10/22, 10/26, 11/2, 11/3, 2024/1/17, 2/7, 2/9, 2/10, 2/14, 2/15, 2/22, 3/3, 3/14, 3/16, 3/23, 3/24, 3/28
昆虫綱	カメムシ目	ヘリカメムシ科	キバラヘリカメムシ	<i>Plinachtus bicoloripes</i>		○ 2023/10/7
昆虫綱	カメムシ目	ヒヨウタンナガカメムシ科	ヤスマツチヒヨウタンナガカメムシ	<i>Botocudo yasumatsui</i>	1♂2♀	○ 2023/8/11
昆虫綱	カメムシ目	ヒヨウタンナガカメムシ科	キベリヒヨウタンナガカメムシ	<i>Horridipameria lateralis</i>	1♂	2023/8/11
昆虫綱	カメムシ目	ヒヨウタンナガカメムシ科	ヒラタヒヨウタンナガカメムシ	<i>Pachybrachius luridus</i>	1♀	2023/8/11
昆虫綱	カメムシ目	ヒヨウタンナガカメムシ科	クロアシヒソナガカメムシ	<i>Paromius jejunus</i>	1♀	2023/8/11
昆虫綱	カメムシ目	ヒヨウタンナガカメムシ科	イチゴヒビナガカメムシ	<i>Stigmatoanatum geniculatum</i>	1♀	2023/8/11
昆虫綱	カメムシ目	ツチカメムシ科	ヒメツチカメムシ	<i>Fromundus pygmaeus</i>	1♀	○ 2023/8/11
昆虫綱	カメムシ目	カメムシ科	キマダラカメムシ	<i>Erthesina fullo</i>		○ 2023/4/27, 5/17, 8/9, 8/12, 8/24, 2024/2/15
昆虫綱	カメムシ目	カメムシ科	クサギカメムシ	<i>Halymorpha halys</i>		2024/3/25, 3/30
昆虫綱	カメムシ目	マルカメムシ科	マルカメムシ	<i>Megacopta punctatissima</i>		2023/5/4
昆虫綱	カメムシ目	アメンボ科	アメンボ	<i>Aquarius paludum paludum</i>		○ 2023/5/10
昆虫綱	カメムシ目	ミズムシ科	アサヒナコミズムシ	<i>Sigara malikoensis</i>	1♂	○ 2023/8/11
昆虫綱	カメムシ目	ミズムシ科	オモナガコミズムシ	<i>Sigara bellula</i>	1♂	○ 2023/8/11
昆虫綱	カメムシ目	ミズムシ科	コミズムシ属の一種	<i>Sigara sp.</i>	1♀	2023/8/11
昆虫綱	アミカケロウ目	クサガケロウ科	ヨンボンシクサガケロウ	<i>Chrysopa pallens</i>		○ 2023/10/5
昆虫綱	チョウ目	セセリチョウ科	ギンイチモンジセセリ	<i>Leptalina unicolor</i>		2023/4/28
昆虫綱	チョウ目	セセリチョウ科	チャバネセセリ	<i>Pelopidas mathias oberthueri</i>		○ 2023/5/10, 5/24
昆虫綱	チョウ目	セセリチョウ科	キマラセセリ	<i>Potanthus flavus flavus</i>		○ 2023/8/12
昆虫綱	チョウ目	シジミチョウ科	ルリシジミ	<i>Celastrina argiolus ladanides</i>		○ 2023/5/28, 6/3, 2024/3/29, 3/30
昆虫綱	チョウ目	シジミチョウ科	ウラギンシジミ	<i>Curetis acuta paracuta</i>		○ 2023/9/29, 2024/3/29
昆虫綱	チョウ目	シジミチョウ科	ウラナミシジミ	<i>Lampides boeticus</i>		○ 2023/9/29
昆虫綱	チョウ目	シジミチョウ科	ベニシジミ	<i>Lycena phlaeas chinensis</i>	YWS-LEP- 000027	○ 2023/4/12, 4/22, 4/26, 5/12, 6/11
昆虫綱	チョウ目	シジミチョウ科	ヤマトシジミ本土亜種	<i>Zizeeria maha argia</i>		○ 2023/5/10, 11/3
昆虫綱	チョウ目	シジミチョウ科	シリブアシジミ	<i>Zizina emelina emelina</i>		○ 2023/5/12
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	コムラサキ	<i>Apatura metis substituta</i>		○ 2023/7/30, 8/3
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	ツマグロヒヨウモン	<i>Argyreus hyperbius hyperbius</i>	YWS-LEP- 000008	○ 2023/5/16, 5/24, 9/23, 11/3
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	ゴマダラチョウ本土亜種	<i>Hestina persimilis japonica</i>		○ 2023/5/4, 5/5, 5/6, 5/10, 5/11, 5/13, 5/17, 5/18, 7/27, 7/29, 9/14
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	ルリタテハ本土亜種	<i>Kaniska canace nojaponicum</i>		○ 2023/7/26, 7/27, 2024/3/29, 3/30
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	テングチョウ日本本土亜種	<i>Libythea lepita celtoides</i>		○ 2023/5/27, 5/28, 6/1, 2024/3/29, 3/30
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	クロコノマチョウ	<i>Melanitis phedima oitensis</i>		○ 2023/12/9
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	ヒメジノメ	<i>Mycalesis gotama fulginia</i>		○ 2023/10/7
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	アサギマダラ	<i>Parantica sita niphonica</i>		○ 2023/5/25, 5/28
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	アカタテハ	<i>Vanessa indica indica</i>		○ 2023/10/7, 11/3
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	ヒメアカタテハ	<i>Vanessa cardui</i>		○ 2023/11/3
昆虫綱	チョウ目	アゲハチョウ科	アオスジアゲハ	<i>Graphium sarpedon nipponum</i>		○ 2023/5/10, 6/29, 7/1, 7/10, 7/29
昆虫綱	チョウ目	アゲハチョウ科	アゲハ	<i>Papilio xuthus</i>	YWS-LEP- 000003	○ 2023/4/23, 5/10, 5/12, 5/27, 6/17, 6/21, 7/11, 7/27, 7/29, 8/10, 9/2, 9/16, 9/29, 10/1, 10/4
昆虫綱	チョウ目	アゲハチョウ科	キアゲハ	<i>Papilio machaon hippocrates</i>		2023/4/9, 5/27, 6/22, 7/27, 8/2, 9/9
昆虫綱	チョウ目	アゲハチョウ科	クロアゲハ本土亜種	<i>Papilio protenor demetrius</i>		○ 2023/9/1
昆虫綱	チョウ目	アゲハチョウ科	モンキアゲハ	<i>Papilio helenus nicconicolens</i>		○ 2023/7/2, 10/7

表8 2023年度に米子水鳥公園で確認された動物類(207種)※不明種含む

目	科	種名	学名	標本数・ 標本番号・ 採集日	写真の 有無	確認日
昆虫綱	チョウ目	シロチョウ科	モンキチョウ	<i>Colias erate poliographa</i> YWS-LEP-000033	2023/5/12, 5/24, 5/28, 6/11, 7/15, 2024/3/29, 3/30	
昆虫綱	チョウ目	シロチョウ科	キタキチョウ	<i>Eurema mandarina</i>	○ 2023/8/10, 8/12, 9/16, 9/23, 11/3, 2024/3/27	
昆虫綱	チョウ目	シロチョウ科	ツマグロキチョウ	<i>Eurema laeta betheseba</i>	○ 2023/10/7	
昆虫綱	チョウ目	シロチョウ科	スジグロシロチョウ	<i>Pieris melete</i>	2023/5/27	
昆虫綱	チョウ目	シロチョウ科	モンシロチョウ	<i>Pieris rapae crucivora</i> YWS-LEP-000038	○ 2023/5/28, 6/11, 6/28, 2024/3/27	
昆虫綱	チョウ目	スガ科	マサキスガ	<i>Yponomeuta meguronis</i>	○ 2023/5/28	
昆虫綱	チョウ目	ハマキガ科	コシロアシヒメハマキ	<i>Hystrichoscelus spathanum</i>	○ 2023/5/26	
昆虫綱	チョウ目	ソトガ科	ソトガ科の一種	<i>Crambidae sp.</i>	○ 2023/5/26	
昆虫綱	チョウ目	ヤマムガ科	オナガミズアオ本土亜種	<i>Actias gnoma gnoma</i>	○ 2023/8/24	
昆虫綱	チョウ目	スズメガ科	クロメンガタズメ	<i>Acherontia lachesis</i>	○ 2023/11/15	
昆虫綱	チョウ目	ドクガ科	キアシドクガ	<i>Ivela auripes</i>	○ 2023/5/12, 5/18, 5/19, 5/21	
昆虫綱	チョウ目	ドクガ科	ゴマフリドクガ日本本土・奄美亜種	<i>Somena pulverea pulverea</i>	2023/6/18	
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	アサケンモン	<i>Acronicta pruinosa</i>	2023/9/29	
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	クビグロケンモン	<i>Acronicta digna</i>	YWS-LEP-000024	2023/6/10
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	ナシケンモン	<i>Acronicta rumicis</i>	○ 2023/6/4	
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	フクラスズメ	<i>Arcte coerula</i>	○ 2024/3/2, 3/3, 3/8, 3/14	
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	カキバトモエ	<i>Hypopyra vespertilio</i>	○ 2023/8/12	
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	ケビグロクチバ	<i>Lygephila maxima</i>	○ 2023/6/10, 9/15	
昆虫綱	ハエ目	ヌカ力科	インヌカ力	<i>Culicoides circumscriptus</i>	2023/4/9	
昆虫綱	ハエ目	ヌカ力科	トクナガクロスカカ	<i>Leptoconops nipponensis</i>	○ 2023/5/17～6/18	
昆虫綱	ハエ目	アブ科	アブ科の一種	<i>Tabanidae sp.</i>	2023/7/1	
昆虫綱	ハエ目	ムシヒキアブ科	シオヤアブ	<i>Promachus yesonicus</i>	2023/7/28	
昆虫綱	ハエ目	ベッコウバエ科	ベッコウバエ	<i>Dryomyza formosa</i>	○ 2023/4/19	
昆虫綱	ハエ目	不明	ハエ目の一種	<i>Diptera sp.</i>	○ 2023/4/14	
昆虫綱	コウチュウ目	ホソクビゴミムシ科	ミイデラゴミムシ	<i>Pheropsophus jessoensis</i> YWS-COL-000067	2023/7/9	
昆虫綱	コウチュウ目	オサムシ科	ホソチビヒヨウタンゴミムシ	<i>Dyschirius steno</i>	1ex.	○ 2023/8/11
昆虫綱	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	チビゲンゴロウ	<i>Hydrolyphus japonicus</i>	1ex.	2023/8/11
昆虫綱	コウチュウ目	ガムシ科	トゲバゴマフガムシ	<i>Berossus lewisius</i>	2exs.	2023/8/11
昆虫綱	コウチュウ目	ガムシ科	アカケンガムシ	<i>Cercyon olivatus</i>	4exs.	○ 2023/8/11
昆虫綱	コウチュウ目	ガムシ科	セマルガムシ	<i>Coelostoma stultum</i>	1ex.	2023/8/11
昆虫綱	コウチュウ目	ガムシ科	セマルケンガムシ	<i>Cryptopleurum subtile</i>	6exs.	○ 2023/8/11
昆虫綱	コウチュウ目	ハネカクシ科	コガシラハネカクシ族の一種	<i>Philonthina sp.</i>	3exs.	2023/8/11
昆虫綱	コウチュウ目	ハネカクシ科	ハネカクシ科の一種	<i>Staphylinidae sp.</i>	1ex.	2023/8/11
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	コクワガタ	<i>Dorcus rectus rectus</i>	○ 2023/4/21, 5/6, 5/13, 5/25, 6/10, 6/17, 6/18, 6/30, 7/6, 7/19, 7/22, 7/23, 7/26, 7/30, 8/11, 9/2	
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	ヒラタクワガタ本土亜種	<i>Dorcus titanus pilifer</i>	○ 2023/5/27, 6/10, 6/17, 6/18, 6/21, 6/30, 7/1, 7/2, 7/5, 7/6, 7/9, 7/26, 7/27, 7/30, 8/4, 8/9, 8/24	
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	ミヤマクワガタ	<i>Lucanus maculifemoratus maculifemoratus</i>	○ 2023/7/20, 7/23, 7/26	
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	ノコギリクワガタ	<i>Prosopocoilus inclinatus inclinatus</i>	○ 2023/6/18, 7/5, 7/6, 7/9, 7/17, 7/19, 8/13	
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	アオドウガネ	<i>Anomala albopilosa albopilosa</i>	2023/8/5	
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	ドウガネブイブイ	<i>Anomala cuprea</i>	○ 2023/6/28, 7/31	
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	ナミハナムグリ	<i>Cetonia pilifera</i>	2023/4/14, 4/28, 5/10, 5/12, 5/20, 5/27, 6/17, 6/18, 6/21	
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	コアオハナムグリ	<i>Gametis jucunda</i>	2023/5/12	
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	クロコガネ	<i>Holotrichia kiotensis</i>	○ 2023/9/8	
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	シラホシハナムグリ	<i>Protaetia brevitarsis brevitarsis</i>	2023/7/6, 7/30, 8/3, 8/4, 8/5	
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	シロテンハナムグリ	<i>Protaetia orientalis submarmorata</i>	○ 2023/5/20, 5/27, 6/3, 6/17, 6/18, 6/21, 6/25, 6/28, 6/30, 7/23, 7/26, 7/27, 7/28, 7/29, 7/30, 8/2, 8/3, 8/4, 8/5, 8/6, 8/9, 8/10, 8/11, 8/12, 8/13, 8/24	
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	カナブン	<i>Pseudotrynorrhina japonica</i>	○ 2023/6/17, 6/18, 6/21, 6/25, 6/28, 6/30, 7/1, 7/2, 7/5, 7/6, 7/8, 7/9, 7/23, 7/27, 7/28, 7/29, 8/3,	

表8 2023年度に米子水鳥公園で確認された動物類(207種)※不明種含む

目	科	種名	学名	標本数・ 標本番号・ 採集日	写真の 有無	確認日
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	カブトムシ	<i>Trypoxylus dichotomus septentrionalis</i>	○	2023/6/30, 7/1, 7/2, 7/5, 7/6, 7/9, 7/12, 7/17, 7/22, 7/23, 7/26, 7/27, 7/28, 7/29, 7/30, 7/31, 8/2, 8/3, 8/4, 8/5, 8/6, 8/9, 8/10, 8/11, 8/12
昆虫綱	コウチュウ目	ナガドロムシ科	タテスジナガドロムシ	<i>Heterocerus fenestratus</i>	1ex.	2023/8/11
昆虫綱	コウチュウ目	タマムシ科	ウバタマムシ	<i>Chalcophora japonica japonica</i>	○	2023/6/13
昆虫綱	コウチュウ目	コメツキムシ科	サビキコリ	<i>Agrypnus binodulus binodulus</i>	○	2023/5/28, 6/18
昆虫綱	コウチュウ目	コメツキムシ科	クロクシコメツキ	<i>Melanotus senilis senilis</i>	○	2023/5/26
昆虫綱	コウチュウ目	カツオブシムシ科	ヒメマルカブシムシ	<i>Anthrenus verbasci</i>		2023/5/28
昆虫綱	コウチュウ目	テントウムシ科	ハラグロオオテントウ	<i>Callicaria superba</i>		2023/7/12
昆虫綱	コウチュウ目	テントウムシ科	アカホシテントウ	<i>Chilocorus rubidus</i>		2023/4/9
昆虫綱	コウチュウ目	テントウムシ科	ヒメアカホシテントウ	<i>Chilocorus kuwanae</i>		2023/5/12
昆虫綱	コウチュウ目	テントウムシ科	ナナホシテントウ	<i>Coccinella septempunctata</i>		2023/4/22, 5/12, 5/27
昆虫綱	コウチュウ目	テントウムシ科	ナミテントウ	<i>Harmonia axyridis</i>	○	2023/5/10, 5/27, 5/28, 6/3
昆虫綱	コウチュウ目	テントウムシ科	ニジュウヤホシテントウ	<i>Henosepilachna vigintioctopunctata</i>	○	2023/5/3
昆虫綱	コウチュウ目	テントウムシ科	フタホシテントウ	<i>Hyperaspis japonica</i>	○	2023/5/24, 5/25
昆虫綱	コウチュウ目	テントウムシ科	ヨツボシテントウ	<i>Phymatosternus lewisi</i>	○	2023/5/28
昆虫綱	コウチュウ目	オオキスイムシ科	ヨツボシオオキスイ	<i>Helota gemmata</i>		2023/6/3, 6/17, 6/18
昆虫綱	コウチュウ目	アリモドキ科	ウスモンホソアリモドキ	<i>Omonadus confucii confucii</i>	1ex.	2023/8/11
昆虫綱	コウチュウ目	カミキリモドキ科	フタイロカミキリモドキ	<i>Oedemera sexualis sexualis</i>		2023/6/3
昆虫綱	コウチュウ目	ゴミムシダマシ科	ニホンキマフリ本土亜種	<i>Plesioptalmus nigrocyanus nigrocyanus</i>	○	2023/7/27
昆虫綱	コウチュウ目	ゴミムシダマシ科	サトユニアゴミムシダマシ	<i>Promethis valgipes</i>	○	2023/6/28, 7/26
昆虫綱	コウチュウ目	ゴミムシダマシ科	ホンドニジゴミムシダマシ	<i>Tetraphyllus paykullii</i>		2023/5/10, 5/21, 5/26
昆虫綱	コウチュウ目	カミキリムシ科	ゴマダラカミキリ	<i>Anoplophora malasiaca</i>		2023/7/28, 8/2, 8/24, 10/18
昆虫綱	コウチュウ目	カミキリムシ科	シロスジカミキリ	<i>Batocera lineolata</i>	○	2023/5/27, 5/28
昆虫綱	コウチュウ目	カミキリムシ科	クロトラカミキリ	<i>Chlorophorus diadema inhirsuta</i>		2023/5/25, 5/28
昆虫綱	コウチュウ目	カミキリムシ科	ホシベニカミキリ	<i>Eupromus ruber</i>	○	2023/5/21
昆虫綱	コウチュウ目	ハムシ科	クロウリハムシ	<i>Aulacophora nigripennis nigripennis</i>	○	2023/5/28
昆虫綱	コウチュウ目	ハムシ科	Cryptoccephalus属の一種	<i>Cryptoccephalus sp.</i>	○	2023/5/28
昆虫綱	ハチ目	アリ科	アリ科の一種	<i>Formicidae sp.</i>	1♂	2023/8/11
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	キアシナガバチ本土亜種	<i>Polistes rothneyi iwatai</i>	○	2023/8/5
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	セグロアシナガバチ本土亜種	<i>Polistes jokahamae jokahamae</i>		2023/5/26, 6/17, 6/18
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	オオスズメバチ	<i>Vespa mandarinia</i>	○	2023/5/6, 5/10, 5/19, 7/1, 7/2, 7/28, 7/29, 8/3, 8/12
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	キイロスズメバチ	<i>Vespa simillima</i>	○	2023/5/3
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	コガタスズメバチ	<i>Vespa analis</i>		2023/8/6, 10/14, 10/15
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	スズメバチ科の一種	<i>Vespidae sp.</i>	○	2023/7/15
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	ヒメスズメバチ	<i>Vespa ducalis</i>		2023/5/28, 6/10, 6/17, 7/1, 7/8, 7/9, 7/23, 8/6, 8/11, 9/29
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	モンスズメバチ	<i>Vespa crabro</i>	○	2023/6/17, 6/18
昆虫綱	ハチ目	ツチバチ科	ヒメハラナガツチバチ本土亜種	<i>Campsomerilla annulata annulata</i>	○	2023/10/7
昆虫綱	ハチ目	アナバチ科	コクロアナバチ	<i>Isodontia nigella</i>		2023/8/11
昆虫綱	ハチ目	アナバチ科	アメリカジガバチ	<i>Sceliphron caementarium</i>	○	2023/6/23
昆虫綱	ハチ目	アナバチ科	アメリカジガバチ	<i>Sceliphron caementarium</i>	○	2023/6/24
昆虫綱	ハチ目	ミツバチ科	キムネクマバチ	<i>Xylocopa appendiculata circumvolans</i>	○	2023/5/10, 5/12, 5/17
硬骨魚綱	ダツ目	メダカ科	ミナミメダカ	<i>Oryzias latipes</i>	○	2023/7/13
両生綱	無尾目	アガエル科	トノサマガエル	<i>Pelophylax nigromaculatus</i>	○	2023/4/9, 4/14, 4/15, 4/17, 4/19, 4/20, 4/21, 4/22, 5/1, 5/10, 5/11, 5/12, 5/21, 5/31, 7/1
両生綱	無尾目	ヌマガエル科	ツチガエル	<i>Glandirana rugosa</i>	○	2023/4/22, 5/17
両生綱	無尾目	オアガエル科	ヌマガエル	<i>Fejervarya kawamurai</i>	○	2023/5/12, 5/24
爬虫綱	カメ目	イシガメ科	クサガメ	<i>Mauremys reevesii</i>	○	2023/6/10, 6/18, 6/25
爬虫綱	カメ目	ヌマガメ科	ミシシッピアカミミガメ	<i>Trachemys scripta elegans</i>	○	2023/4/1~2024/3/30
爬虫綱	カメ目	スッポン科	ニホンスッポン	<i>Pelodiscus sinensis</i>	○	2023/6/21, 6/24, 6/28, 7/8, 7/28, 8/6
爬虫綱	有鱗目	ヤモリ科	ニホンヤモリ	<i>Gekko japonicus</i>	○	2023/4/1, 4/28, 6/24, 6/25, 6/25, 7/9, 9/1, 10/1, 2024/3/27
爬虫綱	有鱗目	ナミヘビ科	アオダイショウ	<i>Elaphe climacophora</i>	○	2023/5/8, 5/27, 6/10, 6/28, 7/1, 10/1, 10/13
爬虫綱	有鱗目	ナミヘビ科	シマヘビ	<i>Elaphe quadrivirgata</i>	○	2023/7/23
哺乳綱	コウモリ目	ヒナコウモリ科	アブラコウモリ	<i>Pipistrellus abramus</i>	○	2023/4/19, 5/3, 7/30, 8/17, 8/23
哺乳綱	ネズミ目	ネズミ科	カヤネズミ	<i>Micromys minutus</i>	巣	2024/3/17, 3/24

表8 2023年度に米子水鳥公園で確認された動物類(207種)※不明種含む

綱	目	科	種名	学名	標本数・ 標本番号・ 採集日	写真の 有無	確認日
哺乳綱	ネズミ目	ヌートリア科	ヌートリア	<i>Myocastor coypus</i>		○	2023/4/7～ 2024/3/29
哺乳綱	ネコ目	イヌ科	キツネ	<i>Vulpes vulpes</i>		△	2024/1/1, 1/3, 1/28
哺乳綱	ネコ目	イヌ科	ノイヌ(オオカミ)	<i>Canis lupus</i>			2023/6/28
哺乳綱	ネコ目	イタチ科	シベリアイタチ	<i>Mustela sibirica</i>		○	2023/5/19, 6/4, 6/11, 6/29, 7/9, 8/2, 10/7, 12/1, 2024/1/25, 2/8, 2/28, 2/29, 3/20, 3/23, 3/31
哺乳綱	ネコ目	ネコ科	ノネコ	<i>Felis catus</i>			2023/10/5

(6) カイツブリの営巣数調査

園内で繁殖しているカイツブリの営巣状況を 2002 年から調査しています。今年度は 7 月 25 日に手漕ぎボートでつばさ池全域を巡り、1 巢(前年比同数)確認しました(図 11)。今年度も昨年度と同じく、水系生態循環回復システムの取水口付近(通称「シギの入り江」)のみで確認されました。

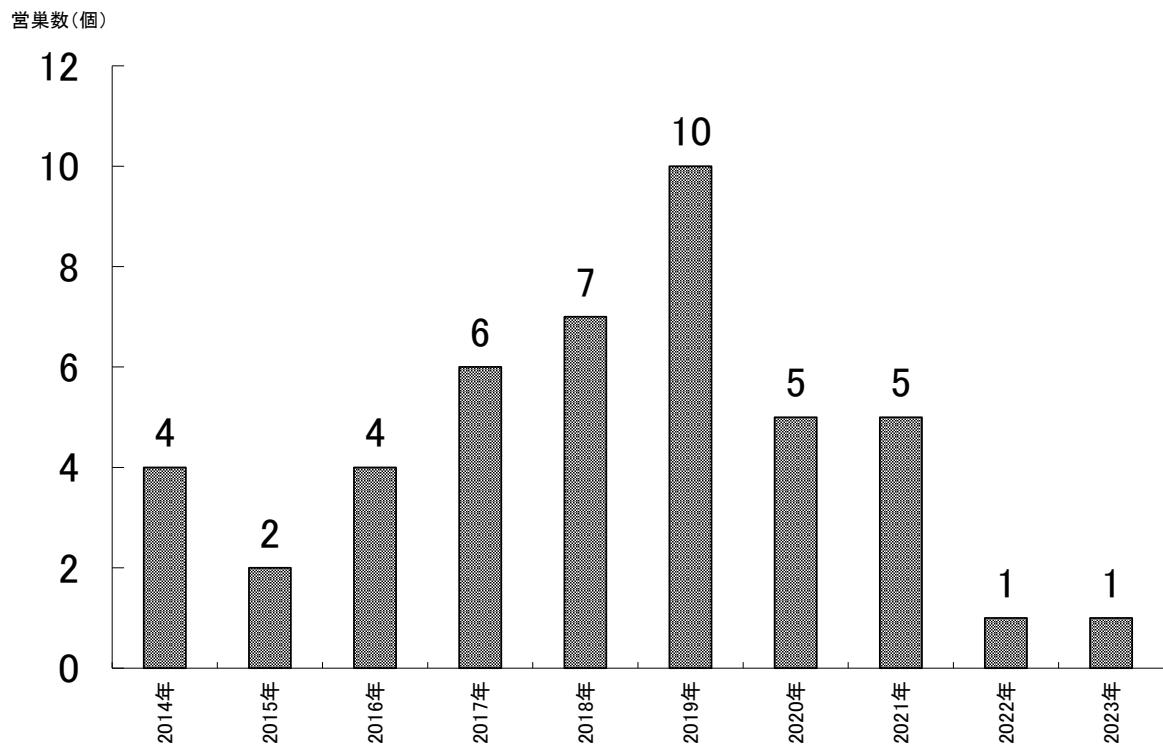


図 10 米子水鳥公園で確認されたカイツブリの営巣数(2014 年～2023 年)



写真 76 カイツブリの巣と卵(2023 年 7 月 25 日)

(7) 鳥インフルエンザに関する調査協力(鳥取県受託事業)

高病原性鳥インフルエンザウイルス保有状況調査の検体として、カモ類の糞の採取を年4回実施しました。今年度は、11月から2月の間に月に一度の調査で採取提供した糞便計80検体からは、高病原性鳥インフルエンザウイルスは検出されませんでした。

※p. 17「高病原性鳥インフルエンザへの対応」も参照

(8) つばさ池の水質調査(水温と透視度)

つばさ池の水温と透視度についてモニタリング調査を行いました。採水は、水系生態循環回復システム取水口で行いました。

図11は、米子市の定期調査、Jr.レンジャーの水質調査、およびカナツ技建工業株式会社の計測データを用いて作成しました。

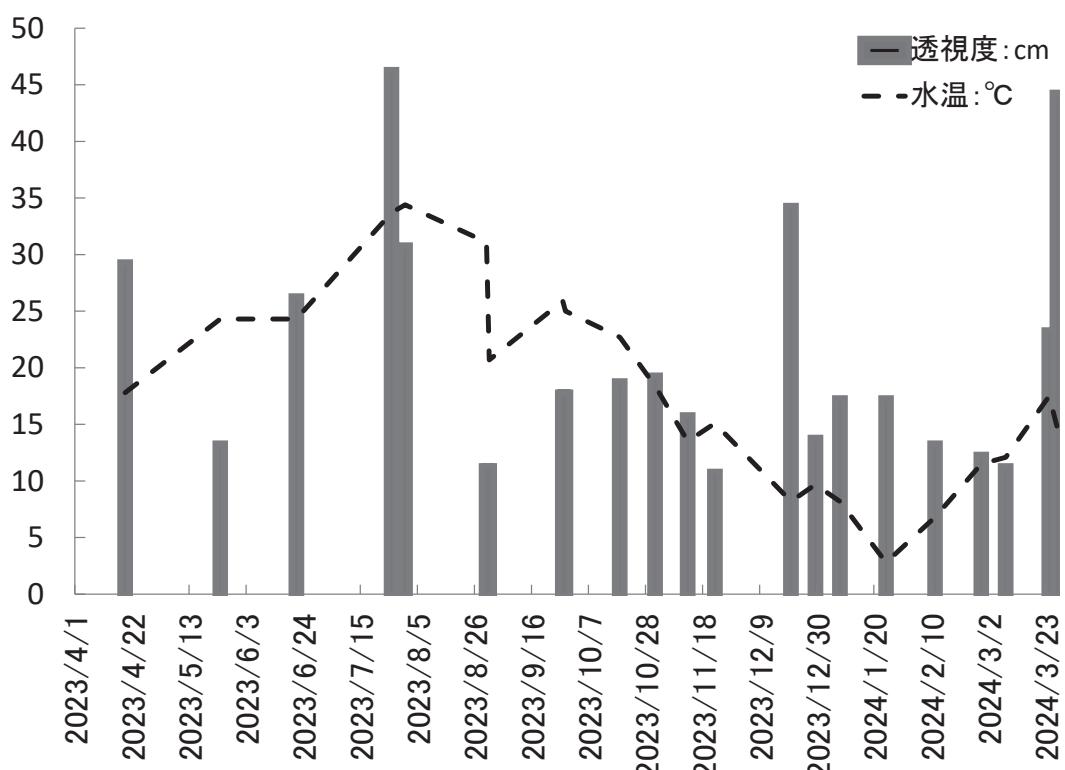


図11 米子水鳥公園つばさ池の水温と透視度の推移

(9)学会等への参加・発表

①The Journal of Japanese Botany Vol. 98 No. 5, 2023

New Distributional Record and DNA Barcoding of the Endangered
Brackish-Water Algal Species *Lamprothamnium Succinctum* (*Charales*,
Charophyceae) in Tottori Prefecture, Japan

ペー ジ: 247-253

著 者: Hidetoshi SAKAYAMA, Nobue AKAI and Kaname KAMIYA

②山陰むしの会会誌「すかしば」Vol. 71, 2024

米子水鳥公園のカマキリ相

ペー ジ: 32-33

著 者: 桐原佳介・金田直人

鳥取県米子市旗ヶ崎におけるオオヒヨウタンゴミムシの記録

ペー ジ: 42

著 者: 桐原佳介・金田直人

米子水鳥公園(鳥取県米子市)におけるリュウキュウムラサキの記録

ペー ジ: 54

著 者: 桐原佳介

米子水鳥公園(鳥取県米子市)におけるシルビアシジミの記録

ペー ジ: 55

著 者: 桐原佳介・金田直人

③鳥取昆虫同好会会誌「ゆらぎあ」No. 41, 2023

米子水鳥公園でマツヘリカメムシを確認

ペー ジ: 35

著 者: 桐原佳介・金田直人

米子水鳥公園におけるクビグロケンモンの2例目の記録

ペー ジ: 41-42

著 者: 金田直人

協 力 者: 桐原佳介

(10) 研究・調査協力

①令和5年度皆生海岸海辺現地調査業務（鳥類・昆虫類）

（国土交通省「海辺の生物国際調査」）

受託者：株式会社ニュージェック

協力者：桐原佳介

内 容：鳥取県西部の海辺の生物の生息状況調査に関する聞き取り調査
協力

②鳥取県外来種生息実態調査業務

発注者：鳥取県生活環境部 自然共生社会局 自然共生課

受託者：株式会社エスジーズ

協力者：桐原佳介

内 容：鳥取県西部の外来生物の確認記録の情報提供

4. 普及啓発事業(年間のべ 15,912 が参加) ※前年度比 -4,988 名

(1) 自然観察会(年間のべ 2,063 名が参加) ※前年度比-340 名

表9 令和5年度 自然観察会実施実績
(年間19企画 のべ参加者数2,063名:大人138名、中学生以下113名、不明1,812名)

実施月日	時 間	テーマ	会 場	参 加 人 数		講師・担当
				大人	中学生 以下	
2023年04月29日(土)	09:30~11:00	水鳥公園一周ネイチャーウォーク	ネイチャーセンター、 外周堤防	6	2	神谷 要 汐田達哉 館長 臨時スタッフ
2023年04月30日(日)	10:00~13:00	昔の中海の貝殻を発掘しよう!	ネイチャーセンター、 園内	7	6	米田洋平 中原義之 企画指導員 臨時解説員
2023年05月04日(木・祝)	18:55~20:05	夜のコウモリウォッチング!	ネイチャーセンター、 園内	11	9	桐原佳介 三原菜美 統括指導員 指導員
2023年05月05日(金)	10:30~11:30	米子水鳥公園バックヤードツアー	ネイチャーセンター、 ブレイブ 小屋	4	2	三原菜美 桐原佳介 指導員 統括指導員
2023年05月06日(土) (予定)	14:00~16:00	春の昆虫ウォッチング! (雨天のため中止)	ネイチャーセンター、 園内	-	-	桐原佳介 三原菜美 金田直人(Jr.レンジャークラブ)
2023年05月07日(日)	09:30~11:00	クズの蔓で冠を作ろう!	会議室、園内	6	9	神谷 要 館長 講師:中原義之
2023年06月10日(土)	13:25~14:35	鳥の子育てを観察しよう!	園内、 観察ホール	2	1	桐原佳介 神谷 要 統括指導員 館長
2023年07月23日(日)	19:00~20:05	樹液に集まる虫を観察しよう!	視聴覚室・ 園内	6	8	桐原佳介 三原菜美 統括指導員 指導員
2023年07月22日(土) ~08月27日(日)	開館中いつでも	ダンゴムシレース大会2023	園内、 展望ホール	のべ536		米田洋平 企画指導員 ほか
2023年08月05日(土)	19:00~20:05	セミの羽化を観察しよう!	視聴覚室・ Jr.レンジャーの森	7	9	桐原佳介 三原菜美 統括指導員 指導員
2023年08月11日(金・祝)	20:00~21:00	明かりに集まる虫を観察しよう!	視聴覚室・ 屋外倉庫前	8	7	桐原佳介 三原菜美 統括指導員 指導員
2023年09月23日(土・祝)	10:00~12:00	米子水鳥公園のカマキリ大調査	視聴覚室・ 園内	10	8	桐原佳介 三原菜美 統括指導員 指導員
2023年10月21日(土) (予定)	13:00~14:00	万羽ガモを観よう! (中止)	展望ホール、 観察ホール	-	-	桐原佳介 三原菜美 統括指導員 指導員
2023年11月03日(金・祝)	07:00~08:00	早朝のコハクチョウを観よう!	ネイチャーセンター 観察ホール	2	1	桐原佳介 三原菜美 統括指導員 指導員
2023年12月03日(日)	13:30~16:00	冬の木の実を探して クリスマスリースを作ろう!	ネイチャーセンター 会議室、 園内	7	10	中原義之 神谷 要 講師 館長
2024年01月01日(月)	07:05~07:40	初日の出!コハクチョウ観察会	ネイチャーセンター 観察ホール	18	6	桐原佳介 統括指導員
2024年01月01日(月) ~01月03日(水)	開館中いつでも	米子水鳥公園の生きものカルタで 遊ぼう!	ネイチャーセンター 展望ホール	29	30	桐原佳介 統括指導員
2024年02月01日(木) ~02月29日(木)	開館中いつでも	世界湿地の日記念 「米子水鳥公園のゆかいな仲間たち総 選挙2024」	ネイチャーセンター 観察ホール	のべ1,276		桐原佳介 三原菜美 統括指導員 指導員
2024年03月03日(日)	06:45~07:50	さよならコハクチョウ!	ネイチャーセンター 観察ホール、 水鳥観察案橋	15	5	神谷 要 桐原佳介 館長 統括指導員



写真 77 水鳥公園一周ネイチャーウォーク
(2023年4月29日)



写真 78 夜のコウモリウォッチング！
(2023年5月4日)



写真 79 米子水鳥公園バックヤードツアー
(2023年5月5日)



写真 80 クズの蔓で冠を作ろう！
(2023年5月7日)



写真 81 鳥の子育てを観察しよう！
(2023年6月10日)



写真 82 樹液に集まる虫を観察しよう！
(2023年7月23日)



写真 83 セミの羽化を観察しよう！
(2023年8月5日)



写真 84 明かりに集まる虫を観察しよう！
(2023年8月11日)



写真 85 米子水鳥公園のカマキリ大調査！
(2023年9月23日)



写真 86 冬の木の実を探してクリスマスリースを作ろう！(2023年12月3日)



写真 87 初日の出！コハクチョウ観察会
(2024年1月1日)



写真 88 さよならコハクチョウ！
(2024年3月3日)

(2)手作り自然教室(年間のべ1,225名が参加) ※前年度比+74名

表10 令和5年度 手作り自然教室実施実績

(年間18企画 参加者のべ1,225名:大人424名、中学生以下595名、不明206名)

実施月日	時 間	テーマ	会 場	参 加 人 数		講師・担当
				大人	中学生 以下	
2023年04月16日(日)	10:00~12:00	野鳥のステンシル教室	ネイチャーセンター会議室	4	6	米田洋平 企画指導員 講師:和田陽子
2023年04月29日(土・祝) ~05月7日(日)	開館中いつでも	オリジナルパードコールを作ろう!	ネイチャーセンターレンジヤーカウンター	104	130	米田洋平 企画指導員 ほか
2023年06月18日(日)	10:00~12:00	江戸の玩具「紙つばめ」を作ろう!	ネイチャーセンタービジョン室	5	5	米田洋平 企画指導員 講師:中原義之
2023年07月22日(土) ~08月04日(金)	開館中いつでも	オリジナル生き物缶うちわを作ろう!	ネイチャーセンターブラウジングホール	55	104	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員 ほか
2023年07月30日(日)	09:30~12:20 13:30~16:00	小鳥のお家を作ろう!Part1	米子市児童文化センター	11	15	米田洋平 企画指導員 講師:NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部
2023年08月05日(土) ~08月18日(日)	開館中いつでも	オリジナル生き物缶バッジを作ろう!	ネイチャーセンターブラウジングホール	57	114	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員 ほか
2023年08月19日(土) ~08月27日(日)	開館中いつでも	プラ板で生き物キーホルダーを作ろう!	ネイチャーセンターブラウジングホール	65	91	米田洋平 企画指導員 ほか
2023年08月20日(日)	09:30~12:00 13:30~16:00	小鳥のお家を作ろう!Part2	ネイチャーセンター会議室	6	9	米田洋平 企画指導員 講師:NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部
2023年10月15日(日)	09:30~15:00	竿を作ってゴズを釣ろう!	正門前中海承水路、会議室	5	8	米田洋平 企画指導員
2023年09月18日(月・祝) いつでも	09:00~17:30の間	フワフワどんぐリストラップを作ろう!	ネイチャーセンターブラウジングホール	20	20	三原菜美 指導員
2023年11月19日(日)	9:30~14:00	鳥の羽根のブローチを作ろう!	ネイチャーセンター会議室	6	1	米田洋平 企画指導員 講師:パート・カービング 米子
2023年12月17日(日) ~12月28日(木)	開館中いつでも	鳥のたつ年賀状を書こう!	ネイチャーセンターブラウジングホール	14	23	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員 ほか
2023年12月17日(日) ~12月28日(木)	開館中いつでも	カモしおりを作ろう!	ネイチャーセンターレンジヤーカウンター	41	41	三原菜美 指導員 ほか
2023年12月23日(土)	09:00~12:45	水鳥の絵を描く会Part.1	ネイチャーセンターブラウジングホール、観察ホール、会議室	12	7	米田洋平 企画指導員
2024年01月01日(月) ~01月03日(水)	開館中いつでも	ドングリコマ回し大会2024	ネイチャーセンターレンジヤーカウンター	合計	206	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員 ほか
2024年01月06日(土)	09:00~12:00	水鳥の絵を描く会Part.2	ネイチャーセンターブラウジングホール、観察ホール、会議室	6	8	米田洋平 企画指導員
2024年02月18日(日)	10:00~14:30	世界湿地の日記念企画 「中海の恵みを味わおう会!」	ネイチャーセンター会議室	6	8	米田洋平 企画指導員
2024年03月16日(土)	10:30~12:30	羊毛フェルトでヒーリングパードを作ろう!	ネイチャーセンター会議室	7	5	米田洋平 企画指導員 講師:ノームの糸車



写真 89 野鳥のステンシル教室
(2023年4月16日)



写真 90 オリジナルバードコールを作ろう！
(2023年4月30日)



写真 91 江戸の玩具 紙つばめを作ろう！
(2023年6月18日)



写真 92 小鳥のお家を作ろう！Part1
(2023年7月30日)



写真 93 オリジナル生き物うちわを作ろう！
(2023年8月3日)



写真 94 生き物缶バッジを作ろう！
(2023年8月6日)



写真 95 プラ板で生き物キー ホルダーを作ろう！(2023 年 8 月 19 日)



写真 96 竿を作つてゴズを釣ろう！(2023 年 10 月 15 日)



写真 97 鳥の羽根のブローチを作ろう！(2023 年 11 月 19 日)



写真 98 水鳥の絵を描く会 Part2(2023 年 1 月 6 日)



写真 99 中海の恵みを味わおう会！(2024 年 2 月 18 日)



写真 100 羊毛フェルトでヒーリングバードを作ろう！(2024 年 3 月 16 日)

(3)子どもラムサールクラブ(年間のべ278名が参加) ※前年度比-1名

表11 子どもラムサールクラブ2023実施実績

(年間11企画 参加者のべ278名:大人114名、小学生以下164名)

実施月日	実施時間	テーマ	会 場	参 加 人 数	
				大 人	中学生 以 下
2023年04月09日(日)	09:30~12:30	第1回 「水鳥公園のヒミツの場所を探検！」	ネイチャーセンター、園内	16	22
2023年05月14日(日)	09:30~16:10	第2回 「新緑の大山で生き物探検！」	ネイチャーセンター、大山	13	19
2023年06月11日(日)	09:30~12:35	第3回 「園内の陸上生物を観察しよう！」	ネイチャーセンター、園内	12	17
2023年07月09日(日) (予定)	09:30~12:30	第4回 「園内の水生生物を観察しよう！」 ※雨天のため中止	ネイチャーセンター、園内	—	—
2023年09月10日(日)	09:30~11:50	第5回 「水鳥のために砂浜を作ろう！」	ネイチャーセンター、園内	12	18
2023年10月08日(日)	09:30~12:00	第6回 「ゴズを釣ってみよう！」	ネイチャーセンター、 正門前承水路	14	16
2023年11月12日(日)	09:30~11:50	第7回 「秋の野鳥観察と野鳥のしおり作り」	ネイチャーセンター	9	11
2023年12月10日(日)	09:30~11:55	第8回 「お気に入りの鳥の絵を描こう！」	ネイチャーセンター	9	16
2024年01月14日(日)	08:30~16:20	第9回 「安来のコハクチョウと宍道湖の生き物を見に行こう！」	安来平野・ 斐伊川河口・ ゴビウス・ 宍道湖グリーンパーク	11	15
2024年02月11日(日)	13:30~15:35	第10回 「冬の水鳥を観察しよう！」	ネイチャーセンター	7	11
2024年03月10日(日)	09:30~12:25	第11回 「一年間の活動を壁新聞にまとめよう！」	ネイチャーセンター	11	19



写真 101 子どもラムサールクラブ
「水鳥公園のヒミツの場所を探検！」
(2023 年 4 月 9 日)



写真 102 子どもラムサールクラブ
「新緑の大山で生き物探検！」
(2023 年 5 月 14 日)



写真 103 子どもラムサールクラブ
「園内の陸上生物を観察しよう！」
(2023 年 6 月 11 日)



写真 104 子どもラムサールクラブ
「水鳥のために砂浜を作ろう！」
(2023 年 9 月 10 日)



写真 105 子どもラムサールクラブ
「ゴズを釣ってみよう！」
(2023 年 10 月 8 日)



写真 106 子どもラムサールクラブ
「秋の野鳥観察と鳥のしおりづくり」
(2023 年 11 月 12 日)



写真 107 子どもラムサールクラブ
「お気に入りの鳥の絵を描こう！」
(2023 年 12 月 10 日)



写真 108 子どもラムサールクラブ
「安来のコハクチョウと宍道湖の生き物を
観に行こう！」(2024 年 1 月 14 日)



写真 109 子どもラムサールクラブ
「冬の水鳥を観察しよう！」
(2024 年 2 月 11 日)



写真 110 子どもラムサールクラブ
「一年間の活動を壁新聞にまとめよう！」
(2024 年 3 月 10 日)

**(4)米子市こどもエコクラブ(年間のべ187名が参加・米子市受託事業)
前年度比:+82名**

表12 令和5年度 米子市こどもエコクラブ実施実績

(年間8企画 参加者のべ187名：大人50名、小学生137名)

実施月日	実施時間	テーマ	会 場	大人	小学生 以下
2023年05月20日(土)	09:30～12:00	開講式&春の昆虫ウォッチング！	ネイチャーセンター、園内	8	21
2023年06月24日(土)	10:00～12:00	魚のからだを見てみよう！	視聴覚室	11	17
2023年07月16日(日)	10:00～12:00	米子城の岩石を知ろう！	米子市児童文化センター、米子城跡周辺	7	18
2023年08月19日(土)	09:30～12:00	土の中の生きものを探そう！	ネイチャーセンター、園内	0	19
2023年09月24日(土)	10:00～12:30	川の昆虫を観察しよう！	キナルなんぶ、新宮谷公園	9	16
2023年10月14日(土)	09:30～12:00	ゴズを釣ってみよう！	ネイチャーセンター、正門前承水路	7	17
2023年11月18日(土)	13:35～15:35	水鳥公園で野鳥観察&工作をしよう！	ネイチャーセンター	3	12
2023年12月16日(土)	10:00～12:00	水鳥公園バックヤードツアー&1年間のふりかえり	園内	5	17



**写真 111 米子市こどもエコクラブ
「開講式&春の昆虫ウォッチング！」
(2023年5月20日)**



**写真 112 米子市こどもエコクラブ
「魚のからだを見てみよう！」
(2023年6月24日)**



写真 113 米子市こどもエコクラブ
「米子城の岩石を知ろう！」
(2023 年 7 月 16 日)



写真 114 米子市こどもエコクラブ
「土の中の生き物を探そう！」
(2023 年 8 月 19 日)

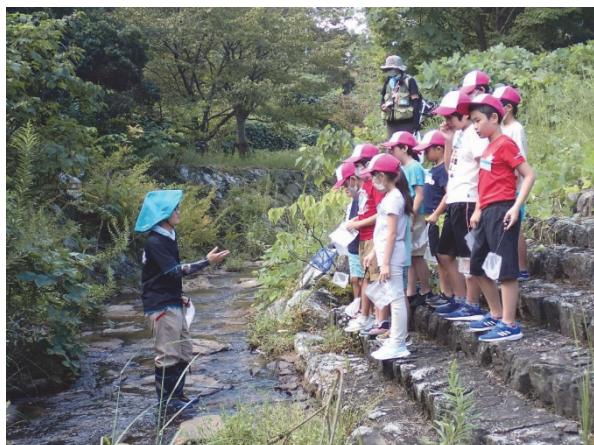


写真 115 米子市こどもエコクラブ
「川の昆虫を観察しよう！」
(2023 年 9 月 24 日)



写真 116 米子市こどもエコクラブ
「ゴズを釣ってみよう！」
(2023 年 10 月 14 日)



写真 117 米子市こどもエコクラブ
「水鳥公園で野鳥観察&工作をしよう！」
(2023 年 11 月 18 日)



写真 118 米子市こどもエコクラブ
「ハッカヤードツアーア&一年間のふりかえり」(2023 年 12 月 16 日)

(5)園内クイズラリー(年間のべ 581 名が参加) ※前年度比-175 名

来園者が、開館時間中にいつでも楽しく遊べて、同時に自然のことが学べるクイズラリーを用意しました。クイズは3択問題で、ネイチャーセンター内に6問、屋外に4問設置しました。全問回答できたら、レンジヤーカウンターで答え合わせをして、参加者には成績に応じて水鳥公園の生きものハガキやオリジナル生き物缶バッジをプレゼントしました。

問題は、季節に応じて3か月ごとに年4回更新しました。

◆全問正解者数

4月～6月：16人 / のべ112人中 (昨年度：19人 / のべ138人中)

7月～9月：9人 / のべ101人中 (昨年度：11人 / のべ161人中)

10月～12月：10人 / のべ153人中 (昨年度：16人 / のべ159人中)

1月～3月：12人 / のべ215人中 (昨年度：36人 / のべ298人中)



写真119 クイズラリーの答え合わせを受ける

参加者(2024年1月7日)

(6)メダカ池の生きもの採集(年間のべ 330 名が参加) ※前年度比-236 名

来園者が園内のメダカ池で生きもの採集を楽しめるように、受付でタモ網と虫かごの無料貸し出しを行いました。メダカ池の生きものは開園時間中いつでも自由に採集できますが、持ち帰りは禁止としました。

(7)ダンゴムシレース大会 2023(夏休み期間中のべ 536 名が参加)

夏休み期間中に、園内でダンゴムシを捕まえて特設コースを歩かせて、スタートからゴールまでの時間を競うレース大会を開催しました。記録は1週間にごとに集計して、上位3人には上位から金、銀、銅の特製缶バッジをプレゼントしました。そして、夏休み終了後に各週の優勝者の中から総合優勝者を選び、KING OF DANGOMUSHI 認定証を授与してダンゴムシTシャツをプレゼントしました。

なお、参加者全員に参加記念品として、ダンゴムシのオリジナル缶バッジ・キー ホルダー・携帯ストラップのいずれかをプレゼントしました。

期 間：令和5年7月22日(土)～8月27日(日)
会 場：米子水鳥公園ネイチャーセンター 展望ホール
参加人数：のべ536名(付き添いを除く) ※前年比-76名
総合優勝：園田健心 記録：11秒48(8月9日)

第1週 7月22日(土)～7月30日(日) 全108匹中

第1位 11秒89 7月28日(金) 島原妃菜子
第2位 12秒14 7月22日(土) 太田悠斗
第3位 13秒21 7月22日(土) 太田ゆうが

第2週 7月31日(月)～8月6日(日) 全97匹中

第1位 11秒49 8月4日(金) 松永郁哉
第2位 13秒21 8月5日(土) 桑原勇太
第3位 14秒20 8月2日(水) 森藤結子

第3週 8月7日(月)～8月13日(日) 全104匹中

第1位 11秒48 8月9日(水) 園田健心
第2位 11秒72 8月9日(水) 稲田航太郎
第3位 12秒14 8月12日(土) 三浦瑛里香

第4週目 8月14日(月)～8月20日(日) 全143匹中

第1位 12秒05 8月19日(土) 新田あやと
第2位 12秒73 8月19日(土) こばやしはやた
第3位 13秒00 8月16日(水) 川合梓

第5週目 8月21日(月)～8月27日(日) 全84匹中

第1位 12秒22 8月24日(木) 森藤結子
第2位 12秒38 8月25日(金) ゆうた
第3位 14秒40 8月23日(水) 細田湊心



写真120 ダンゴムシレース大会2023開催風景
(2023年7月29日)

(8) 子ども自由研究応援事業(のべ 87 名が参加) ※前年度比+9 名

小学生が自然科学をテーマに自由研究に取り組むための応援事業を、夏休み期間中に開催しました。また、生物に関する研究に取り組んでいる子どもに助言したほか、今年度に自然科学分野の自由研究に取り組んだ小学生を11月に招待して、自由研究発表会を開催しました（表 13）。

表13 令和5年度 子ども自由研究応援事業 実施実績

(年間4企画、関連活動2件 参加者のべ87名：大人53名、中学生以下34名)

開催日	実施時間	企画名称	会 場	参 加 人 数	
				大人	中学生 以下
2023年07月15日(土)	09:30～11:35	虫捕りトラップで昆虫採集！制作編	視聴覚室、 Jr. レンジャーの森	6	8
2023年07月17日(月・祝)	09:30～11:00	虫捕りトラップで昆虫採集！採集編	視聴覚室、 Jr. レンジャーの森	6	8
2023年07月30日(日)	10:00～11:32	標本箱を作って昆虫標本について 学ぼう！	ネイチャーセンター	8	9
2023年09月17日(日)	17:15～18:45	カラスの実験系について	ネイチャーセンター	2	0
2023年11月05日(日)	15:00～17:45	カラスの実験系について	ネイチャーセンター	2	0
2023年11月26日(日)	10:30～17:45	第16回「こども自由研究発表会」	鳥取県立武道館 2階会議室	29	9

◆第16回「こども自由研究発表会」招待者選考会

日 時：令和5年10月19日(木)15:30～16:30

会 場：米子市立義方小学校体育館

協 力：米子市小学校教育研究会理科部会

出席者：桐原佳介 統括指導員

津森 宏(NPO 法人日本野鳥の会鳥取県支部)

安酸早苗(地域貢献団体スワン米子)

◆第16回「こども自由研究発表会」

日時：令和5年11月26日(日) 13:00～16:30

会場：鳥取県立武道館 2階会議室

主催：公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

NPO 法人日本野鳥の会鳥取県支部

地域貢献団体スワン米子

米子水鳥公園友の会

協力：米子市小学校教育研究会

人数：大人 24名、小学生 7名、幼児 2名、報道 5名 ※前年比+6名

運営スタッフ：職員 3名、ボランティア 10名



写真 121 虫捕りトラップで昆虫採集！製作編
(2023 年 7 月 15 日)



写真 122 虫捕りトラップで昆虫採集！採集編
(2023 年 7 月 17 日)



写真 123 標本箱を作って昆虫標本について
学ぼう！(2023 年 7 月 30 日)



写真 124 第 16 回「こども自由研究発表会」
(2023 年 11 月 26 日)



写真 125 研究発表した児童たちの記念写真
(2023 年 11 月 26 日)

(9) 「彦名水鳥ウォーク 2023」

日 時：令和 5 年 11 月 5 日(日) 9:00～12:00

会 場：栗嶋神社駐車場

コース：栗嶋神社駐車場（スタート）→トンボ池→米子水鳥公園第 1 駐車場（第 1 ポイント）→米子水鳥公園芝生広場（第 2 ポイント）、裏門西側堤防（第 3 ポイント）→彦名排水機場西側堤防（第 4 ポイント）→彦名中橋南詰堤防（第 5 ポイント）→米子水鳥公園正門前堤防（第 6 ポイント）→トンボ池（第 7 ポイント）→栗嶋神社駐車場（ゴール）
約 5 km

主 催：彦名校区自治連合会、公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

後 援：環境省大山隠岐国立公園管理事務所、米子市

協 力：彦名公民館、交通安全協会米子地区協会彦名支部、

彦名地区環境をよくする会、米子市交通安全指導員、

米子市スポーツ推進員、彦名駐在所、米子水鳥公園友の会

人 数：参加者 239 名、スタッフ 55 名 ※前年比+41 名



写真 126 チェックポイントでクイズに答えながら
ウォーク（2023 年 11 月 5 日）



写真 127 クイズの答え合わせを受ける参加者
(2023 年 11 月 5 日)

(10) シルバーウィーク特別企画「フワフワどんぐリストラップを作ろう！」

日 時：令和 5 年 9 月 18 日(月・祝) 9:00～17:30

会 場：ネイチャーセンター 2 階 展望ホール

人 数：40 名(大人 20 名、中学生以下 20 名) ※前年比+30 名

内 容：マテバシイの殻斗にヒートンをつけ、それに羊毛フェルトの
ポンポンを接着して、ドングリ形のストラップを作る。
1 個 100 円。

※p. 17 「手作り自然教室」の項目も参照



写真 128 フワフワどんぐリストラップの見本
(2023 年 9 月 18 日)



写真 129 開催風景(2023 年 9 月 18 日)

(11) ドングリコマ回し大会 2024(参加者 206 名 ※手作り自然教室に含む)

ドングリでコマを作って回し、ドングリコマが回った時間の長さに応じて、当公園オリジナルの辰(たつ)年缶バッジをプレゼントしました。

期 間：令和 6 年 1 月 1 日(月・祝)～1 月 3 日(水)

人 数：のべ 206 名 ※-22 名

ルール：①自分で作ったドングリコマを使う

②一発勝負！(一日一回)

③記録は水鳥公園スタッフが計測する

④コマが回った時間の長さに応じて、

米子水鳥公園オリジナル辰年缶バッジをプレゼントする

・20 秒以上：リュウキュウコノハズクの金バッジ

・10 秒～20 秒：リュウキュウヨシゴイの銀バッジ

・10 秒以下：リュウキュウサンショウクイの銅バッジ



写真 130 開催風景(2024 年 1 月 1 日)



写真 131 参加者にプレゼントした辰年缶バッジ

(12) 米子水鳥公園の生きものカルタで遊ぼう！(参加者 59 名)

お正月期間中に、米子水鳥公園に生息する生きもの 50 種類の特徴を川柳にしたオリジナルカルタで、自由に遊べるコーナーを開設しました。

開催期間：令和 6 年 1 月 1 日(月・祝)～1 月 3 日(水)

利用者数：大人 29 名、中学生以下 30 名 ※前年比+6 名



写真 132 米子水鳥公園の生きものカルタで遊ぼう！
(2024 年 1 月 1 日)

(13) 第29回「米子水鳥公園絵画コンクール」(応募総数 134 点・投票数 287 票)

米子水鳥公園では、平成7年を開園以来、毎年冬に水鳥の絵画と作文のコンクールを開催しており、第12回(平成18年度)以降は絵画のみのコンクールを開催しています。この企画と関連して、絵画コンクールに出展する作品を子ども達に描いてもらう機会として、「水鳥の絵を描く会」を実施しました。

応募作品は、投票審査の受付期間中に来館したお客様に、全展示作品の中から最も優秀と思う作品の番号を投票していただいた上で、審査員による審査会によって審査しました。審査基準は、子どもらしい描写と色使い、鳥の特徴をうまく捉えているか、などで、これらを総合判断して入賞作品を選定しました。

そして、全応募作品の中から、吉岡花音さんの「懐古～北帰行～飛べなくなったコハクチョウ」が最優秀賞に選ばれました。2年連続の最優秀賞受賞は初めてです。

主 催：公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団、地域貢献団体スワン米子、NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部、米子水鳥公園友の会

後 援：米子市教育委員会、境港市教育委員会、南部町教育委員会、大山町教育委員会

応募期間：令和5年12月16日(土)～令和6年1月10日(水)

展示会場：米子水鳥公園ネイチャーセンター観察ホールおよびスロープ壁面

展示期間：令和6年1月20日(土)～3月3日(日)

表彰式：令和6年2月25日(日)11:00～12:00

出席者：大人27名、小学生20名、幼児3名

応募総数：134点 ※前年比-2点

内訳：米子市109点、境港市15点、南部町6点、大山町4点

・米子市……………19校 ・境港市……………6校

・南部町……………3校 ・大山町……………3校

合計31校

ネイチャーセンター入館者による審査投票総数：287票 ※前年比+40票

(投票審査の受付期間：令和6年1月20日～2月2日)

●入選者と作品名

◆最優秀賞(1名)

米子市立福米西小学校 6年 吉岡花音 よしおかかのん 懐古～北帰行～飛べなくなったコハクチョウ

◆優秀賞(6名)

米子市立住吉小学校 1年 赤井真帆 あかい まほ なかよくおよぐまがものふうふ

米子市立淀江小学校 2年 田原青空 たはら そら 鮭を狙うオジロワシ

米子市立車尾小学校 3年 高田莉良 たかた りら どうしてにげないの？ハクセキレイ

米子市立福生東小学校 4年 根上佳英 ねがみかえ 大山とオシドリ

米子市立車尾小学校 5年 米原花恵 よねはら かえ 十鳥十色～あこがれるのをやめましょう～

米子市立福米西小学校 6年 樋野綾香 ひの りょう か 水辺

◆佳作(12名)

米子市立福生東小学校 1年 大森陽太 おおもりひなた それゆけ！ハヤブサ

米子市立福生東小学校 1年 柴田愛心花 しばた あみか ハシビロガモが2ひきでランチ中

米子市立福米東小学校 2年 伊藤琴音 いとう ことね なかよしカモ

米子市立就将小学校 2年 小林 雅 こばやし みやび 石をくわえてとびたつかせ

境港市立渡小学校 3年 田口文乃 たぐちあやの ソリハシセイタカシギ

米子市立加茂小学校 3年 重住しずく しげずみ あってみたいな。シマエナガ

米子市立弓ヶ浜小学校 4年 足立煌翔 あだちきらと かわいいアカモズの親子

米子市立弓ヶ浜小学校 4年 山根 縁 やまね えに 瞬間

米子市立尚徳小学校 5年 新見詞美 にいみことみ 白鳥

米子市立福米東小学校 5年 武部桃子 たけべももこ くらしき川の2羽の白鳥

米子市立箕蚊屋小学校 6年 山田陽美葵 やまだ ひびき 水辺のキンちゃん

米子市立啓成小学校 6年 吉井咲智 よしい さち 冬の水鳥公園

◆団体賞(1校)

米子市立福米東小学校



写真 133 第29回絵画コンクール作品展
(2024年1月20日)



写真 134 審査会(2024年2月4日)

(14) コハクチョウ初飛来日クイズ 2023(応募総数 398名)

2003年以降、毎年開催している企画です。ネイチャーセンター入館者にコハクチョウの初飛来日を予想して頂き、正解者に賞品をプレゼントしています。今年度は、昨年より二日遅い10月10日に1羽が初飛来しました。

対象：ネイチャーセンター入館者

募集期間：令和5年9月1日(金)からコハクチョウが初飛来する日まで

きまり：投票は一人1回とする

応募総数：464名 ※前年度比+66名

正解者：75名 ※前年比+29名

賞品：羊毛フェルトのコハクチョウ(抽選で3名)

記念缶バッジ(正解者全員)



写真 135 2023年コハクチョウ初飛来日
記念缶バッジ



写真 136 正解者3名にプレゼントした
羊毛フェルトのコハクチョウ

(15)企画展

ネイチャーセンターでは、米子水鳥公園の自然や野鳥に関する企画展を実施しています。今年度は、「第13回園児が描いた鳥の絵展」や、バードカービング米子との共催でフェザーカービング展とバードカービング展を開催しました。

①第13回「園児が描いた鳥の絵展」

期 間：令和5年4月26日(水)～5月31日(水)

会 場：米子水鳥公園ネイチャーセンター 観察ホール壁面

展示物：7園からの作品・計9点



写真 137 第13回「園児が描いた鳥の絵展」

(2023年4月27日)

②第18回「フェザーカービング展」～美しき野鳥の羽根～

主 催：バードカービング米子、公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

期 間：令和5年10月30日(月)～11月26日(日)15:00まで

会 場：米子水鳥公園ネイチャーセンター スロープ壁面

作品数：フェザーカービング額装数26点

出展者：13名



写真 138 フェザーカービング展示風景

(2023年11月4日)



写真 139 フェザーカービング展示作品

(2023年11月4日)

③第16回「バードカービング展」～水鳥公園で生まれた木鳥たち～

主 催：バードカービング米子、公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団
期 間：令和5年11月5日(日)～11月12日(日)15:00まで
会 場：米子水鳥公園ネイチャーセンター 展望ホール
作品数：バードカービング20点
出展者：11名



写真 140 「バードカービング展」
～水鳥公園で生まれた木鳥たち～
(2023年11月5日)



写真 141 バードカービングの展示作品

④第29回「米子水鳥公園絵画コンクール作品展」※詳細はP74～76を参照

期 間：令和6年1月20日(土)～3月3日(日)
会 場：ネイチャーセンター内 観察ホール・スロープ・廊下の壁面
展示物：全応募作品134点

⑤新企画「隔月ミニ展示 収蔵標本ハイライト！」

昆虫に詳しく、園内の昆虫標本の整理のボランティアで活躍されている、米子水鳥公園友の会の金田直人さん発案の新たな展示企画です。収蔵標本の中から、数か月ごとに様々なテーマで昆虫をご紹介しました。

会 場：ネイチャーセンター内 観察ホール・昆虫標本コーナー壁面

- Vol.1 米子水鳥公園産昆虫の「目(もく)」を紹介！(令和5年08月～09月)
Vol.2 テントウムシってどんな虫？ (令和5年10月～11月)
Vol.3 地面の宝石アオゴミムシ (令和5年12月～令和6年3月)



写真 142 各月ミニ展示 収蔵標本ハイライト！
(2023年7月29日)

(16) 出張展示 彦名公民館際

期 間：令和6年10月22日(日)
会 場：彦名公民館（鳥取県米子市彦名町2850-2）
展 示 物：トラフズク本剥製
イソシギ本剥製
ハマシギ本剥製
トラフズク A1判写真パネル
展示什器：アクリルケース
来場者数：540名



写真 143 彦名公民館祭に出展した展示風景
(2023年10月21日)

(17) 他団体の展示

①第 17 回「中海近郊写真勉強会写真展」

主 催：中海近郊写真勉強会
期 間：令和 6 年 3 月 14 日(木)～3 月 25 日(月)
会 場：米子水鳥公園ネイチャーセンター スロープ壁面
テ ー マ：野鳥
作 品 数：額装写真 32 点
出 展 者：15 名
ス タ ッ フ：展示 6 名・撤収 6 名
期間中の入館者数：530 人



写真 144 第 17 回中海近郊写真勉強会写真展(2024 年 3 月 14 日)

(18) そのほかの展示物

①ハンズ・オン形式の解説板(園路沿い)

園路沿いに設置してある野鳥解説板では、園内で観察できる野鳥をハンズ・オン形式のクイズで紹介しています。解説板の側面についている木製の扉をめくると、クイズの回答と説明を見ることができます。

②キッズコーナー(観察ホール)

幼児を対象に、鳥の絵本をたくさん配置しています。柔らかいマットでできていて、靴を脱いで入り自由に遊ぶことができます。平成15年度(2003年度)に新設して、2017年度に国際ソロップチミストスワン米子とセンチュリー・トレイン様からの寄付により更新しました。

③生態系ピラミッド積み木(観察ホール内レンジャーカウンター)

バルサ製の手作り積み木です。イネ・水草・エノコログサ・スズメ・メダカ・ショウワリョウバッタ・カツツブリ・モズ・オオタカの積み木を並べたり、食べられる生きものの上に食べる生きものを積み重ねたりして、生態系ピラミッドを組み立てます。

④鳴き声が聞こえるコーナー(観察ホール内レンジャーカウンター)

音声読み取り機「U-SPEAK」・「声が聞こえる！ペン」と、文一総合出版発行の「声が聞こえる！野鳥図鑑」を備え付けています。野鳥図鑑のページに音源データが印刷してあり、リーダーで読み取ると野鳥の声を聞くことができます。また、下敷きに音源が付いていて、鳥やカエル、セミなどの声も聞ける G-speak セット(公益財団法人日本鳥類保護連盟)も1台備えています。

⑤コハクチョウの重さを体感しよう！(観察ホール内レンジャーカウンター)

コハクチョウと同じ重さの手提げ袋1袋が置いてあります。この手提げ袋を手に持つてみると、コハクチョウの重さを体感できます。

⑥昇る鳥のおもちゃ(観察ホール)

二本のひもを交互に引くとスイスイと上へ昇っていく、手作りの鳥のおもちゃを2つ、梁から吊り下げています。

⑦野鳥変身セット(観察ホール)

野鳥の頭を模した帽子と、翼がついた衣装のセットで、子ども用は小学生の低学年程度のサイズで作られています。変身した姿は、備え付けの鏡で確認することもできます。幼児から小学生に大変好評で、大人の方にも記念写真の際にご利用頂いています。

平成28年度と令和2年度に、地域貢献団体スワン米子から、コハクチョウ、マガモ、オオタカ、スズメ、ベニマシコ、カワセミの6種類の野鳥の変身セット(H28年は子ども用、R2年は大人用)が寄贈され、活用しています。

⑧水鳥公園の野鳥パズル(32種34点：観察ホール内レンジャーカウンター)

- ・アオサギ(A4サイズ)
- ・オオバン(A4サイズ)
- ・オシドリ♂(ハガキサイズ)×2
- ・オナガガモ♂(A4サイズ)
- ・カルガモ(A4サイズ)
- ・カワセミ♂(ハガキサイズ)
- ・キンクロハジロ♂(A4サイズ)
- ・コウノトリ(A4サイズ)
- ・スズガモ(A4サイズ)
- ・セグロカモメ(A4サイズ)
- ・ノスリ(A4サイズ)
- ・ハシビロガモ♂(実物大)
- ・ヘラサギ(A4サイズ)
- ・ホシハジロ♂(A4サイズ)
- ・マガモ♀(はがきサイズ)
- ・ユリカモメ(A4サイズ)
- ・水鳥公園の仲間(ハガキサイズ)
- ・オオタカ(A4サイズ)
- ・オカヨシガモ(A4サイズ)
- ・オジロワシ(A4サイズ)
- ・カモメ(A4サイズ)
- ・カワウ(はがきサイズ)
- ・カンムリカツブリ(A4サイズ)
- ・クロツラヘラサギ(A4サイズ)
- ・コハクチョウ(はがきサイズ)
- ・スズメ(A4サイズ)
- ・ツバメ(A4サイズ)
- ・ハクセキレイ(A4サイズ)
- ・ハシブトガラス(A4サイズ)
- ・ホオジロ♂(A4サイズ)
- ・マガモ♂(実物大・はがきサイズ)
- ・ミコアイサ♂(A4サイズ)
- ・ヨシガモ(A4サイズ)

⑨顕微鏡コーナー(観察ホール)

デジタル顕微鏡(40インチワイドモニタの場合の画面倍率79~316.2倍)を設置し、大画面テレビで標本を高倍率かつ鮮明に観察できます。平成28年に国際ソロップチミストスワン米子から寄贈されました。

⑩バードカービング

- ・「マガモの番い」 遠藤 登 作(観察ホール)
- ・「潮止め松のコノハズク」 遠藤 登 作(観察ホール)
- ・「佇(たたず)む」(立ち姿勢のコハクチョウ) 門永哲郎 作(展示室)
- ・「飛翔」(飛び立ち姿勢のコハクチョウ) 門永哲郎 作(展示室)
- ・「ハシビロガモ」(フローティングデコイ) 渡邊敏治 作(エントランスホール)

⑪鳥の飛翔姿の実物大模型(スタイルフォーム製)

- ・コハクチョウの家族(成鳥2体・幼鳥3体、計5体：展示室天井)
- ・オジロワシ成鳥(1体：観察ホール天井)
- ・ハイイロチュウヒ雄(1体：観察ホール天井)

⑫人が入れる巨大巣箱 ※普通の巣箱との体積比1000倍

平成23年度に開催した鳥の巣展で作成した、人が入れる大きさに拡大した小鳥の巣箱です。小鳥の帽子をかぶって巣箱に入り、巣穴から顔を出して遊んだり、記念写真を撮ったりするお客様が多く、とても好評です。巣箱の中には、同じ縮尺で拡大制作した、スッポンとブッポウソウ、シジュウカラの卵の模型を置き、壁面には、巣箱に施された様々な工夫についての解説パネルを設置しました。

⑬昆虫標本(ドイツ箱5箱・標本約200点：観察ホール)

園内で採集された昆虫類の標本を並べ、ルーペで観察できるコーナーを設けました。

⑭本日のおすすめ・水鳥公園ニュース

来館者の皆様に、今どんな鳥が見られるのか、最近の面白い話題についてご紹介する掲示板を、観察ホール内に設けました。

◆今年度紹介した話題

- 04月02日 今年も吉田さんが来ました！
- 04月28日 吉田さんは4/27(木)に安来に出発しました。
- 05月20日 カルガモ親子、現る！
- 05月28日 ヌカカに注意
- 08月11日 もう秋ですよ！秋の渡り鳥がやってきた!!
- 10月05日 2024年 珍鳥カレンダーが完成しました！
- 10月18日 コハクチョウ初飛来！
- 12月10日 まさかの珍鳥2種 同時来園!!

⑮水槽展示(エントランスホール・観察ホール)

園内に生息する水辺の小動物を1階のエントランスホールに展示しました。園内で採集されたメダカ、ギンブナ、クサガメや、南部町で採集されたスッポン、米子市内で採集されたミシシッピアカミミガメを、それぞれ60cm水槽で飼育展示しました。さらに、タテジマイソギンチャクなど中海の生き物の飼育展示をしました。

⑯野生鳥獣の剥製・標本

偶然発見されたへい死鳥獣を収集して製作した、野生鳥獣の標本を収集・保管しています。そして、その中から本剥製の一部を常設展示しています。今年度は、4種4体の本剥製を新たに製作しました。

◆本剥製(一部展示：85種類94体：表14)

◆仮剥製(非展示：33種類41体：表15)

◆骨格標本(一部展示：2種類3体)

- ・コハクチョウ幼鳥 1体
- ・ヌートリア(全身1体、頭骨1個)

◆毛皮標本(非展示：1種類1体)

- ・ヌートリア 1体

表14 収蔵本剥製一覧(一部は常設展示、85種・94体)

No.	種名	性・齢	拾得日	拾得地
1	アオサギ	♂・成鳥	2005/6/10	鳥取県米子市両三柳
2	アオバズク	♂・成鳥	2013/5/23	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
3	アオバト	♀・成鳥	2019/2/17	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
4	アカショウビン	♂・成鳥	2014/7/23	鳥取県日野郡江府町御机 国民休暇村奥大山
5	アトリ	♂・齢不明	2007/11/16	鳥取県米子市淀江町日下
6	アビ	♀・幼鳥	2003/2/27	鳥取県西伯郡日吉津村今吉
7	アブラコウモリ	♀・成獣	2008/6/28	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
8	イソシギ	♂・齢不明	2009/9/3	鳥取県米子市尾高
9	イソヒヨドリ	♂・若鳥	2000/7/23	鳥取県米子市米原
10	イソヒヨドリ(新規)	♂・第1回冬羽	2022/9/2	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
11	ウグイス	♂・齢不明	2019/11/2	鳥取県米子市彦名町3区の路上
12	ウシガエル	♀・成体	2017/5/25	鳥取県米子市彦名町 米子水鳥公園トンボ池
13	オオジュリン	♀・齢不明	2000/10/28	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
14	オオタカ	♀・若鳥	2009/1/19	鳥取県米子市彦名新田内 揚水機場
15	オオハクチョウ	♂・幼鳥	1991/3/6	秋田県秋田市茨島雄物川河口
16	オオバン(新規)	性不明・第1回冬羽	2023/1/21	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
17	オオルリ	♂・第2回夏羽	2002/4/21	米子市河岡 緑ヶ丘グリーンハイツ内
18	オカヨシガモ	♂・生殖羽	2001/1/16	鳥取県境港市高松町 JR境線線路上
19	オシドリ	♂・成鳥生殖羽	2002/11/19	鳥取県米子市古市 ワタナベ池
20	オナガガモ	♂・成鳥	2004/12/21	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
21	オナガガモ	♀・成鳥	2004/12/21	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
22	カヤネズミ	♂・成獣	2008/6/13	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
23	カラスバト	♂・齢不明	2015/2/28	鳥取県米子市旗ヶ崎
24	カルガモ	♂・成鳥	2012/5/17	鳥取県米子市彦名町
25	カワウ	♂・成鳥	2003/1/9	鳥取県米子市愛宕町
26	カワセミ	♂・若鳥	2003/9/8	鳥取県境港市竹内町
27	カワラヒワ	♂・齢不明	2003/3/15	鳥取県西伯郡西伯町上中谷
28	キジ	♂・成鳥	2015/10/19	鳥取県米子市安倍
29	キジ	♀・成鳥	2007/10/24	鳥取県境港市渡町
30	キジバト	♂・幼鳥	2010/11/10	鳥取県米子市淀江町小波
31	キビタキ	♂・第1回夏羽	2004/4/22	鳥取県米子市東福原2-1-1 ホテルわこう
32	キリアイ	♂・第1回冬羽	2017/8/28	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
33	キレンジャク	♂・第1回冬羽	2018/2/19	鳥取県米子市彦名新田

表14 収蔵本剥製一覧(一部は常設展示、85種・94体)

No.	種名	性・齢	拾得日	拾得地
34	キンクロハジロ	♂・成鳥冬羽	2003/3/17	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
35	クイナ	♂・齢不明	2008/4/25	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
36	クロツラヘラサギ	♂・第2回冬羽	2008/2/11	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
37	コガモ	♂・成鳥生殖羽	2010/3/20	島根県安来市宇賀荘
38	コガモ	♂・エクリプス	2005/10/1	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
39	コシアカツバメ	♂・成鳥	2020/7/18	鳥取県米子市淀江町 淀江公民館
40	コハクチョウ	性不明・幼鳥	1986/11/22	鳥取県米子市彦名新田
41	コハクチョウ	性不明・第2回冬羽	1993年ごろ	鳥取県米子市彦名新田664 米子水鳥公園
42	コハクチョウ	性不明・幼鳥	1993年ごろ	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
43	コブハクチョウ	♂・成鳥	2010/8/22	鳥取県米子市両三柳
44	コヨシキリ	性・齢不明	2006/9/30	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
45	コヨシキリ	性・齢不明	2019/9/13	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
46	シジュウカラ	♂・成鳥	2022/5/19	鳥取県西伯郡南部町能竹394-2 南さいはく地域振興協議会事務所 玄関前
47	シマセンニユウ	♂・成鳥	2020/9/24	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
48	シマセンニユウ(新規)	性不明・幼鳥	2009/9/5	鳥取県米子市彦名新田666 米子水鳥公園
49	シメ	♀・冬羽	2006/2/15	鳥取県米子市錦町1丁目 拾得者自宅
50	シロハラ	♂・成鳥	2018/4/5	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
51	スズメ	♂・成鳥	2003/3/13	鳥取県米子市尾高
52	セグロカモメ	♀・成鳥	2002/3/1	鳥取県米子市彦名新田
53	セグロセキレイ	♂・成鳥	2002/4/9	鳥取県西伯郡大山町赤松 大山観光道路
54	セッカ	性・齢不明	2009/10/9	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
55	ソウシチョウ	♂・成鳥	2015/11/18	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
56	チョウセンイタチ	♂・成獣	2003/3/13	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
57	ツグミ	♂・第1回冬羽	2011/1/18	鳥取県米子市彦名町
58	トラツグミ	♂・齢不明	2016/1/27	鳥取県米子市葭津
59	トラフズク	♀・成鳥	2012/2/末ごろ	鳥取県米子市夜見町
60	ニホンスッポン	♀・成体	2017/6/14	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
61	ヌートリア	♀・成獣	2004/5/27	鳥取県米子市橋本 米子高校
62	ノゴマ	♂・第1回冬羽	2011/10/28	鳥取県米子市上後藤
63	ノスリ	♀・齢不明	2000/2/7	鳥取県米子市葭津
64	ハイイロチュウヒ	♀・成鳥	1999/12/25	鳥取県米子市葭津 県道47号線
65	ハイタカ	♂・成鳥	2005/11/30	不明

表14 収蔵本剥製一覧(一部は常設展示、85種・94体)

No.	種名	性・齢	拾得日	拾得地
66	ハシビロガモ	♂・成鳥	2018/12/6	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
67	ハジロカツブリ	♂・成鳥冬羽	2013/12/23	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
68	ハツカネズミ	性・齢不明	2017/11/26	鳥取県米子市彦名新田666 米子水鳥公園
69	ハツカネズミ(新規)	性・齢不明	2021/12/4	鳥取県米子市彦名新田667 米子水鳥公園
70	ハマシギ	♀・成鳥冬羽	2014/2/1	鳥取県米子市彦名新田
71	ハヤブサ	♂・成鳥	2006/2/8	鳥取県米子市西町 湊山公園
72	ヒシクイ	♀・幼鳥	2018/11/17	鳥取県米子市河崎
73	ヒドリガモ	♂・齢不明	2010/10/28	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
74	ヒヨドリ	性・齢不明	2005/3/16	鳥取県境港市渡町
75	フクロウ	♀・齢不明	2010/6/11	鳥取県西伯郡南部町
76	ホウロクシギ	♀・成鳥	2009/5/1	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
77	ホオジロ	♂・齢不明	2009/3/14	鳥取県米子市彦名町10区付近
78	ホシハジロ	♂・成鳥	2007/11/16	鳥取県米子市淀江町日下
79	ホトトギス	♀・齢不明	2005/7/8	鳥取県西伯郡伯耆町添谷
80	ホンドキツネ	♂・成獣	2013/5/17	鳥取県西伯郡南部町朝金
81	ホンドタヌキ	♂・成獣	2000/12/7	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
82	マミチャジナイ	性不明・第1回冬羽	2020/11/5	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
83	ミサゴ	♂・成鳥	2004/3/15	鳥取県境港市 境水道岸壁
84	ミシシッピアカミミガメ	♀・成体	2014/6/?	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
85	メジロ	性・齢不明	2014/4月下旬	島根県出雲市斐川町 仏教山登山口
86	メボソムシクイ	♂・齢不明	2019/10/25	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
87	モズ	♂・第1回冬羽	2017/12/10	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
88	ヤマセミ	♀・成鳥	2016/11/11	広島県安芸高田市高宮町川根高瀬川
89	ヤイロチョウ	♀・成鳥	2008/6/10	鳥取県日野郡日南町福塚 福栄小学校
90	ヤブサメ	♂・齢不明	2020/10/19	島根県松江市一の谷町
91	ヤマシギ	♀・齢不明	2012/11/3	鳥取県米子市東福原3丁目
92	ヨシゴイ	♂・幼鳥	2000/10/5	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
93	ヨタカ	♂・齢不明	2006/5/14	島根県松江市美保関町
94	ルリビタキ	♂・第1回冬羽	2021/10/23	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園

表15 収藏仮剥製一覧(33種類・41体)

No.	種名	性・齢	拾得日	拾得地
1	アオバト	♀・成鳥	2011/9/25	鳥取県米子市日ノ出町1-10-16
2	アカエリヒレアシシギ	♀・成鳥夏羽	2011/8/6	鳥取県米子市皆生 皆生通り
3	アトリ	♂・齢不明	2007/4/20	鳥取県西伯郡大山町鈴戸
4	ウグイス	♀・齢不明	2008/12/29	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
5	ウグイス	♂・第1回冬羽	2007/11/10	鳥取県米子市両三柳
6	ウグイス	♀・成鳥	2008/2/8	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
7	エゾムシクイ	♀・齢不明	2019/9/1	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
8	エナガ	♂・成鳥	2008/4/2	島根県松江市美保関町
9	オオジュリン	♂・成鳥	2008/3/6	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
10	オオジュリン	♂・第1回冬羽	2009/11/27	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
11	カシラダカ	♀・齢不明	2013/4/20	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
12	カラアカハラ	♀・第1回冬羽	2017/10/14	鳥取県米子市彦名町
13	カワラヒワ	♂・成鳥	2003/5/2	鳥取県米子市西福原9丁目 堀川公園
14	キクイタダキ	♂・齢不明	2002/10/30	鳥取県境港市竹内町 境港工業高校内
15	クロツグミ	♂・第1回冬羽	2020/11/6	鳥取県米子市彦名町
16	コシジロウミツバメ	♂・齢不明	2019/10/16	米子市安倍 米子市下水道部内浜処理場前の路上
17	コヨシキリ	♂・齢不明	2010/10/2	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
18	コヨシキリ	♀・齢不明	2005/10/14	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
19	サンショウクイ	性不明・幼鳥	2006/6/25	鳥取県西伯郡伯耆町福兼
20	シマセンニュウ	♀・第1回冬羽	2008/9/7	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
21	シマセンニュウ	♂・成鳥	2016/9/21	鳥取県米子市彦名町
22	ジュウイチ	♂・第1回夏羽	2012/6/10	鳥取県米子市陽田町
23	ジョウビタキ	♂・第1回冬羽	2005/4/4	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
24	ジョウビタキ	♀・齢不明	2004/10/31	鳥取県米子市旗ヶ崎
25	シロハラ	♂・成鳥	2012/4/12	鳥取県米子市米原6丁目の路上
26	シロハラ	♀・第1回冬羽	2014/11/5	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
27	シロハラ	♂・第1回冬羽	2010/10/13	鳥取県米子市東福原3丁目

表15 収藏仮剥製一覧(33種類・41体)

No.	種名	性・齢	拾得日	拾得地
28	セツカ	♂・幼鳥	2016/9/3	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
29	チュウジシギ	♂・齢不明	2012/10/1	鳥取県米子市博労町 米子工業高校裏通り路上
30	ツクシガモ	性不明・幼鳥	2005/1/1	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
31	ツツドリ	♂・第1回冬羽	2015/9/23	鳥取県境港市幸神町952番地 境港市地域子育て支援センターひまわり
32	ツバメ	♀・幼鳥	2006/6/25	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
33	トラツグミ	♂・成鳥	2008/2/17	鳥取県西伯郡南部町伐株
34	ノゴマ	♂・第1回冬羽	2005/10/14	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
35	ノビタキ	♂・齢不明	2001/9/22	鳥取県米子市崎津
36	ホオジロ	♂・成鳥	2002/10/13	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
37	マヒワ	♀・成鳥	2019/10/14	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
38	メジロ	♂・成鳥	2008/4/16	島根県松江市美保関町
39	メボソムシクイ	♀・齢不明	2002/5/28	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
40	ヤブサメ	♂・齢不明	2016/4/21	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
41	ヨタカ	♀・齢不明	2019/6/6	鳥取県米子市流通町



写真 145 今年度製作した本剥製
(左からハツカネズミ、シマセンニュウ、イソヒヨドリ、オオバン)

⑯バードカービング米子会員の作品展示

バードカービング米子の会員が制作したバードカービング作品を、展示室の入口前に展示しました。



写真 146 バードカービング米子会員の作品展示
(2023 年 7 月 5 日)

⑯バードカービング講習会の開催(年間のべ 149 名が参加) ※前年度比+14 名

米子水鳥公園で実施していたバードカービング教室の受講者達が集まって、平成 10 年に「バードカービング米子」というサークルが結成されました。このバードカービング米子が、月に 1~3 回の頻度で講習会を開催しました。

- ・講 師：門永哲郎 先生
- ・会 場：ネイチャーセンター会議室
- ・日 数：合計 28 日間
- ・人 数：のべ 149 名(講師含む)



写真 147 バードカービング米子の活動風景(2023 年 10 月 7 日)



写真 148 バードカービング米子の皆様
(2023 年 11 月 4 日)

(20) 職場体験学習等研修

新型コロナウイルスに関する行動規制の緩和により、職場体験学習の受け入れを再開しました。今年度は2校を受け入れました。

表16 令和5年度 職場体験学習等研修・実習実績（2校：参加人数のべ24名）

月 日	学校名	内 容	作業場所	参 加 人 数	担当者
2023年07月05日(水)	08:45～15:00	弓ヶ浜中学校2年生職場体験学習 米子水鳥公園の仕事について、 野鳥識別講習	ネイヤーセンター	3	桐原佳介 統括指導員
2023年07月06日(木)	08:45～14:25	弓ヶ浜中学校2年生職場体験学習 飼育生物の世話と調べ学習、水槽掃除	ネイヤーセンター	3	三原菜美 指導員
2023年07月07日(金)	08:45～15:20	弓ヶ浜中学校2年生職場体験学習 鳥の巣箱を作ろう	園内	3	米田洋平 企画指導員
2023年08月30日(水)	08:45～15:00	後藤ヶ丘中学校2年生職場体験学習 米子水鳥公園の仕事について、 野鳥識別講習	ネイヤーセンター	5	桐原佳介 統括指導員
2023年08月31日(木)	08:45～15:00	後藤ヶ丘中学校2年生職場体験学習 水質調査、草刈り、木材裁断、 水路岸辺の護岸工事	園内	5	米田洋平 企画指導員
2023年09月01日(金)	08:45～15:15	後藤ヶ丘中学校2年生職場体験学習 展示の工夫紹介、キャッシュンづくり、 水槽掃除	ネイヤーセンター	5	三原菜美 指導員



写真 149 野鳥の個体数調査実習
(2023年7月5日)



写真 150 小鳥の巣箱づくりと設置
(2023年7月7日)



写真 151 水路の護岸作業
(2023年8月31日)



写真 152 展示水槽の清掃
(2023年9月1日)

(21) 講師派遣実績(年間32件、参加者のべ1,755名) ※前年度比+910名

1/2

表17 令和5年度 講師派遣・会議出席等実績
(年間32件 参加者のべ1,755名、大人1,592名、中学生以下163名)

月 日	団体名	内 容	会 場	参 加 人 数		担当者
				高校生 以上	中学生 以下	
2023年04月10日 (月)	鳥取大学医学部医学科	日本の文化と心「中海の自然保護の歴史・中海干拓事業について」	鳥取大学医学部 講義棟	40	0	神谷 要 館長
2023年04月14日 (金)	国土交通省出雲河川事務所	斐伊川水系生態系ネットワーク大型水鳥と共に生きる流域づくり検討協議会 第5回 環境教育ワーキング	国土交通省 出雲河川事務所 1階大会議室	23	0	神谷 要 館長
2023年04月17日 (月)	鳥取大学医学部医学科	日本の文化と心「米子水鳥公園とラムサール条約について」	鳥取大学医学部 講義棟	60	0	神谷 要 館長
2023年05月18日 (木)	行政職域教育部会	2023年度 米子市人権・同和教育推進協議会総会	米子市役所 401、402会議室	150	0	神谷 要 館長
2023年07月01日 (土)	自然再生センター	中海自然再生協議会 第9期第1回会議	島根県庁第6会議室 (オンライン併用)	36	0	神谷 要 館長
2023年07月19日 (水)	彦名小学校3年生	eフェスin彦名「鳥のしおりを作ろう！」	彦名小学校3年生教室	2	27	三原菜美 指導員
2023年07月24日 (月)	国土交通省出雲河川事務所	第10回 斐伊川水系生態系ネットワーク 大型水鳥と共に生きる流域づくり検討協議会	くにびきメッセ	56	0	神谷 要 館長
2023年07月28日 (金)	境港市中浜公民館	小鳥の巣箱づくり	中浜公民館	16	14	米田洋平 企画指導員
2023年08月04日 (金)	境港市中浜公民館	バードコール作り	中浜公民館	15	54	米田洋平 企画指導員
2023年08月08日 (火)	米子市文化財課	第1回米子市文化財保護審議会	米子市役所	9	0	神谷 要 館長
2023年08月21日 (月)	彦名校区自治連合会、財団	彦名水鳥ウォーク2023打ち合わせ	彦名公民館	9	0	神谷 要 館長
2023年08月26日 (土)	NPO法人中海再生プロジェクト	中海環境フェア 「中海の生き物缶バッジを作ろう！」	米子食品会館	合計	59	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2023年09月04日 (月)	鳥取県自然共生課	環境審議会自然保護部会	オンライン	25	0	神谷 要 館長
2023年09月16日 (土)	自然再生センター	中海自然再生協議会 第9期第2回会議	境港市民図書館2階、 オンライン	30	0	神谷 要 館長
2023年09月20日 (水)	環境省、バー・ドライフ東京	東アジア・オーストラリア地域フライ ウェイ・パートナーシップ (EAAFP) 参加 地における水鳥モニタリングの現状と課 題報告会	オンライン	52	0	神谷 要 館長
2023年09月26日 (火)	米子市文化振興課	第13回史跡米子城跡整備検討委員会	米子市役所第2庁舎第 二会議室	18	0	神谷 要 館長
2023年10月05日 (木)	鳥取県	第60回西部地区野鳥巣箱コンクール 審査会	米子市文化ホール	33	0	米田洋平 企画指導員
2023年10月13日 (金)	米子市文化財課	第1回米子市文化財保護審議会	米子市役所	9	0	神谷 要 館長
2023年10月22日 (日)	彦名公民館	彦名公民館祭で出張展示 (野鳥の本剥製)	彦名公民館	540	0	神谷 要 館長
2023年11月19日 (日)	中海・宍道湖・大山圏域市長会	子ども探検スクール 松江発着中海・大 根島一周水鳥観察コース	松江港～中海湖心	13	9	神谷 要 館長
2023年12月14日 (木)	生物多様性センター バードリサーチ	令和5年度重要生態系監視地域モニタリン グ推進事業 モニタリングサイト1000ガ ンカモ類調査検討会	オンライン	12	0	神谷 要 館長
2023年12月23日 (土)	自然再生センター	中海自然再生協議会 第9期第3回会議	安来中央交流センター	18	0	神谷 要 館長
2023年12月25日 (月)	環境省中国四国地方環境事務所	令和5年度 中四国カワウ対策広域協議会検討会	オンライン	36	0	神谷 要 館長
2023年12月26日 (火)	鳥取県自然共生課	令和5年度 鳥取県中海カワウ被害対策検討会	西部総合事務所 第4会議室 ほか	22	0	神谷 要 館長
2024年1月10日 (水)	鳥取県自然共生課	令和5年度環境審議会 第二回全大会	鳥取県庁第2庁舎4階 第32会議室 (オンライン)	24	0	神谷 要 館長
2024年1月12日 (金)	米子市生涯学習課	令和5年度環境審議会 第二回全大会 定例1月連絡会	米子市明道公民館2階 第1研修室	29	0	神谷 要 館長

表17 令和5年度 講師派遣・会議出席等実績
(年間32件 参加者のべ1,755名、大人1,592名、中学生以下163名)

月 日	団体名	内 容	会 場	参 加 人 数		担当者
				高 校 生 以 上	中 学 生 以 下	
2024年2月01日 (木)	国土交通省出雲河川事務所	斐伊川水系生態系ネットワーク大型水鳥と共に生きる流域づくり検討協議会 第3回水辺ワーキング・第6回鳥類ワーキング	オンライン	13	0	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員
2024年2月07日 (水)	環境省、バードライフ東京	令和5年度東アジア・オーストラリア地域 フライウェイ・パートナーシップ (EAAFP) 参加地における水鳥モニタリングのハンドブック検討会	オンライン	5	0	神谷 要 館長
2024年2月08日 (木)	米子高等学校	環境教育講演会	米子高等学校	156	0	神谷 要 館長
2024年2月19日 (月)	環境省、バードライフ東京	令和5年度東アジア・オーストラリア地域 フライウェイ・パートナーシップ (EAAFP) 国内連絡会	オンライン	18	0	神谷 要 館長
2024年2月25日 (日)	生物多様性センター バードリサーチ	令和5年度重要生態系監視地域モニタリング推進事業 モニタリングサイト1000ヵ所モニタリング調査講習会	オンライン	79	0	神谷 要 館長
2024年2月26日 (月)	国土交通省出雲河川事務所	斐伊川水系生態系ネットワーク大型水鳥と共に生きる流域づくり検討協議会 第6回環境教育ワーキング	国土交通省出雲河川事務所、オンライン併用	29	0	神谷 要 館長
2024年3月26日 (火)	米子市文化振興課	第14回史跡米子城跡整備検討委員会	米子市役所第2庁舎2階第2会議室	15	0	神谷 要 館長



写真 153 彦名小学校「e フェス：鳥のしおりを作ろう！」(2023年7月19日)



写真 154 中浜公民館「小鳥の巣箱づくり」(2023年7月28日)



写真 155 中浜公民館「バードコール作り」(2023年8月4日)



写真 156 米子高校「環境教育講演会」(2024年2月8日)

(22) その他啓発活動実績(年間 116 件、のべ 3,126 名が参加) ※前年度比+100 名

1/4

表18 令和5年度 その他の普及啓発活動実施実績
(年間116件 参加者のべ3,126名：大人862名、中学生以下2,264名)

月 日	団体名	内 容	会 場	参 加 人 数		担当者
				高 校 生 以 上	中 学 生 以 下	
2023年04月01日(土)	放課後等ディーサービス 軽心(つぐみ)	館内見学とメダカとり	ネイチャーセンター、 メダカ池	4	6	神谷 要 館長
2023年04月23日(日)	南部町丸山老人クラブ	10分映像視聴、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	29	0	桐原佳介 統括指導員
2023年04月26日(水)	あけぼの幼稚園	鳥の絵展鑑賞、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	14	59	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2023年04月28日(金)	東みずほ幼稚園	鳥の絵展鑑賞、野鳥観察、屋外散策、 自由見学、お昼休憩	ネイチャーセンター 園内	6	35	三原菜美 指導員 桐原佳介 統括指導員
2023年05月07日(日)	ソーシャルインクルーホーム 米子上福原	野鳥観察	ネイチャーセンター	4	0	米田洋平 企画指導員
2023年05月08日(月)	西部あおば幼稚園年長組	鳥の絵展鑑賞、野鳥観察、自由見学	ネイチャーセンター	4	19	米田洋平 企画指導員
2023年05月15日(月)	放課後等ディーサービスさかいMao	野鳥観察。展示見学	ネイチャーセンター	5	10	神谷 要 館長
2023年05月17日(水)	米子幼稚園年長組	10分映像視聴、鳥の絵展鑑賞、野鳥観察、 展示見学	ネイチャーセンター	6	52	桐原佳介 統括指導員
2023年05月17日(水)	鳥取市社会福祉協議会	野鳥観察、13分映像視聴、展示見学	ネイチャーセンター	15	0	神谷 要 館長
2023年05月18日(木)	彦名小学校4年生	10分映像視聴、展示見学、鳥bingo	ネイチャーセンター	3	37	桐原佳介 統括指導員
2023年05月19日(金)	西部あおば幼稚園年長組	鳥の絵展鑑賞、野鳥観察、自由見学	ネイチャーセンター	4	23	桐原佳介 統括指導員
2023年05月22日(月)	ディーサービスながえ	野鳥観察	ネイチャーセンター	5	0	米田洋平 企画指導員
2023年05月24日(水)	良善幼稚園年長組	13分映像視聴、展示見学、鳥の絵展鑑賞、 野鳥観察	ネイチャーセンター	3	18	三原菜美 指導員
2023年05月25日(木)	明道小学校4年生	10分映像視聴、展示見学、鳥bingo	ネイチャーセンター	3	57	神谷 要 館長 三原菜美 指導員
2023年05月26日(金)	河崎小学校4年生	10分映像視聴、展示見学、鳥bingo	ネイチャーセンター	3	41	神谷 要 館長
2023年06月02日(金)	株式会社ニュージェック	国土交通省「海辺の生物国勢調査」 ヒアリング	ネイチャーセンター	2	0	桐原佳介 統括指導員
2023年06月07日(土)	伯仙小学校4年生	10分映像クイズ、展示クイズ、鳥bingo	ネイチャーセンター	3	57	桐原佳介 統括指導員 米田洋平 企画指導員
2023年06月10日(土)	安芸区矢野連合会	13分映像視聴、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	22	0	米田洋平 企画指導員
2023年06月11日(日)	シーニック・エクリプス号	オブショナルツアーアー (10分映像視聴、野鳥観察、バードカービング 米子活動見学、自由見学)	ネイチャーセンター	13	0	神谷 要 館長
2023年06月14日(水)	義方小学校4年生	10分映像視聴、展示見学、野鳥観察、 中海のゴミ問題について	ネイチャーセンター	4	71	三原菜美 指導員 桐原佳介 統括指導員
2023年06月14日(水)	成実小学校4年生	10分映像クイズ、展示クイズ、鳥bingo、 自由見学	ネイチャーセンター	3	49	桐原佳介 統括指導員 米田洋平 企画指導員
2023年06月15日(木)	大篠津小学校4年生	10分映像クイズ、展示見学、鳥bingo	ネイチャーセンター	2	17	神谷 要 館長
2023年06月16日(金)	あすなろ会	俳句の会	ネイチャーセンター	7	0	神谷 要 館長
2023年06月16日(金)	祥福園	野鳥観察、展示見学	ネイチャーセンター	5	0	神谷 要 館長
2023年06月19日(月)	崎津保育園年中・年少組	13分映像視聴、野鳥観察、展示見学、 園内の自然観察	ネイチャーセンター	3	18	米田洋平 企画指導員
2023年06月19日(月)	福生東8区いきいきサロン	10分映像、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	21	0	神谷 要 館長
2023年06月22日(木)	崎津保育園年長組	13分映像視聴、野鳥観察、展示見学、 園内の自然観察	ネイチャーセンター、 園内	2	15	米田洋平 企画指導員
2023年06月23日(金)	弓ヶ浜小学校4年生	10分映像視聴、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	5	87	桐原佳介 統括指導員 神谷 要 館長
2023年06月26日(水)	にしき幼稚園	絵本の会(地域貢献団体スワン米子)	ネイチャーセンター	4	35	神谷 要 館長
2023年06月28日(水)	後藤ヶ丘中学校	総合的な学習「中学生主役の町づくり」 中海の問題や米子水鳥公園取り組みについて	ネイチャーセンター	0	3	三原菜美 指導員

表18 令和5年度 その他の普及啓発活動実施実績
(年間116件 参加者のべ3,126名：大人862名、中学生以下2,264名)

月 日	団体名	内 容	会 場	参 加 人 数			担当者
				高 校 生 以 上	中 学 生 以 下	中 学 生 以 下	
2023年06月29日(木)	福生東小学校4年生	10分映像視聴、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	5	77	神谷 要 三原菜美 館長 指導員	
2023年07月06日(木)	西部やまと園	野鳥観察、映像視聴	ネイチャーセンター	17	0	神谷 要 館長	
2023年07月06日(木)	福生西小学校4年生	10分映像視聴、展示見学、鳥ビンゴ、 中海の漂着ゴミについての説明	ネイチャーセンター	3	46	三原菜美 桐原佳介 指揮員 統括指導員	
2023年07月07日(金)	和田小学校4年生	10分映像視聴、展示クイズ、鳥ビンゴ	ネイチャーセンター	2	17	桐原佳介 統括指導員	
2023年07月24日(月)	放課後等ディーサービス キッズクラブともだち	生きものうちわ作り、自由見学	ネイチャーセンター	5	5	米田洋平 企画指導員	
2023年07月26日(水)	認定こども園なごまなびや園	生きものうちわ作り、ダンゴムシレース	ネイチャーセンター	4	26	三原菜美 桐原佳介 指揮員 統括指導員	
2023年07月26日(水)	こどもディーサービスわこう住吉	10分映像視聴、展示見学、 生き物うちわ作り、自由見学	ネイチャーセンター	5	12	桐原佳介 統括指導員	
2023年07月31日(月)	放課後等ディーサービスえにし	10分映像視聴、展示見学、鳥ビンゴ、 ダンゴムシレース	ネイチャーセンター、 園内	4	13	神谷 要 館長	
2023年08月02日(水)	放課後等ディーサービスグーニーズ皆生	ダンゴムシレース、自由見学	ネイチャーセンター、 園内	8	10	桐原佳介 統括指導員	
2023年08月03日(木)	鳥取県西部広域行政管理組合	新一般廃棄物処理施設建設事業 鳥類への影響についてのヒアリング	ネイチャーセンター	3	0	神谷 要 館長	
2023年08月03日(木)	こどもディーサービスわこう境港	ダンゴムシレース、 プラ板キーホルダー作り、自由見学	ネイチャーセンター、 園内	4	7	三原菜美 指揮員	
2023年08月04日(金)	NPO法人ライフサポートともだち	ダンゴムシレース	ネイチャーセンター、 園内	6	10	神谷 要 館長	
2023年08月04日(金)	アフタースクールファム	ダンゴムシレース	ネイチャーセンター、 園内	2	3	神谷 要 館長	
2023年08月07日(月)	放課後等ディーサービス第3あいる松江	生きものうちわ作り	ネイチャーセンター	7	13	神谷 要 館長	
2023年08月07日(月)	放課後等ディーサービス軸心(つぐみ)	ダンゴムシレース、生き物缶バッヂづくり	ネイチャーセンター	7	18	神谷 要 館長	
2023年08月08日(火)	米子市文化財課	湊山の伐採について協議	米子市役所	3	0	神谷 要 館長	
2023年08月09日(水)	放課後等ディーサービス このこのリーフ米子教室	生き物うちわ作り、自由見学	ネイチャーセンター	3	14	桐原佳介 統括指導員	
2023年08月17日(木)	放課後等ディーサービス 大山キッズクラブともだち	生き物缶バッジ作り、ダンゴムシレース、 自由見学	ネイチャーセンター	8	11	神谷 要 館長 米田洋平 企画指導員	
2023年08月18日(金)	放課後等ディーサービス結	生き物うちわ作り、園内クイズラリー	ネイチャーセンター	4	7	神谷 要 館長	
2023年08月22日(火)	鳥取大学永松研究室	園内の植生調査	園内	1	0	神谷 要 館長	
2023年08月23日(水)	放課後等ディーサービスらばん	生き物うちわ作りとダンゴムシレース	ネイチャーセンター	5	11	桐原佳介 統括指導員	
2023年08月25日(金)	特定非営利活動法人あおぞら	ダンゴムシレース	園内	4	4	神谷 要 館長	
2023年08月25日(金)	中海・宍道湖大山園域市長会	東京大学体験学習プログラム (館内・園内、中海湖岸のご案内)	ネイチャーセンター、 園内、 中海湖岸	5	0	神谷 要 館長	
2023年08月28日(月)	さかいまao子育て支援施設	13分映像視聴、展示見学、自由見学	ネイチャーセンター	5	8	神谷 要 館長	
2023年08月29日(火)	鳥取大学永松研究室	園内の植生調査	園内	1	0	神谷 要 館長	
2023年09月01日(金)	東みづほ幼稚園年長組	昆虫観察	園内	9	40	桐原佳介 統括指導員	
2023年09月09日(土)	NPO法人地域活動支援センターおおぞら	自由見学	ネイチャーセンター	12	1	桐原佳介 統括指導員	
2023年09月12日(火)	鳥取大学永松研究室	園内の植生調査	園内	1	0	神谷 要 館長	
2023年09月21日(木)	かいけ心正こども園	10分映像視聴、展示見学、野鳥観察、 自由見学	ネイチャーセンター	12	70	神谷 要 館長 三原菜美 指揮員 米田洋平 企画指導員	

表18 令和5年度 その他の普及啓発活動実施実績
(年間116件 参加者のべ3,126名：大人862名、中学生以下2,264名)

月 日	団体名	内 容	会 場	参 加 人 数		担当者
				高 校 生 以 上	中 学 生 以 下	
2023年09月22日(金)	南部町立会見第二小学校	全校遠足（10分映像クイズ・展示クイズ、鳥ビンゴ）	ネイチャーセンター	8	17	桐原佳介 統括指導員
2023年09月25日(月)	住吉保育園年少組	バッタとり、野鳥観察	園内・ ネイチャーセンター	5	31	米田洋平 企画指導員
2023年09月27日(水)	淀江小学校2年生	10分映像視聴、展示見学、鳥ビンゴ	ネイチャーセンター	4	82	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員 米田洋平 企画指導員
2023年09月28日(木)	アジアツアーアシスタント（シンガポールからの団体）	野鳥観察	ネイチャーセンター	24	0	米田洋平 企画指導員
2023年09月28日(木)	五千石小学校3年生	10分映像視聴、展示室見学、鳥ビンゴ	ネイチャーセンター	2	21	三原菜美 指導員
2023年10月04日(水)	彦名小学校	1年生の校外学習に向けた事前学習のためのインタビュー	ネイチャーセンター	1	0	桐原佳介 統括指導員
2023年10月18日(水)	放課後等デイサービスアフタースクールファム（松江）	自由見学	ネイチャーセンター	1	2	三原菜美 指導員
2023年10月20日(金)	米子西保育園年長組	13分映像視聴、展示見学、野鳥観察、自由見学	ネイチャーセンター	4	19	三原菜美 指導員
2023年10月20日(金)	境港市教育支援センター	10分映像クイズ、展示クイズ、鳥ビンゴ	ネイチャーセンター	2	5	桐原佳介 統括指導員
2023年10月20日(金)	成実小学校3年生	10分映像視聴、展示見学、鳥ビンゴ	ネイチャーセンター	2	26	神谷 要 館長
2023年10月21日(土)	鳥取県水大気推進課	第8回中海バイク＆ラン	弓ヶ浜全域	30	0	神谷 要 館長
2023年10月22日(日) ～11月20日(月)	ホシザキグリーン財団、中海水鳥国際交流基金財団	スタンプを押して、缶バッジをもらおう!!	ネイチャーセンター	のべ	390	神谷 要 館長
2023年10月23日(月)	米子工業高等専門学校建築科4年生	施設設計とラムサール条約の学習	園内、 中海湖岸	38	0	神谷 要 館長
2023年10月25日(水)	弓ヶ浜中学校1年生	文化祭で発表するためのインタビュー	ネイチャーセンター 展望ホール	1	4	桐原佳介 統括指導員
2023年10月26日(木)	境港市竹内町ふれあいの家	自由見学	ネイチャーセンター	17	0	米田洋平 企画指導員
2023年10月27日(金)	米子市立東保育園年長・年中組	13分映像視聴、展示見学、野鳥観察、自由見学	ネイチャーセンター	8	33	神谷 要 館長
2023年10月28日(土)	境港市上道公民館	野鳥観察、施設見学、屋外散策	ネイチャーセンター、 園内	9	0	三原菜美 指導員
2023年10月29日(日)	神姫トラベル	10分映像視聴、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	23	0	神谷 要 館長
2023年11月01日(水)	境港市渡町2区ふれあいの家	野鳥観察	ネイチャーセンター	11	0	米田洋平 企画指導員
2023年11月10日(金)	安来市立島田小学校5年生	中海の水質とゴミの学習	ネイチャーセンター、 中海湖岸	3	20	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員
2023年11月11日(土)	湯梨浜町上浅津保健福祉会	10分映像視聴、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	33	0	神谷 要 館長
2023年11月13日(月)	放課後等デイサービス袖ヶ浦（つぐみ）	鳥ビンゴ、クイズラリー	ネイチャーセンター、 園内	7	12	神谷 要 館長
2023年11月15日(水)	尚徳小学校1年生	10分映像視聴、鳥ビンゴ、展示見学、屋外で秋みつけビンゴ	ネイチャーセンター、 園内	3	16	三原菜美 指導員
2023年11月16日(木)	就将小学校4年生	10分映像視聴、鳥ビンゴ、展示見学	ネイチャーセンター	3	53	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員
2023年11月16日(木)	箕郷小学校3年生	10分映像視聴、鳥ビンゴ、展示見学	ネイチャーセンター	3	48	三原菜美 指導員 神谷 要 館長
2023年11月17日(金)	車尾小学校4年生	10分映像視聴、鳥ビンゴ、展示見学	ネイチャーセンター	5	89	神谷 要 館長 三原菜美 指導員 桐原佳介 統括指導員
2023年11月22日(水)	境港市上道8区ふれあいの家	10分映像視聴、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	12	0	桐原佳介 統括指導員
2023年11月26日(日)	湯梨浜町竹友会	野鳥観察	ネイチャーセンター	12	0	米田洋平 企画指導員

表18 令和5年度 その他の普及啓発活動実施実績
(年間116件 参加者のべ3,126名：大人862名、中学生以下2,264名)

月 日	団体名	内 容	会 場	参 加 人 数			担当者
				高 校 生 以 上	中 学 生 以 下	中 学 生 以 下	
2023年11月27日（月）	東みずほ幼稚園	絵本の会	ネイチャーセンター	4	27	神谷 要 館長	
2023年12月02日（土）	倉敷市立自然史博物館友の会	野鳥観察、自由見学	ネイチャーセンター	14	1	神谷 要 館長	
2023年12月02日（土）	比和町立自然史博物館友の会	野鳥観察、施設見学	ネイチャーセンター	12	0	神谷 要 館長	
2023年12月08日（金）	一般社団法人霞ヶ浦市民協会	視察（10分映像視聴、館内見学、質疑応答）	ネイチャーセンター	4	0	桐原佳介 統括指導員	
2023年12月10日（日）	山旅人	野鳥観察、展示見学、屋外散策	ネイチャーセンター、園内	15	0	神谷 要 館長	
2023年12月15日（金）	米子市教育支援センター	鳥ビンゴ、映像視聴、展示見学、バードコール作り、自由見学	ネイチャーセンター	4	10	神谷 要 館長	
2023年12月18日（月）	日本野鳥の会千葉県支部	野鳥観察	ネイチャーセンター	7	0	神谷 要 館長	
2023年12月27日（水）	こどもデイサービスわこう住吉	10分映像視聴、展示見学、野鳥観察、鳥の年賀状書き、カモしおり作り	ネイチャーセンター	5	12	桐原佳介 統括指導員	
2024年01月07日（日）	NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部	新年合同探鳥会	ネイチャーセンター	38	0	三原菜美 指導員	
2024年01月06日（土）	放課後等デイサービス このこのリーフ米子教室	野鳥観察、自由見学	ネイチャーセンター	4	11	桐原佳介 統括指導員	
2024年01月20日（月）	放課後等デイサービス紳心（つぐみ）	生き物缶バッジ作り、野鳥観察	ネイチャーセンター	4	10	神谷 要 館長	
2024年01月21日（日）	休暇村大阪センター	13分映像視聴、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	23	0	米田洋平 企画指導員	
2024年01月28日（日）	大阪公立大学	キャリアデザインに関する聞き取り調査 「米子水鳥公園の仕事について」	ネイチャーセンター（電話）	1	0	神谷 要 館長	
2024年02月03日（土）	ラムサールセンター	視察	ネイチャーセンター、園内	3	0	神谷 要 館長	
2024年02月14日（水）	倉吉東こども園年長組	13分映像視聴、展示見学、野鳥観察、ゆかいな仲間たち総選挙投票、自由見学	ネイチャーセンター	2	26	桐原佳介 統括指導員	
2024年02月16日（金）	東みずほ幼稚園年中組	13分映像視聴、野鳥解説、ゆかいな仲間たち総選挙投票、自由見学	ネイチャーセンター	6	29	三原菜美 指導員	
2024年02月16日（金）	全国公立文化施設協議会 中四国支部会議	園内観察、施設見学、野鳥観察	ネイチャーセンター、園内	12	0	神谷 要 館長	
2024年02月17日（土）	コスモス会	野鳥観察、ゆかいな仲間たち総選挙投票	ネイチャーセンター 観察ホール	12	0	神谷 要 館長	
2024年02月22日（木）	車尾保育園年長組	13分映像視聴、展示見学、水鳥観察、ゆかいな仲間たち総選挙投票	ネイチャーセンター	4	23	三原菜美 指導員	
2024年02月23日（金）	Heritage Expeditions	館内見学（ツアーワークショップ）	ネイチャーセンター	3	0	神谷 要 館長	
2024年02月26日（月）	ヒューマンケア モモの家	野鳥観察、展示見学	ネイチャーセンター	5	0	中原義之 臨時解説員	
2024年02月26日（月）	彦名小学校	ハブ茶の種の贈呈式	ネイチャーセンター 観察ホール	1	5	神谷 要 館長	
2024年03月06日（水）	伯耆町ふたば保育所	お別れ遠足	ネイチャーセンター	4	22	桐原佳介 統括指導員	
2024年03月07日（木）	認定こども園ペアーズ	遠足	ネイチャーセンター	4	25	神谷 要 館長	
2024年03月07日（木）	五千石保育園年長組	親子遠足（野鳥観察、カモしおり作り）	ネイチャーセンター	24	20	三原菜美 指導員	
2024年03月08日（金）	南部町立さくら保育園年中組	13分映像視聴、展示見学、野鳥観察、鳥ビンゴ	ネイチャーセンター	2	11	三原菜美 指導員	
2024年03月09日（土）	放課後等デイサービス紳心（つぐみ）	鳥ビンゴ、クイズラリー	ネイチャーセンター	7	13	神谷 要 館長	
2024年03月27日（水）	江府町立明道児童館	10分映像クイズ、展示見学、鳥ビンゴ、屋外散策	ネイチャーセンター、園内、中海湖岸	3	19	桐原佳介 統括指導員	
2024年03月27日（水）	公益財団法人日本生態系協会	視察	ネイチャーセンター	5	0	桐原佳介 統括指導員	

(23) 展示物等物品貸し出し協力(年間16件) ※前年度比: +8件

表19 令和5年度 展示物等物品の貸し出し実績(年間16件)

貸し出し年月日	貸し出し先	貸し出した展示物	展示・使用場所	用途	展示・使用期間
2023年04月20日(木)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 山中克子 様	さわる図鑑・鳥 ①、②	鳥取市 桥詮公園	視覚障害者等探鳥会イベント	2022年04月24日(月)
2023年04月24日(月)	バードカービング米子 西村信次郎 様	バードコール 1個	境港市 中浜公民館	公民館夏休み講座	2023年05月05日(金)
2023年05月20日(土)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 山中克子 様	双眼鏡 18台	大山寺周辺	バードウォッチング in 大山	2022年5月22日(月)
2023年05月27日(土)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 土居克夫 様	双眼鏡 27台	米子市湊山公園、 米子城址	米子市児童文化センター バードウォッチングクラブ	2022年5月28日(日)
2023年06月24日(土)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 土居克夫 様	双眼鏡 27台	米子市湊山公園、 米子城址	米子市児童文化センター バードウォッチングクラブ	2023年06月25日(日)
2023年06月30日(金)	(株)シームエンジニアリング 島根支社 渡部亮二 様	外周堤防門扉の鍵 1本	米子水鳥公園外周堤防上	境界標の確認	2023年06月30日(金)
2023年08月03日(木)	バ'シフィックコンサルティング(株) 西脇淳浩 様	「中海架橋調査(鳥類調査)報告書」 (平成5年 株式会社生態計画研究所)	バ'シフィックコンサルティング(株) 大阪本社	鳥取県西部広域行政管理組合 鳥類ヒアリング文献調査	2023年08月21日(日)
2023年08月23日(木)	田貝理恵 様	書籍「日本の貝」	自宅	自由研究	2023年08月25日(金)
2023年08月25日(金)	ねこじやらし 中原義之 様	野鳥変身セット「コハクチョウ」大人用、子供用	米子食品会館	中海環境フェアinよなご2023	2023年08月26日(土)
2023年10月15日(土)	米子水鳥公園Jr.レジ'ヤークラブ 小川大輝 様	書籍「僕らが死体を拾うわけ」	自宅	ジュニアレンジャークラブの活動	2023年11月12日(日)
2023年10月22日(日)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 山中克子 様	双眼鏡 27台	大山 山楽荘、 児童文化センター	バードウォッチング in 大山、 米子市児童文化センター バードウォッチングクラブ	2022年10月22日(日)
2022年10月23日(日)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 支部長 土居克夫 様	双眼鏡 27台	米子市湊山公園、 米子城址	米子市児童文化センター バードウォッチングクラブ	2022年10月23日(日)
2022年11月26日(土)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 支部長 土居克夫 様	双眼鏡 27台	米子市湊山公園、 米子城址	米子市児童文化センター バードウォッチングクラブ	2023年11月26日(日)
2023年11月26日(日)	門永哲郎 様	バードカービング作品「併む」	島根県出雲市斐川町 おかや木芸	個展準備	2023年12月16日(土)
2024年01月07日(日)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 山中克子 様	缶バッジマシン 57mm径	米子水鳥公園ナチュラル 会議室	新年合同探鳥会	2024年01月07日(日)
2023年03月22日(金)	日南町美術館主任学芸員 浅田裕子 様	鳥類本剥製(オシドリ、キジ久、アカショウビン、ヤマ セミ、カワセミ、オオタカ成鳥)	日南町総合文化センター 2階多目的ホール	春休みのちなんっ子クラブの愛鳥 週間ポスターづくりで写生	2024年03月27日(水)

(24) 普及啓発関連出版物協力(年間7件) ※前年度比：同数

表20 令和5年度 普及啓発に関する印刷物等の掲載・協力実績(年間7件)

出版者	掲載誌名	内容	担当者
新日本海新聞社	日本海新聞 「たのしく！自然観察」	米子水鳥公園で見られる生き物の紹介コラム（月に1回程度）	桐原佳介 統括指導員
米子市秘書広報課	広報よなご 「水鳥公園レンジャー通信」	米子水鳥公園で見られる生き物や、米子水鳥公園に関する様々な話題の紹介コラム（月に1回）	桐原佳介 統括指導員
朝日新聞社	朝日新聞「元気力」	米子水鳥公園や湿地などに関する様々な話題の紹介コラム（2ヶ月に1回）	神谷 要 館長
Ramsar Regional Center East Asia	Wetland Centers in Asia (更新版・英語)	米子水鳥公園の施設紹介	神谷 要 館長
NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部	支部報「銀杏羽」第187号 p. 14-15	県西部にオオワシが現れた！	桐原佳介 統括指導員
株式会社文一総合出版	月刊誌「Birder」2024年1月号 特別付録「BIRDER DIARY2024」	2022年10月～2023年9月までの鳥の初認・終認記録の提供	桐原佳介 統括指導員
公益財団法人日本野鳥の会	創立90周年記念「未来に残したい探鳥地」 (2024年7月web公開予定)	市民が残した湿地 米子水鳥公園 (探鳥地紹介文)	神谷 要 館長

5. 広報活動

(1)「水鳥公園だより」およびイベントチラシの発行

水鳥公園のイベント情報などを掲載した「水鳥公園だより」を毎月1回、年間10回※発行しました(298～307号)。併せて、手作り自然教室や米子水鳥公園絵画コンクールのチラシも毎回発行・配布しました。

※7月と8月、および12月と1月分は合併号としました。

(2)広報よなご(米子水鳥公園レンジャー通信)に連載

当財団は、米子市報「広報よなご」の「米子水鳥公園レンジャー通信」というコーナーの連載を、2019年6月号から担当しています。ここでは、水鳥公園の生き物だけではなく、様々な話題を紹介させていただきました。

※p. 98 4. 普及啓発事業(24)「普及啓発関連出版物協力」も参照

今年度の連載タイトル

4月 約16年ぶりにケリが飛来	10月 日本初のヨーロッパヨシキリ
5月 オオヨシキリの激しいバトル	11月 ヘラサギの最多飛来数を大幅更新！
6月 スズガモの雌雄の力関係	12月 コサギのヘラサギ漁
7月 南国のチョウがやってきた！	1月 珍しい鳥風景
8月 トンボウォッティングのすすめ	2月 大人気のヒレンジャー
9月 秋のシギ祭り	3月 コハクチョウの吉田さん

(3)日本海新聞「たのしく！自然観察」の連載

2021年4月から、5～8週間に1回程度の頻度で、日本海新聞の日曜日の紙面「たのしく！自然観察」に、米子水鳥公園やその周辺で見られる生きものについて連載しています。今年度は9種類の生き物を紹介しました。

※p. 98 4. 普及啓発事業(24)「普及啓発関連出版物協力」も参照

今年度紹介した生き物

4月 23日 ズグロカモメ	10月 22日 チュウヒ
6月 4日 ヒラタクワガタ	11月 26日 ミミカイツブリ
7月 9日 メジロガモ	1月 21日 ナベヅル
8月 13日 オオスズメバチ	2月 25日 ハチジョウツグミ
9月 17日 オグロシギ	3月 31日 カヤネズミ

(4)朝日新聞「元気力」の連載

2022年5月から2カ月に1回程度の頻度で、朝日新聞の日曜日の紙面「元気力」に、米子水鳥公園や自然環境などについて連載しています。今年度は6つの話題を紹介しました。

※p. 98 4. 普及啓発事業(24)「普及啓発関連出版物協力」も参照

今年度の見出し

- | | |
|---------|--------------------|
| 4月 9日 | (7) 海外客わざわざ来園 なぜ? |
| 6月 11日 | (8) 巢立つ雛拾わず見守って |
| 9月 3日 | (9) ダンゴムシレースに学ぶ |
| 10月 22日 | (10) 渡り鳥に足環 世界と文通 |
| 12月 24日 | (11) 水鳥公園 忘れ難き故郷に |
| 2月 25日 | (12) 絵画コン 市民が支え今年も |

(5)記者発表(水鳥公園に関する情報の発信)

◆記者発表した内容(令和5年4月～令和6年3月)

- | | |
|------------|-------------------|
| 5月 18日 発表 | カルガモの親子今季初確認 |
| 10月 1日 発表 | 初雁(マガノ)確認 |
| 10月 4日 発表 | 標本データベースのホームページ公開 |
| 10月 10日 発表 | コハクチョウ今季初確認 |
| 11月 30日 発表 | ハイイロガシとサカツラガシ飛来 |
| 11月 19日 発表 | 第16回こども自由研究発表会の開催 |
| 2月 17日 発表 | コハクチョウの北への渡り初確認 |
| 3月 11日 発表 | ヘラサギの「香川さん」飛来 |



写真157 中海テレビ放送「中海物語」収録風景

(2023年4月27日)

(6)写真提供実績(年間27件) ※前年比+6件

1 / 2 ページ

表21 令和5年度 写真提供実績 (年間27件)

提供日	提供先	用途	内容
2023年4月5日	山陰ビデオシステム	中海テレビ放送「中海物語」	ヨシ刈り風景写真：5点
2023年4月13日	中海テレビ放送	4月24日放送「モーニングスタジオ」	今見られる鳥(セイタカシギ：3点、ツバメ：2点、カツブリ、ハマシギ、チュウシャクシギ、コハクチョウの吉田さん：各1点)、GWイベント(貝殻標本づくり：3点、バックヤードツアーバード：2点、クズの蔓で冠作り：1点、バードコール作り：4点、ネイチャーウォーク：2点、園児が描いた鳥の絵展：1点)
2023年4月19日 ～4月21日	日本海新聞	日本海新聞「野鳥賛歌」	ミサゴ飛翔：1点、ツバメ：4点、ツクシガモ：2点
	株式会社中広	まま・ここと2023夏号 「米子水鳥公園のカマキリ大調査！」 イベント紹介	カマキリ：1点
2023年4月27日	米子市環境政策課	観光予約サイト「一休」に掲載する施設紹介	コハクチョウ飛び立ち：1点、ネイチャーセンターとコハクチョウの群れ：3点、大山とコハクチョウの群れ：1点、彦名東橋広場から見る園内風景：1点
2023年5月19日	中海テレビ放送	中海テレビニュース	キンクロハジロ、オオヨシキリ、コシアカツバメ、アオサギ、イワツバメ、ツバメ、イソシギ：各1点、カルガモの親子：8点、カルガモの親子の動画：1本
2023年6月15日	中海テレビ放送	中海物語	虫捕りトラップで昆虫採集！開催風景：15点 (2021年：4点、2022年：11点)
2023年8月9日	NHK	シチズンラボ「セミ調査」	セミの羽化の観察会の様子：1点、羽化途中のアラゼミ：1点
2023年8月30日	テレビ朝日	「くりいむクイズミラクル9」に出題する つばさ池に関する問題	コハクチョウの群れと大山、コハクチョウの群れとネイチャーセンター、桟橋から見るコハクチョウと日の出風景、ドローン空撮写真、朝焼けの中を飛ぶコハクチョウの群れ、コハクチョウ、コハクチョウの群れ、ツルシギ冬羽、ヘラサギ、ヘラサギとクロツラヘラサギ：各1点
2023年9月2日	公益財団法人 ホシザキグリーン財団	共同企画プレゼントハガキ	コハクチョウ：5点
2023年9月6日	中海テレビ放送	中海テレビニュース	昨年のコハクチョウの初飛来時の写真：2点
2023年9月21日	米子市	米子市くらしのガイド	コハクチョウ2羽飛翔、大山頂上を背景に飛ぶコハクチョウ3羽：各1点
2023年9月28日	米子市立後藤ヶ丘中学校	中海の環境を守る啓発ポスターの掲示報告	中海の環境を守る啓発ポスター掲示の様子：1点
2023年10月19日	米子市 彦名公民館	彦名公民館報「あわしま」107号の表紙写真	大山頂上を背景に飛ぶコハクチョウ：1点
2023年11月9日	山陰ビデオシステム	11月放送の「中海物語」	昨年の子ども自由研究発表会の開催風景：12点、ヘラサギの香川さん：1点
2023年11月15日	MAPPLE トラベル	施設紹介	観察ホール、ネイチャーセンター外観：各2点、園路南側、水鳥桟橋、大山とコハクチョウの群れ、オナガガモ、チュウヒ、ツクシガモ、ヘラサギトクロツラヘラサギ、マガモ、コハクチョウ飛び立ち、コハクチョウ挨拶：各1点
2023年11月30日	公益財団法人日本野鳥の会	90周年記念「未来に残したい探鳥地」 米子水鳥公園紹介に添付	水鳥公園のドローン空撮、桟橋からコハクチョウの群れを観察、大山北壁、大山の金門、カツブリ、粟嶋神社を背景に飛ぶコハクチョウ、ダイヤモンド大山とコハクチョウ、大山を背景に飛ぶマガモの群れ：各1点
2023年12月6日	CREA WEB	施設紹介	観察ホール、彦名東橋広場から見た園内風景、ネイチャーセンター外観各2点、水鳥桟橋、大山とコハクチョウの群れ、ドローン空撮：各1点

表21 令和5年度 写真提供実績（年間27件）

提供日	提供先	用途	内容
2023年12月13日	中海テレビ放送	モーニングスタジオ	「ドングリこま回し大会」風景：2点、「初日の出コハクチョウ観察会」風景：2点、「生きものカルタで遊ぼう」風景、ワキアカツグミ、オオワシ、ヘラサギの香川さん、コハクチョウの吉田さん、シベリアオオハシシギ：2羽、コチドリのヒナ、ハジロコチドリ、コハクチョウの群れ、朝焼けの大山とコハクチョウの群れ、サカツラガンとハイイロガン、セイタカシギとソリハシセイタカシギ：各1点
2024年1月6日	鳥取県連合婦人会	鳥取県婦人新聞2024No.2371 「いってみよう あんなとこ こんなとこ」で 米子水鳥公園を紹介	ツクシガモ、ネイチャーセンターからみる鳥風景：各1点
2024年1月15日	斐伊川水系ネットワーク	国土交通省へ提出する報告書	永江公民館へ講師派遣：2点、中浜公民館講師派遣、車尾公民館へ講師派遣、山中町女性会議ご案内風景、桟橋からコハクチョウの群れを観察：各1点
2024年1月27日	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部	支部報「銀杏羽」第191号の表紙写真	ソリハシセイタカシギ、ハイイロガン、サカツラガン：1点
2024年2月21日	テレビ朝日	「くりいむクイズミラクル9」に出題する つばさ池に関する問題	ツルシギ冬羽、ヘラサギ各1点、飛び立つコハクチョウの群れ動画、飛び立つ準備中のコハクチョウの群れ動画：各1点
2024年2月28日	テレビ朝日	「くりいむクイズミラクル9」に出題する つばさ池に関する問題	オオタカ成鳥、カツツブリ、カルガモ親子、カワセミ：各1点
2024年3月14日	ユースラムサールジャパン	YouTube用の中海紹介動画	立っているコハクチョウ、コハクチョウ飛翔、砂浜整備、コハクチョウの群れとネイチャーセンター、コハクチョウの群れと大山、トモエガモアップ、群れ飛ぶトモエガモ、ホシハジロ、マガニアップ、大山を背景に飛ぶマガニの群れ、冬水たんぼのコハクチョウの群れ、宍道湖のマガニの群れ：各1点、ヨシ刈り大会、大山雪景色：2点、こどもラムサールクラブ活動風景（ゴズ釣り、宍道湖遠足）：9点、ジュニアレンジャークラブ活動風景（スズキ釣り）：3点
2024年3月27日	山階鳥類研究所 斎藤武馬 様	文一総合出版「BIRDER」 2024年6月号の原稿に添付	ヨーロッパヨシキリ：1点
2024年3月28日	株式会社中広	まま・ここと2024夏号 「虫捕りトラップで昆虫採集！」イベント紹介	虫捕りトラップで捕れた甲虫類：1点

(7) テレビ・ラジオ出演・新聞等マスコミ取材協力実績(年間37件) 前年比-39件

1/2

表22 令和5年度 テレビ・ラジオ出演・新聞等マスコミ取材協力実績(年間37件)

収録・取材日	放送局・新聞社名	番組・新聞名	取材・協力内容	取材場所	放送・掲載日	出演または対応者
2023年4月4日(水) 11:20~11:30	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER 「水鳥公園のネイチャートーク」	園内の鳥の状況、 香川さんのその後 ゴールデンウイークのイベント	Daraz Create Box	生放送	神谷 要 館長
2023年4月24日(月) 7:21~7:26	中海テレビ放送	モーニングスタジオ	今見られる鳥と ゴールデンウイークのイベント	電話(自宅)	生放送	桐原佳介 統括指導員
2023年4月26日(水) 11:20~11:31 (5月分の代替措置)	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER 「水鳥公園のネイチャートーク」	園内の鳥の状況、 吉田さんのその後 ゴールデンウイークのイベント	Daraz Create Box	生放送	神谷 要 館長
2023年4月27日(木) 12:00~12:30	BSS山陰放送	テレポート山陰	自転車の前かごに荷物を 漁うて持ち去るハシボソガラス についてコメント	ネイチャーセンタ- 展望ホール	当日夕方	桐原佳介 統括指導員
2023年4月27日(木) 10:00~11:30	中海テレビ	中海物語	GW明けのイベント紹介 (園児が描いた鳥の絵展、 紙つはめを作ろう!)	ネイチャーセンタ- 展望ホール	5月8日以降	神谷 要 館長 米田洋平 企画指導員
2023年5月10日(木)	NHK鳥取放送局	いろドリ	視聴者から投稿された動画の 鳥の同定	ネイチャーセンタ- 展望ホール	2023年5月16日(火)	桐原佳介 統括指導員
2023年5月12日(金)	BSS山陰放送	テレポート山陰	コバハクチョウについて	ネイチャーセンタ- 展示室、 展望ホール	2023年5月17日(水)	桐原佳介 統括指導員
2023年5月18日(木)	新日本海新聞社	日本海新聞	カルガモの親子について	ネイチャーセンタ-	2023年5月19日(金)	桐原佳介 統括指導員
2023年5月18日(木)	読売新聞、朝日新聞、 山陰中央新報、 共同通信	翌日の朝刊	カルガモの親子について	電話、メール	2023年5月19日(金)	桐原佳介 統括指導員
2023年5月18日(木)	BSS山陰放送	テレポート山陰	カルガモの親子について	電話、メール	2023年5月18日(木) 夕方のニュース	桐原佳介 統括指導員
2023年5月18日(木) 14:00~14:30	大山チャンネル	「大山チャンネル」5月号 ③	抱卵中の鳥を見つけた時の 対処方法について	園内	2023年5月21日(日) 12:00以降、リピート放送	桐原佳介 統括指導員
2023年5月19日(金) 09:00~09:30 11:00~11:50	中海テレビ放送	中海テレビニュース	カルガモの親子について	ネイチャーセンタ-	2023年5月19日(金) 18:00のニュース以後、 繰り返し放送	桐原佳介 統括指導員
2023年5月19日(金) 09:00~09:30	TSK山陰中央テレビ	TSK LIVE News イット!	カルガモの親子について	電話	5月22日(火) 18:00のニュース	桐原佳介 統括指導員
2023年5月25日(木)	NHK鳥取放送局	いろドリ	視聴者から投稿された 鳥の動画の同定(ダイサギ、コサギ、 イソシギ、セイタカンギ)	メール	5月30日(火) 夕方のニュース	桐原佳介 統括指導員
2023年5月27日(土) 9:30~11:00	中海テレビ放送	中海物語	7月のイベントについて (虫捕りトラップで昆虫採集)、 今の時期に見られる鳥(カルガモの 親子、オオヨシキリ)や生き物 について	園内	6月19日(月)~ 7月21日(金)	桐原佳介 統括指導員
2023年6月7日(水)	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER 「水鳥公園のネイチャートーク」	今の鳥の様子、カルガモの親子、 6月のイベント情報、 スカ力について注意喚起	Daraz Create Box	生放送11:00~11:20	三原菜美 指導員
2023年6月28日(水) 10:00~10:20	日本海新聞	日本海新聞	コハクチョウの吉田さんの 死亡確認について	ネイチャーセンタ-	不明	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2023年7月5日(水) 11:20~11:30	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER 「水鳥公園のネイチャートーク」	コハクチョウの吉田さんの死亡・ 夏休みのイベント情報について	DARAZ CREATE BOX	生放送	米田洋平 企画指導員
2023年7月18日(火) 11:20~11:30	朝日新聞	朝日新聞鳥取総局	カルガモの親子について	電話	7月19日(水)	神谷 要 館長
2023年7月19日(水) 11:20~11:31	中国新聞	中国新聞社 松江支局	吉田さんについて	電話	7月20日(木)	神谷 要 館長
2023年7月29日(土) 9:00~11:15	中海テレビ放送	中海物語	樹液に集まる虫の紹介、 生き物をテーマとした自由研究の 取り組み方、 ダンゴムシレース大会について	園内	8月16日(水)10:00~ 1ヵ月間リピート放送	桐原佳介 統括指導員
2023年8月2日(水)	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER 「水鳥公園のネイチャートーク」	今の鳥や生き物の様子、 夏休みイベント情報、 9月から始まるコハクチョウ初飛 来日クイズの予告	Daraz Create Box	生放送11:20~11:37	桐原佳介 統括指導員
2023年8月3日(木)	TSK山陰中央テレビ	TSK LIVE News イット!	島根県大田市の道の駅で自動扉を開けて建物を出入りするツバメについて	Zoomによる オンラインビデオ	8月3日(木) 夕方のニュース	桐原佳介 統括指導員
2023年9月4日(月)	中海テレビ放送	とっとリンク	野鳥観察や景色の眺望とその説明、 コハクチョウ初飛来日クイズ	観察ホール	9月13日(水) 9:30~(リピート)	米田洋平 企画指導員
2023年9月6日(水) 10:30~11:15	中海テレビ放送	中海テレビニュース	コハクチョウ初飛来日クイズについて	観察ホール	9月12日(金) 18:00~(リピート)	桐原佳介 統括指導員
2023年9月6日(水) 11:15~11:30	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER 「水鳥公園のネイチャートーク」	園内の鳥の状況、 コハクチョウ初飛来日クイズほか 9月のイベントについて	Daraz Create Box	生放送	三原菜美 指導員

表22 令和5年度 テレビ・ラジオ出演・新聞等マスコミ取材協力実績（年間37件）

収録・取材日	放送局・新聞社名	番組・新聞名	取材・協力内容	取材場所	放送・掲載日	出演または対応者
2023年10月26日(木) 15:30~16:00	中海テレビ放送	中海物語	コハクチョウについて、 子ども自由研究発表会の開催について	園内	11月15日(水)10:00~ 1ヵ月間リピート放送	桐原佳介 統括指導員
2023年10月4日(水)	ダラズFM	ひるまえSwitCHEER 「水鳥公園のネイチャートーク」	コハクチョウ初飛来クイズ、 鳥の様子について	DARAZ CREATE BOX	生放送	米田洋平 企画指導員
2023年11月1日(水) 11:25~11:40	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER 「水鳥公園のネイチャートーク」	園内の鳥の状況、 自然観察会「早朝のコハクチョウ を観察しよう！」ほか、 11月のイベントについて	Daraz Create Box	生放送	桐原佳介 統括指導員
2023年11月26日(日) 13:00~16:30	中海テレビ放送	中海物語	子ども自由研究発表会	鳥取県立 武道館	12月20日(水)10:00~ 1ヵ月間リピート放送	桐原佳介 統括指導員
2023年1月10日(水) 11:20~11:35	ダラズFM	ひるまえSwitCHEER 「水鳥公園のネイチャートーク」	注目の鳥・絵画コンクール・米子 水鳥公園のゆかいな仲間たち総選 舉	DRAZ CREATE BOX	生放送	米田洋平 企画指導員
2024年1月24日(水) 13:30~15:50	中海テレビ放送	中海物語	1月の鳥の観察と注目の鳥・ 絵画コンクール	観察ホール	2月21日(水)10:00~ 1ヵ月間リピート放送	米田洋平 企画指導員
2024年2月1日(木) 9:30~10:30	共同通信社	共同通信	米子水鳥公園のゆかいな仲間たち 総選挙	観察ホール	当日ネットニュース配信	桐原佳介 統括指導員
2024年2月7日(水) 9:00~9:25	読売新聞	読売新聞	米子水鳥公園のゆかいな仲間たち 総選挙	観察ホール	2月8日(木)以降	桐原佳介 統括指導員
2024年2月7日(水) 11:16~11:33	ダラズFM	ひるまえSwitCHEER 「水鳥公園のネイチャートーク」	今注目の鳥・絵画コンクール展、 米子水鳥公園のゆかいな仲間たち 総選挙について	DRAZ CREATE BOX	生放送	桐原佳介 統括指導員
2024年2月18日(日) 10:00~14:00	中海テレビ放送	中海物語	自然観察会 「中海の恵みを味わおう会！」	会議室	3月22日(金)10:00~ 1ヵ月間リピート放送	米田洋平 企画指導員
2024年3月24日(日) 13:30~15:00	中海テレビ放送	中海物語	ヨシ刈り大会について	ネイチャーセンター付近の ヨシ原	4月17日(水)10:00~ 1ヵ月間リピート放送	神谷 要 館長

(8) ホームページ

米子水鳥公園の様々な情報については、ホームページから調べることができます。ホームページでは、米子水鳥公園の施設や活動、コハクチョウの生態などについて紹介してあるほか、最新のイベント情報、毎月発行している「水鳥公園だより」を閲覧できます。さらに、環境省のホームページにリンクして、米子水鳥公園のライブ映像も観ることができます。ブログでは、水鳥公園のリアルタイムな話題など、常に新鮮な情報が閲覧できます。

今年度中の更新回数は、ブログ 227 回(前年度 242 回:-15)、イベント情報 46 回(前年度 60 回:-14)でした。そして、今年度 YouTube チャンネルに公開した動画は 39 本(前年度 10 本:+29)でした。

米子水鳥公園のホームページ
<http://www.yonago-mizutori.com>
米子水鳥公園のブログ
<http://www.yonago-mizutori.com/blog/>

(9) Facebook

米子水鳥公園では、2012年4月から、SNSを利用した広報活動としてFacebookを利用しています。ホームページの最新投稿情報をFacebookで発信し、多くのユーザーにリアルタイムに水鳥公園の情報を提供しました。

今年度の発信回数は78回(前年度比-47回)でした。そのうち、最もリアクションが多かったのが、11月30日に投稿した「サカツラガン、ハイイロガンがやってきました！」の記事(いいね！17、超いいね！12、すごいね7)でした。

(10) 事業報告書の発行

令和4年度活動報告書を300部発行し、全国の関係施設や米子市内の小中学校等に配布しました。

(11) その他広報活動(年間16件：表23) ※前年比-1件

表23 令和5年度 その他広報活動実績(年間16件)

情報発信元	発信媒体	内容
鳥取県立生涯学習センター 県民ふれあい会館	とっとり県民学習ネット情報誌ma·navi	とっとり県民力レッジ連携講座情報の掲載(年6回発行)
公益財団法人 日本野鳥の会	会誌「野鳥」	毎月のイベント情報の提供(年10回発行)
公益財団法人 日本鳥類保護連盟	機関紙「私たちの自然」	毎月のイベント情報の提供(年6回発行)
公益財団法人 日本自然保護協会	会報「自然保護」	毎月のイベント情報の提供(年6回発行)
株式会社文一総合出版	インターネットサイト BIRDER.jp「列島縦断野鳥情報」	毎月の野鳥情報の提供
鳥取県交流人口拡大本部 観光交流局観光戦略課	県のホームページ	ゴールデンウィーク中の開園情報
公益社団法人 鳥取県観光連盟	令和6年度鳥取県観光素材集	施設紹介
米子市環境政策課	米子市くらしのガイド	施設情報
米子市商工課	観光予約サイト	施設情報
一般社団法人 鳥取中部観光推進機構	とり旅ドライブ周遊キャンペーンのリーフレット	施設情報
鳥取県交流人口拡大本部 観光交流局観光戦略課	県のホームページ	お盆期間中の開館情報
M2 IMAGINE	昭文社「MAPPLEトラベルガイド」 https://www.mapple.net/p_article/443651/	施設紹介
公益社団法人 鳥取県観光連盟	CREA WEB「冬の絶景・風物詩」 https://crea.bunshun.jp/articles/-/46215?page=3#5	施設紹介
米子市観光課	鳥取県ホームページ	年末年始の開園日時とイベント情報
株式会社新日本海新聞社	日本海新聞広告「ゆく年くる年」	年末年始の開園日時とイベント情報
公益社団法人 鳥取県観光連盟	トリバス	施設情報

6. ボランティア活動(年間のべ 930 名が活動) ※前年度比+109 名

本財団は、米子水鳥公園の市民参加型環境管理を目指して、市民ボランティアを積極的に受け入れています。ボランティアは、米子水鳥公園友の会などの市民団体が活動するものや、学校の授業の一環として行われるものなど、様々な形で実施されています。米子水鳥公園は、このようなたくさんの市民の協力によって成り立っています。

(1) Jr. レンジャークラブ(参加者のべ 50 名) ※前年度比-4 名

Jr. レンジャークラブは、子どもラムサールクラブを卒業した中学生の中から、これからも水鳥公園のためになる活動をしていきたいという有志が集まり、2009 年に結成されたボランティアグループです。中学生と高校生が在籍しており、毎年 4 月にメンバーで話し合って年間計画を作成しています。基本的には、子どもラムサールクラブと同じく、毎月第 2 日曜日に集まって活動しています。

表24 Jr. レンジャークラブ2023実施実績
(年間16回 参加者のべ50名：高校生以上32名、中学生18名)

実施月日	実施時間	テーマ	会 場	参 加 人 数	
				高 校 生 以 上	中 学 生
2023年04月09日(日)	09:30～12:00	キックオフミーティング 「今年度1年間の活動を決めよう！」	ボランティア室、 園内、会議室	2	2
2023年05月21日(日)	09:30～15:45	さつま芋畠を作ろう！& 腐植土場の生き物調査をしよう！	裏門付近の敷 地境界土手付 近、Jr. レンジ ャーの森、会議室	3	2
2023年06月11日(日)	07:45～10:00 13:30～16:00	中海の湖岸清掃 &オヨシリの生息調査をしよう！	ネチャセンター、 園内外周	3	2
2023年07月09日(日)		Jr. レンジャークラブの Facebook作成	ネチャセンター	1	0
2023年07月09日(日)	18:30～20:30 (予定)	ライトトラップをして、 昆虫調査をしよう！ (雨天のため中止)	水系生態回復 システム周辺	0	0
2023年08月13日(日)	05:45～09:00	中海でスズキを釣ろう！	安倍彦名団地 付近中海湖岸	2	1
2023年09月09日(土) ～09月10日(日)	12:30～翌 10:30	みんなでキャンプをしよう！	境港マリーナ キャンプ場	2	2
2023年09月28日(木)	10:00～11:00	水質調査	中海湖岸	1	0
2023年10月21日(土)	09:30～15:00	ゴズを釣って調理 してみよう！	中海湖岸、 会議室	4	2
2023年11月12日(日)	09:30～12:30 13:00～15:00	浜の伝統食、 芋汁＆焼きハゼを作ろう！	ボランティア室	4	1
2023年12月17日(日)	09:30～16:30 (予定)	斐伊川へ野鳥観察 & 施設見学をしよう！ (大雪のため中止)	斐伊川、宍道 湖ゲリーンパーク、 宍道湖自然館 ゴビウス	0	0
2023年12月29日(金)	10:30～11:30	水質調査	中海湖岸	1	0
2024年01月07日(日)	09:30～12:30	お客様解説を体験しよう！	観察ホール	3	1
2024年02月11日(日)	09:30～12:30	Jr. レンジャーの森の説明看板を作ろう！	ボランティア室、 Jr. レンジャーの森	1	3
2024年03月24日(日)	13:30～16:30	ヨシ刈り大会に参加しよう！	野鳥保護区内 ヨシ原	4	2
2024年03月28日(木)	09:30～11:30	水質調査	中海湖岸	1	0



写真 158 Jr. レンジャークラブ
「キックオフミーティング」
(2023 年 4 月 9 日)



写真 159 Jr. レンジャークラブ
「さつま芋畑づくり」
(2023 年 5 月 21 日)



写真 160 Jr. レンジャークラブ
「腐葉土場の生き物調査」
(2023 年 5 月 21 日)



写真 161 Jr. レンジャークラブ
「中海湖岸清掃」
(2023 年 6 月 11 日)



写真 162 Jr. レンジャークラブ
「中海でスズキを釣ろう！」
(2023 年 8 月 13 日)



写真 163 Jr. レンジャークラブ
「みんなでキャンプをしよう！」
(2023 年 9 月 9 日)



写真 164 Jr. レンジャークラブ
「海岸のゴミ拾い」
(2023 年 9 月 10 日)



写真 165 Jr. レンジャークラブ
「ゴズを釣って調理してみよう！」
(2023 年 10 月 21 日)



写真 166 Jr. レンジャークラブ
「焼きハゼ作り」
(2023 年 11 月 12 日)



写真 167 Jr. レンジャークラブ
「お客様解説を体験しよう」
(2024 年 1 月 7 日)



写真 168 Jr. レンジャークラブ
「Jr. レンジャーの森の解説看板作り」
(2024 年 2 月 11 日)



写真 169 Jr. レンジャークラブ
「ヨシ刈り大会に参加しよう！」
(2024 年 3 月 24 日)

(2)米子水鳥公園友の会の活動(年間のべ 380 人が活動) ※前年度比 -2 名

米子水鳥公園友の会は、米子水鳥公園の設立にかかわった市民団体が、設立後も自主的なボランティア団体として公園に関わろうと、平成 7 年 9 月に水鳥公園のオープンに先立って設立された任意団体です。

代表的なボランティア活動として、米子水鳥公園が水鳥の生息地に適した環境であり続けるための環境管理作業、水鳥公園だよりの発送作業、来園者への野鳥解説、イベントのサポートなどを行っています。

このように、米子水鳥公園友の会の協力は、水鳥公園の運営に不可欠となっています。

※以下の活動実績には、友の会会員以外にも、日常的にボランティア活動を行っている方々が含まれています。

①館内活動(のべ 91 名) ※前年度比 +15 名

野鳥の解説	のべ 50 名 (前年度比 +2 名)
水鳥公園だより発送作業ほか	のべ 15 名 (前年度比 +1 名)
会議への参加	のべ 26 名 (前年度比 +12 名)

②野外での活動(のべ 114 名) ※前年度比+8 名

調査研究活動(鳥類標識調査など)	のべ 92 名 (前年度比 +9 名)
夏の環境管理活動(草刈りなど)	のべ 22 名 (前年度比 -1 名)

③イベントのサポート(のべ 175 名・表 25) ※前年度比-25 名

表25 令和5年度 イベントのサポートボランティア
(友の会ほか：のべ参加者175名)

実施月日	テーマ・活動内容	参加人数
2023年04月09日(日)	子どもラムサールクラブ 「水鳥公園のヒミツの場所を探検！」	5
2023年05月03日(水・祝)	バードコール作り準備	1
2023年05月04日(木・祝)	自然観察会「夜のコウモリウォッチング！」	3
2023年05月07日(日)	「バードコールを作ろう！」片付け	1
2023年05月14日(日)	子どもラムサールクラブ「新緑の大山で生きもの観察！」	12
2023年05月20日(土)	米子市こどもエコクラブ 「開講式&春の昆虫ウォッチング！」	5
2023年05月21日(日)	Jr. レンジャークラブ 「さつま芋畑を作ろう！&腐葉土場の生き物調査をしよう！」	2
2023年06月01日(木)	第13回「園児が描いた鳥の絵展」撤収	1
2023年06月11日(日)	子どもラムサールクラブ「園内の陸上動物を観察しよう！」	8
2023年06月24日(土)	米子市こどもエコクラブ「魚のからだを見てみよう！」	5
2023年07月16日(日)	米子市こどもエコクラブ「葉脈標本を作ろう！」	2
2023年07月30日(日)	手作り自然教室「小鳥のお家を作ろう！Part. 1」	3
2023年08月11日(金・祝)	自然観察会「明かりに集まる虫を観察しよう！」	2
2023年08月19日(土)	米子市こどもエコクラブ「土の中の生きものを探そう！」	3
2023年08月20日(日)	手作り自然教室「小鳥のお家を作ろう！Part. 2」	4
2023年08月27日(日)	ダンゴムシレース片付け	1
2023年09月10日(日)	子どもラムサールクラブ「水鳥のために砂浜を作ろう！」	4
2023年09月23日(土・祝)	自然観察会「米子水鳥公園のカマキリ大調査」	1
2023年09月24日(日)	米子市こどもエコクラブ「川の昆虫を観察しよう！」	4
2023年09月30日(土)	標本展示	1
2023年10月01日(日)	子どもラムサールクラブ「ゴズを釣ってみよう！」準備	1

表25 令和5年度 イベントのサポートボランティア
(友の会ほか: のべ参加者175名)

実施月日	テーマ・活動内容	参加人数
2023年10月08日(日)	子どもラムサールクラブ「ゴズを釣ってみよう！」	7
2023年10月14日(土)	米子市こどもエコクラブ「ゴズを釣ってみよう！」	4
2023年11月05日(日)	彦名水鳥ウォーク2023	47
2023年11月12日(日)	子どもラムサールクラブ 「秋の野鳥観察と野鳥のしおり作り」	5
2023年11月18日(土)	米子市こどもエコクラブ 「水鳥公園で野鳥観察＆工作をしよう！」	1
2023年11月26日(日)	第16回こども自由研究発表会	10
2023年12月10日(日)	子どもラムサールクラブ「お気に入りの鳥の絵を描こう！」	5
2023年12月16日(土)	米子市こどもエコクラブ 「水鳥公園バックヤードツアー＆1年間の振り返り」	1
2024年01月01日(水・祝)	自然観察会「初日の出！コハクチョウ観察会」記録撮影	1
2024年01月01日(水・祝)	ドングリこま回し大会2024	1
2024年01月02日(木)	ドングリこま回し大会2024	1
2024年01月14日(日)	子どもラムサールクラブ 「安来のコハクチョウと宍道湖の生き物を観に行こう！」	4
2024年01月18日(木)	「第29回米子水鳥公園絵画コンクール作品展」展示作業	2
2024年01月19日(金)	「第29回米子水鳥公園絵画コンクール作品展」展示作業	1
2024年02月11日(日)	子どもラムサールクラブ「冬の水鳥を観察しよう！」	6
2024年03月04日(月)	「第29回米子水鳥公園絵画コンクール作品展」撤収作業	1
2024年03月06日(水)	「第29回米子水鳥公園絵画コンクール作品展」 作品返却仕分け作業	1
2024年03月10日(日)	子どもラムサールクラブ 「一年間の活動を壁新聞にまとめよう！」	8



写真 170 子どもラムサールクラブで双眼鏡の使い方の指導(2023年4月9日)



写真 171 Jr. レンジャークラブでサツマイモ畑作りの指導(2023年5月21日)



写真 172 小鳥の巣箱づくりの指導(2023年8月20日)



写真 173 米子市こどもエコクラブでゴズ釣りのサポート(2023年10月14日)



写真 174 彦名水鳥ウォークのチェックインスタッフ(2023年11月5日)



写真 175 ドングリこま回し大会のサポート(2024年1月1日)



写真 176 絵画コンクールの作品展示準備

(2024年1月18日)

(3) 友の会以外のボランティア活動(年間のべ500名) ※前年度比 +115名

**表26 令和5年度 友の会以外のボランティア活動実績
(参加人数のべ500名:大人464名、中学生以下36名)**

対応月日	団体名	内容	作業場所	参 加 人 数		担当者
				高校生 以上	中学生 以下	
2023年04月23日(日)	日本郵政グループ 労働組合 鳥取伯耆支部	シバザクラ花壇管理作業	シバザクラ 花壇	35	15	神谷 要 福島武徳 館長 施設管理員
2023年06月11日(日)	彦名地区自治連合会、 彦名地区環境をよくする会	中海・宍道湖一斉清掃	中海湖岸、 裏門付近	48	0	神谷 要 館長
2023年09月24日(日)	環境問題を考える企業懇話会	米子水鳥公園 美化清掃ボランティア	園内	263	15	神谷 要 桐原佳介 福島武徳 三原栄美 米田洋平 館長 統括指導員 施設管理員 指導員 企画指導員
2023年10月15日(日)	彦名校区自治連合会・ 彦名地区環境をよくする会	中海クリーン大作戦 (海岸のゴミ拾い)	中海湖岸	68	6	神谷 要 館長
2023年10月29日(日)	バードカービング米子	「第18回フェザーカービング展」 展示作業	ネイチャーセンタ- スローブ	5	0	米田洋平 企画指導員
2023年10月30日(月)	環境問題を考える企業懇話会	寄付金贈呈式	ネイチャーセンタ-	2	0	神谷 要 館長
2023年11月04日(土)	バードカービング米子	「第16回バードカービング展」 展示作業	ネイチャーセンタ- 展望ホール	8	0	米田洋平 企画指導員
2023年11月12日(日)	バードカービング米子	「第16回バードカービング展」 撤収作業	ネイチャーセンタ- 展望ホール	9	0	米田洋平 企画指導員
2023年11月26日(日)	バードカービング米子	「第18回フェザーカービング展」 撤収作業	ネイチャーセンタ- スローブ	7	0	米田洋平 企画指導員
2023年11月27日(月)	地域貢献団体スワン米子	絵本の会	ネイチャーセンタ- 視聴覚室	7	0	神谷 要 館長
2024年03月13日(水)	中海近郊写真勉強会	中海近郊写真勉強会 展示作業	ネイチャーセンタ-	6	0	米田洋平 企画指導員
2024年03月27日(水)	中海近郊写真勉強会	中海近郊写真勉強会 撤収作業	ネイチャーセンタ-	6	0	米田洋平 企画指導員



写真 177 日本郵政グループ労働組合
「シバザクラの植え付け」
(2023 年 4 月 23 日)



写真 178 環境問題を考える企業懇話会
「園内の除草作業」
(2023 年 9 月 24 日)

(4) 寄付の拝受実績(年間 6 件) ※前年度比 +3 件

表27 令和5年度 寄付金の拝受実績 (年間8件)

年月日	寄付者	所属	金額	寄付の理由・条件
2023年05月22日(月)	勝部芳子 様	地域貢献団体 スワン米子 代表	¥30,990	観察ホールに設置する ロビーチェア1脚
2023年08月26日(土)	伊藤朋子 様	劇団シンデレラ代表	¥1,391	水鳥・環境保全事業
2023年10月30日(月)	横川則行 様	環境問題を考える企業懇話会 会長	¥50,000	砂浜整備のための 砂10 t
2023年12月13日(水)	亀尾直樹 様	Came One	¥10,000	水鳥・環境保全事業
2024年02月04日(日)	土居克夫 様	米子水鳥公園友の会 代表	¥5,000	水鳥・環境保全事業
2024年02月17日(日)	山中克子 様	米子水鳥公園友の会	¥10,000	水鳥・環境保全事業
2024年03月03日(日)	入館者の皆様	米子水鳥公園友の会の 募金箱	¥21,880	水鳥・環境保全事業
2024年03月22日(金)	土居克夫 様	米子水鳥公園友の会 代表	¥1,300	水鳥・環境保全事業



写真 179 環境問題を考える企業懇話会様からの寄付金贈呈

(2023 年 10 月 30 日)

(5) その他の頂き物実績(年間 8 件) ※前年度比+2 件

表28 令和5年度 その他の頂き物実績 (年間8件)

年月日	提供者	所属ほか	品名	提供の理由ほか
2023年08月31日(木)	金田直人 様	米子水鳥公園友の会	書籍「鳥の形態図鑑」	普及啓発事業
2023年12月01日(金)	小西広視 様	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部	ニューカレドニア紙幣と硬貨 「1, 2, 5, 1000CFPフラン」	普及啓発事業 (鳥がデザインされた紙幣・硬貨の資料として)
2024年01月20日(土)	森 恵理子 様	個人	エクアドル紙幣「5ケツアル」	普及啓発事業 (鳥がデザインされた紙幣の資料として)
2024年02月02日(金)	小野博孝 様	個人	古銭5銭×2、1銭	普及啓発事業 (鳥がデザインされた硬貨の資料として)
2024年02月24日(土)	亀尾直樹 様	CameOne	シルバージュエリー 銀製 鳥の羽根のペンダントトップ1個	第29回米子水鳥公園絵画 コンクール最優秀賞賞品として
2024年02月26日(月)	勝部芳子 様	地域貢献団体 スワン米子 代表	文房具 (鉛筆1本、ボールペン1本) 134点	第29回米子水鳥公園絵画 コンクール参加賞として
2024年03月17日(日)	桶舎典哲 様	東京都立大学	石沢慈鳥コレクション図録 「石沢慈鳥ーその人と仕事-」	普及啓発事業
2024年03月30日(土)	小野博孝 様	個人	旧紙幣5円、10銭、50銭	普及啓発事業 (鳥がデザインされた紙幣と貨幣の資料として)



写真 205 金田直人さま寄贈の書籍
「鳥の形態図鑑」



写真 206 小西広視さま寄贈の
ニューカレドニア通貨



写真 207 森 恵理子さま寄贈の
エクアドル紙幣



写真 208 小野博孝さま寄贈の古銭

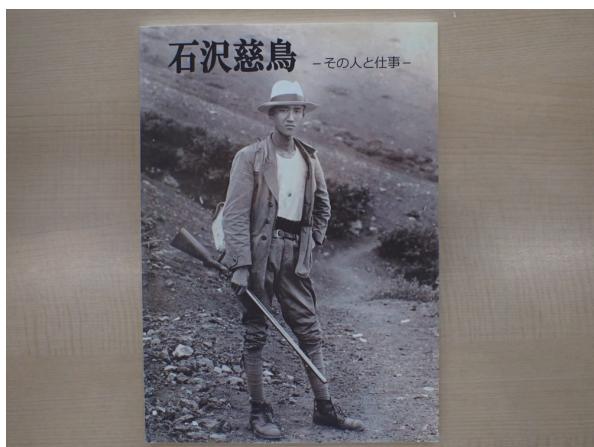


写真 209 桶舎典哲さま寄贈の書籍
「石沢慈鳥コレクション図録」



写真 210 小野博孝さま寄贈の旧紙幣

資料

令和 5 年度
水鳥公園だより
No.298～No.307

および

第 29 回
米子水鳥公園絵画コンクール
チラシ



水鳥公園だより 2023年4月号 第298号



4月のおすすめ 春の旅鳥たち

渡り鳥が活発に移動する4月は、普段見かけない珍しい鳥が、ごく短期間だけ観察できることがあります。例えば、昨年は陸ではキビタキ、コムクドリ、ノゴマ、アリスイ、ヤマシギなどが、池ではクロツラヘラサギやオオソリハシシギ、メダイチドリ、オバシギ、キョウジョシギ、ウズラシギ、アカエリヒレアシシギ(左の写真)などが確認されました。

2023年2月15日～3月13日に見られた鳥

キジ、ヒシクイ、マガソ、(コフハクチョウ)、コハクチョウ、オオハクチョウ、ツクシガモ、ヨシガモ、オカヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ(雄化含む)、マガモ×カルガモ、カルガモ、ハシビロガモ、オガガモ、トモエガモ、コガモ、亜種アメリカコガモ?、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、ミコアイサ、カツブリ、カソムリカツブリ、ハジロカツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、ヘラサギ、バソ、オオバソ、コチドリ、ソリハシセイタカシギ、タシギ、クサシギ、イリシギ、ハマシギ、カモメ、セグロカモメ、ミサゴ、トリ、オオワシ(初記録)、チュウヒ、ハイイロチュウヒ、オオタカ、ノスリ、カワセミ、ハヤブサ、モズ、ハシボリガラス、ハシブトガラス、ヒバリ、ツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、シロハラ、ツグミ、亜種ハチショウツクミ、ジヨウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カラヒワ、ホシハジロ、アオジ、オオヅユリン

合計:66種類・亜種2種類、交雑個体1

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。



←米子水鳥公園初記録の
オオワシ幼鳥
2023/2/17撮影

今月のNEWS

「米子水鳥公園・珍鳥総選挙 2023」結果発表!

2月1日から27日まで開催しました、世界湿地の日記念「米子水鳥公園・珍鳥総選挙2023」では、来館者の皆様による投票数が4,398票(投票者数のべ1,544名)でした。投票にご協力いただきました皆様、ありがとうございました。候補種20種類の中から選ばれた、上位12種類を発表します。

1位	ソリハシセイタカシギ	510票
2位	ヒレンジャク	412票
3位	サメビタキ	354票
4位	オジロワシ	283票
5位	シロガシラ	274票
6位	アオバト	269票
7位	クロツラヘラサギ	269票
8位	コウノトリ	248票
9位	ハクガン	227票
10位	ズグロカモメ	213票
11位	オオノスリ	212票
12位	ベニヒワ	207票

投票期間中にネイチャーセンター前に飛来し、8日間滞在したソリハシセイタカシギが大きく得票を伸ばし、トップ当選しました。これら12種類の珍鳥カレンダーを製作し、10月にミュージアムショップで販売予定です。(予定価格は500円です)

4月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。
下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

4月21日(金)まで申込受付中!「令和5年度 米子市こどもエコクラブ」メンバー募集

内 容: 5月から12月までの毎月第三土曜日に集まって、身近な生き物の観察をしながら生態系について学びます。初回は5月20日(土)9:30~12:00です。



対 象: 小学4~6年生・20名(応募多数の場合は抽選になります)

申込み: 米子水鳥公園HPから申込用紙を印刷し、郵送もしくはFAXにて

4月21日(金)必着でお申込みください。

その他: 毎月、イベントの詳細を案内状にてお送りします。案内状をご確認のうえご参加ください。

4月16日(日)10:00~12:00 ※3/31(金)9:00から受付開始

手作り自然教室「野鳥のステンシル教室」

内 容: 袋やTシャツなど無地の布に、型枠を使ってかわいい野鳥のイラストをいれてみませんか?

参加費: 500円

持ち物: Tシャツやハンカチなど、ステンシルしたい無地の布製品
(無地の素材がない方は、先生から100円より購入できます)



4月26日(水)~5月31日(水)まで 開館時間中いつでも

第13回「園児が描いた鳥の絵展」

内 容: 幼稚園・保育園児が描いたかわいい鳥の絵を展示します。



4月29日(土・祝)~5月7日(日) 開館時間中いつでも

GW手作り自然教室「オリジナルバードコールを作ろう!」

内 容: 小鳥の鳴き声のような音が鳴らせる小道具を作ります。短時間で作れてとても簡単です。鳥の絵を描いて個性豊かな作品にすることができます。

対 象: 小学生以上がおすすめ。 材料費: 1個につき100円(入館料別途)



4月29日(土・祝)9:30~11:30 ※4/13(木)9:00から受付開始

GW自然観察会「水鳥公園一周ネイチャーウォーク」

内 容: 普段は入ることができない水鳥公園の外周堤防を歩きながら自然観察をします。悪天候の場合は中止です。

対 象: 小学生以上がおすすめ。要予約・定員20名。悪天候なら中止。



4月30日(日)10:00~13:00 ※4/14(金)9:00から受付開始

GW自然観察会「昔の中海の貝殻を発掘しよう!」

内 容: 園内の地面に埋もれている、昔の中海に住んでいた貝の殻を掘り出して簡単な標本にします。

対 象: 小学生以上がおすすめ。定員8組16名。要予約。



お申し込み・お問い合わせ先:米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

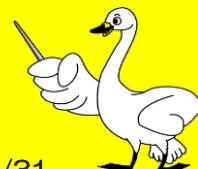
<http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間: 9:00~17:30(11月~3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料: 高校生以上 70歳未満: 310円(年間パスポート 1,500円)

中学生以下および70歳以上: 無料

●休園日: 毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)、12/29~12/31





水鳥公園だより 2023年5月号 第299号



2023年3月14日～3月29日に見られた鳥

キジ、(コブハクチョウ)、コハクチョウ、ツクシカモ、ヨシカモ、オカヨシカモ、ヒトリカモ、ヒトリカモ×アメリカヒトリ、マガモ、カルガモ、ハシビロガモ、オガガモ、シマアジ、トモエガモ、コガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、ミコアイサ、カイツブリ、カソムリカイツブリ、ハジロカイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダサギ、コサギ、ヘラサギ、クイナ、ヒクイナ、バソ、オバソ、タケリ、ケリ、コチドリ、タジギ、ツルシキ、イソギ、ハマシギ、スグロカモメ、ミサゴ、トリ、チュウヒ、ハイイロチュウヒ、ハイタカ、オオタカ、ノスリ、カセミ、モズ、ハシボリガラス、ハシブトガラス、ヒバリ、ツバメ、イワツバメ、ヒドリ、ウグイス、メジロ、シロハラ、ツグミ、亞種ハチショウツグミ、ジヨウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カワラヒヒ、ベニマシコ、ホシロ、アオジ、オジユリソ

合計: 67種類・亞種1種類・交雑1

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。



←スグロカモメの成鳥夏羽(左)と
第1回冬羽
2023/3/18撮影

5月のおすすめ 春のシギたち

5月も先月に続いて、鳥が活発に渡る時期です。特にネイチャーセンター前にやってくるシギの仲間がおすすめで、昨年はセイタカシギ、ハマシギ、ウズラシギ、チュウシャクシギ、コアオアシシギなどが確認され、その中でもセイタカシギの求愛ディスプレイ（左写真）や交尾が頻繁に観察できました。

今月のNEWS

この春も來ました！ ヘラサギの香川さん

毎年春と秋に飛来する常連のヘラサギ「香川さん」が、この春も3/8に確認されました（右上）。今回の香川さんは、3/12に見られたのが最後で、5日間という短めの滞在でした。また、香川さんと一緒に飛来した新顔の成鳥「エムちゃん」（右下）もくちばしの模様を記録できました。今後、香川さんに続いて常連になってくれることを期待します。



ケリとコハクチョウの吉田さんが 同日に現る！

3/23に、ケリ1羽（下左）とコハクチョウの「吉田さん」（下右）が確認されました。ケリは2021年4月以来、4例目の珍しい鳥です。

吉田さんは2014年以降、毎年春に現れる常連で、左翼を傷めていて飛べません。昨年よりも2日遅れで現れ、5月中旬ごろまで滞在見込みです。



5月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。
下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

4月26日(水)～5月31日(水)まで 開館時間中いつでも 第13回「園児が描いた鳥の絵展」

内容：幼稚園・保育園児が描いたかわいい鳥の絵を展示します。



4月29日(土・祝)～5月1日(日) 開館時間中いつでも

GW 手作り自然教室「オリジナルバードコールを作ろう！」

内容：小鳥の鳴き声のような音が鳴らせる小道具を作ります。短時間で作
れてとても簡単です。鳥の絵を描いて個性豊かな作品にすることができます。

対象：小学生以上がおすすめ。

材料費：1個につき100円（入館料別途）



5月4日(木・祝)19:00～20:00 4/17(月)9:00から受付開始

GW 自然観察会「夜のコウモリウォッチング！」

内容：夜の空を飛び交うコウモリの超音波を特別な機器で聞いてみた後、
標本や写真でコウモリについて解説します。

対象：小学生以上がおすすめ。定員20名・要予約。



5月5日(金・祝)10:30～11:30 4/19(水)9:00から受付開始

GW 自然観察会「米子水鳥公園バックヤードツアー」

内容：普段はご案内していない、米子水鳥公園の裏側や活動を特別に
ご案内します。

対象：小学生以上がおすすめ。定員10名・要予約。



5月6日(土)14:00～16:00 4/20(木)9:00から受付開始

GW 自然観察会「春の昆虫ウォッチング！」

内容：春になって活動を始めた昆虫たちを探して採集し、観察します。
※採集した昆虫を持ち帰ることはできません。

対象：小学生以上がおすすめ。定員6組18名。要予約。



5月7日(日)09:30～11:00 4/21(金)9:00から受付開始

GW 自然観察会「クズのつるで冠を作ろう！」

内容：水鳥公園の土手でクズのつるを採取し、冠を作ります。

対象：小学生以上がおすすめ。定員6組24名。要予約。



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

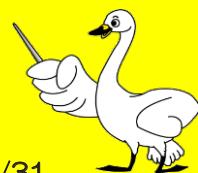
<http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00～17:30(11月～3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上 70歳未満：310円（年間パスポート1,500円）

中学生以下および70歳以上：無料

●休園日：毎週火曜日（祝日を除く）および祝日の翌日（土曜、日曜を除く）、12/29～12/31





水鳥公園だより 2023年6月号 第300号



昨年の最初に確認されたカルガモの親子 2022/6/8 撮影

2023年3月30日～5月16日に見られた鳥

キジ、(コブハクチョウ)、コハクチョウ、ツクシガモ、ヨシガモ、
オカシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カガモ×カルガモ、カルガモ、
ハシビロガモ、オナガガモ、シマアジ、トモエガモ、コガモ、
コガモ×アメリカコガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、
ミコアイサ、カツブリ、カンムリカツブリ、ハシロカツブリ、
キジバト、カワウ、ウミウ、ゴイサキ、アオサギ、ダイサギ、
コサギ、ヘラサキ、クロツラヘラサキ、クイナ、ヒクイナ、
ハシモモ、オオハシモモ、アマツバメ、コチドリ、セイタカシキ、
オオジシキ、タシキ、シベリアオオハシシキ、オグロシキ、
オオノリハシシキ、チュウシャクシキ、ツルシキ、アカアシシキ、
コアオアシシキ、アオアシシキ、タカブシキ、キアシシキ、
リハシシキ、イソギ、キョウショシキ、コオハシシキ、トウネン、
ハマシギ、ユリカモメ、ズグロカモメ、セグロカモメ、ミサゴ、
トビ、チュウヒ、ハイイロチュウヒ、ハイタカ、オオタカ、
カセキ、アリスイ、コショウケンボウ、コゲラ、ハヤブサ、モズ、
ハシボリガラス、ハシブトガラス、ヒバリ、ショウトウツバメ、
ツバメ、コシアカツバメ、イワツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、
メジロ、オオヨシキリ、セッカ、ヒレンジャク、シロハラ、ツグミ、
亞種ハチショウツグミ、ノコマ、ジョウビタキ、コサメヒタキ、
スズメ、ツメナガセキレイ、ハクセキレイ、カワラヒワ、ホオジロ、
ホオアカ、カシラタカ、アオジ、(リウシショウ)

合計: 97種類・亞種1種類、交雑2

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。



ネイチャーセンターのすぐそばに現れたオオジシギ
2023/4/9 撮影

6月のおすすめ カルガモの親子

6月は鳥たちの子育てシーズン真っ只中です。水鳥公園は、野鳥にとって住み心地が良い一方で天敵も多く、抱卵中の巣がカラスに襲われることがよくあります。天敵の目をかいくぐって子育てに励むたくましい母親と、可愛いヒナたちの姿を是非、観察にお越しください。

通常ならば5月下旬ごろから見られますが、昨年は前年よりも19日も遅い6月8日が初認日でした。

今月のNEWS

当たれば幸運、ツバメの日！

2023年4月16日に、ネイチャーセンター観察ホールの窓辺に、ツバメが多数並びました。このような光景は毎年見られますが、いつ見られるのかは予測がつかないので、その場に居合わせた方は大変幸運です。

なお、4月から5月上旬は成鳥が、5月下旬から6月は幼鳥が並びます。



昆虫ホテルを開設！

2023年4月19日に、園内の4か所で「昆虫ホテル」を開設しました。これは、均等な長さに切って穴を開けた、様々な太さの木の枝を積み重ねて、その隙間に昆虫が隠れられるようにしたものです。初の試みなので、これからどんな昆虫が住み着いてくれるのか楽しみです。



6月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。
下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

6月10日(土)13:30～15:00 ※5/26(金)9:00から受付開始

自然観察会「野鳥の子育てを観察しよう！」

内 容：園内で子育てに励んでいる鳥たちの様子を観察します。また、園内のどんな場所で子育てをしているのかも、特別にご案内します。

対 象：小学生以上がおすすめ。定員 12名・要予約

参加費：無料（入館料は必要です）



6月18日(日)10:00～12:00 ※6/2(金)9:00から受付開始

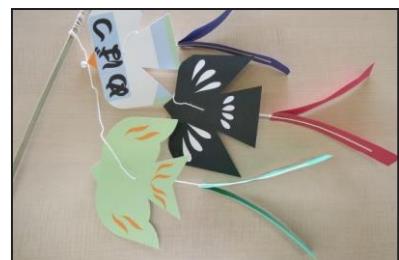
手作り自然教室「江戸の玩具紙つばめを作ろう！」

内 容：ひもを回すと尾がカラカラと音を立てて回転し、つばめが羽音をたてて飛んでいるように見える昔の玩具を、紙と竹で作ります。

対 象：定員 8組 16名・要予約・

小学3年生以下は保護者同伴が必須。

参加費：500円



この春に飛來した興味深い鳥たち



ヒレンジャク 4/22



シベリアオオハシギ 4/27



キョウジョシギ 4/28



コオバシギ 4/29

お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

<http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00～17:30(11月～3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上 70歳未満：310円（年間パスポート 1,500円）

中学生以下および 70歳以上：無料

●休園日：毎週火曜日（祝日を除く）および祝日の翌日（土曜、日曜を除く）、12/29～12/31





7・8月のおすすめ 秋の旅鳥

7・8月は夏休みの真っ只中ですが、野鳥の世界では8月頃からもう秋の渡りが始まります。北の国で子育てを終えた鳥たちが、越冬のために続々と南の国を目指して移動し、旅の途中に米子水鳥公園にも道の駅として立ち寄ります。観察しやすいのは水辺に飛来するシギの仲間です。種類の見分けは難しいですが、解説スタッフがご案内しますので、ぜひこの機会に注目してみてはいかがでしょうか。

今月のNEWS

2000年以降最も早くカルガモの親子が登場！

5月18日に、今年初めてカルガモの親子が確認されました。昨年は6月8日に確認されて、2000年以降2番目に遅い日でしたが、今年は2020年と並んで最も早い日でした。8羽のヒナが親鳥にくっついて泳ぐ姿はとてもかわいらしかったです。

今後、次々と新たな親子が現れて、毎年ピーク時には園内で10組以上が確認されます。8月頃まで観察できる見込みです。



7・8月のイベント

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

1月15日(土)と17日(月・祝)9:30~11:00(2回連続)

6/30(金)受付開始

子ども自由研究応援企画「虫捕りトラップで昆虫採集！」

内 容：樹液に集まる昆虫を捕まえるトラップをつくり、実際に森に仕掛けて昆虫採集をします。15日にトラップ作りと設置、17日にトラップ回収と採集できた虫調べを行います。採集した虫は元の場所に逃がします。

対 象：2回とも参加できる小学生の親子定員6組・要予約

参加費：無料（入館料のみ） 持ち物：2リットルの四角い空きペットボトル

～開館時間中いつでもできる工作企画 ネイチャーセンター2階・展望ホールにて～

1月22日(土)～8月4日(金)「オリジナル生き物うちわを作ろう！」¥100

8月5日(土)～8月18日(金)「オリジナル生き物缶バッジを作ろう！」¥100

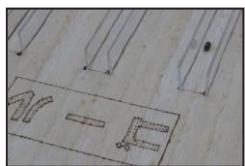
8月19日(土)～8月21日(日)「プラ板で生き物キーホルダーを作ろう！」¥100



1月22日(土)～8月21日(日)開館時間中いつでも 「ダンゴムシレース大会 2023」

内 容：園内でダンゴムシをつかまえて特設コースを歩かせ、ゴールする時間の速さを競います。もれなく参加賞があります。さらに、1週間にごとに上位3人に金・銀・銅のダンゴムシ缶バッジをプレゼント。最後に総合チャンピオンを決定し、賞品をプレゼントします。

対 象：どなたでも。1日に1回だけ挑戦できます。 参加費：無料(入館料のみ)



1月23日(日)19:00～20:00

1/7(金)受付開始

夏休み自然観察会「樹液に集まる虫を観察しよう！」

内 容：夜の園内で樹液に集まる虫を観察します。採集はしません。

対 象：小学生以上定員6組18名・要予約 参加費：無料(入館料のみ)

持ち物：懐中電灯、虫よけ。肌の露出が少ない服装でご参加ください。

※素足でサンダルやクロックスはさけて下さい。



1月30日(日)10:00～11:30

1/14(金)受付開始

子ども自由研究応援企画「標本箱を作って昆虫標本について学ぼう！」

内 容：身近にある物を使って、昆虫標本を保存できる標本箱を作ります。

昆虫の標本の作り方も学べます。

対 象：小学生以上の親子対象・定員6組18名・要予約 持ち物：ありません

参加費：無料(入館料のみ) ※写真はイメージです。昆虫標本は含まれません



1月30日(日)Part1と8月20日(日)Part2 9:30～12:00、13:30～16:00

「小鳥のお家を作ろう！」(午前、午後の二回開催)

Part1:1/13(木)、Part2:8/4(金)受付開始

内 容：1枚の杉板を採寸してノコギリで切り分け、かなづちで釘を打って組み立てて小鳥の巣箱を作ります。

対 象：小学生の親子

午前・午後それぞれ先着6組(Part1)、4組(Part2)・要予約

参加費：500円 持ち物：筆記用具

会 場：Part1は米子市児童文化センター、Part2は米子水鳥公園



8月5日(土)19:00～20:00

1/20(木)受付開始

自然観察会「セミの羽化を観察しよう！」

内 容：夜になって地面からはい出し、木に登って羽化するセミを探して観察します。

対 象：小学生以上定員6組18名・要予約

参加費：無料(入館料のみ)

持ち物：懐中電灯、虫よけ。肌の露出が少ない服装でご参加ください。

※素足でサンダルやクロックスはさけて下さい。



8月11日(金・祝)20:00～21:00

1/21(金)受付開始

自然観察会「明かりに集まる虫を観察しよう！」

内 容：園内にライトトラップを設置して、明かりに集まってくる昆虫を観察します。
採集はしません。

対 象：小学生以上定員6組・要予約 参加費：無料(入館料のみ)

持ち物：懐中電灯、虫よけ。肌の露出が少ない服装でご参加ください。



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665

TEL: 0859-24-6139 FAX: 0859-24-6140

●開園時間：9:00～17:30 (11月～3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上 70歳未満：310円 (年間パスポート 1,500円) 中学生以下および70歳以上：無料

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く) および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)

米子水鳥公園

検索





水鳥公園だより 2023年9月 第302号



アオアシシギ2、コアオアシシギ6、ツルシギ2、アカアシシギ1の合計11羽の群れ(2022年9月28日撮影)

9月のおすすめ 秋のシギ祭り

9月は、北国で子育てを終えた鳥たちが南の越冬地へと渡る時期です。渡りの途中に休憩のために様々なシギがやってきますが、特に多くのシギが見られた日を、水鳥公園では「シギ祭り」と呼んでいます。昨年の9月17日は、タシギ、オオソリハシシギ、ツルシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、タカブシギ、ソリハシシギ、イソシギ、トウネン、ヒバリシギ、ハマシギ、エリマキシギの12種類が確認され、昨年に続いて盛大なシギ祭りになりました。

2023年5月11日~8月14日に見られた鳥

キジ、(コブハクチョウ)、オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、マガモ×カルガモ、カルガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、コガモ、シマアジ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スヌガモ、カツブリ、キジバト、カワウ、クロツラヘラサギ、ヨシゴイ、ゴイサキ、アマサキ、アオサギ、ダサギ、チュウサキ、コサギ、オバソ、カッコウ、アマツバメ、コチドリ、セイタカシキ、オオシシキ、タシギ、チュウシャクシキ、アオアシシギ、タカブシギ、リリハシシギ、イリシギ、トウネン、ヒバリシギ、ハマシギ、ユリカモメ、ウミネコ、クロハラアシサシ、ミサゴ、トリ、チュウヒ、オオタカ、カワセミ、ハヤブサ、モズ、ハシボリガラス、ハシブトガラス、ヒバリ、ショウトウツバメ、ツバメ、コシアカツバメ、イワツバメ、ヒヨドリ、シマセンニユウ、オヨシキリ、コヨシキリ、セッカ、ムクドリ、コムクトリ、ツグミ、イリヒヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カラヒワ、ホオジロ、(ドバト、ソウシチョウ)

合計: 73種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種または改良種。



←久しぶりにじっくりと
観察できたヨシゴイ
(2023年6月8日撮影)

今月のNEWS

コハクチョウの吉田さん死す

2014年以降、毎年春になると安来から徒歩で米子水鳥公園にやってきて約1ヶ月滞在し、再び安来へと帰っていた、飛べないコハクチョウ「吉田さん」が、安来市内で6/22に死んでいるのが確認されました。今年も3/23~4/27の間、園内で滞在していました。また来年の春に来園してくれる事を楽しみにしていたので、とても残念です。



コハクチョウの吉田さん
(2023年4月12日撮影)

2013年5月以来10年ぶりに園内でコチドリの繁殖確認

2023年6月21日に、園内でコチドリの親子が確認されました。ヒナは4羽いました。園内でコチドリの繁殖が確認されたのは、2013年5月以来、10年ぶりです。



10年ぶりに確認されたヒナ
(2023年6月21日撮影)

9月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。

9月1日(金)受付開始 **※とっとり県民カレッジ連携講座** コハクチョウ初飛来日クイズ2023

内 容：今年のコハクチョウの初飛来日を予想して投票してもらい、正解者にはもれなく記念缶バッジを贈呈します。さらに、正解者の中から抽選で3名様に、羊毛フェルトのコハクチョウもプレゼントします。

対 象：期間中のネイチャーセンター入館者

応募方法：入館時に配布する応募用紙に必要事項を記入して、館内の応募箱に入れます。応募はお一人につき1回とさせていただきます。

応募期間：9月1日（金）からコハクチョウが初飛来するまで



9月18日(月・祝)開館時間中いつでも シルバーウィーク特別企画「フワフワどんぐりストラップを作ろう！」

内 容：屋外でお好きなドングリの帽子を拾ってきてもらい、フワフワのポンポンをくっつけて、かわいいドングリ形のストラップを作ります。

対 象：小学生以上がおすすめ。

参加費：1個につき100円

会 場：水鳥公園ネイチャーセンター展望ホール

※とっとり県民カレッジ連携講座



9月23日(土)10:00～12:00 **9/8(金)受付開始** 自然観察会「米子水鳥公園のカマキリ大調査！」

内 容：みんなでカマキリを捕まえて、園内にいるカマキリの種類や数、寄生の有無などを調べてまとめます。

捕まえたカマキリを持ち帰ることはできません。

対 象：小学生以上がおすすめ。定員6組18名・要予約・雨天中止

服 装：草むらの中を歩くので、長ズボンと長靴でご参加ください。

※とっとり県民カレッジ連携講座



お申し込み・お問合せ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL: 0859-24-6139 FAX: 0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

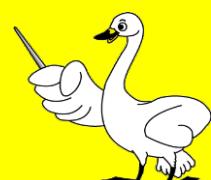
●開園時間：9:00～17:30(11月～3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上 70歳未満：310円 (年間パスポート1,500円)

中学生以下および70歳以上：無料 **※お支払い方法は現金のみです**

●休園日：毎週火曜日（祝日を除く）および祝日の翌日（土曜、日曜を除く）

12/29～12/31





水鳥公園だより 2023年10月 第303号



2023年8月16日~9月11日に見られた鳥

(コブハクチョウ)、オカヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、ハシビロガモ、オカガガモ、シマアジ、コガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、カツブリ、キジバト、カワウ、ゴイサギ、アマサギ、アオサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、ヒクイナ、バン、オオバソ、ムナクロ、ハジロコチドリ、コチドリ、メタイチドリ、セイタカシキ、ツルシキ、コアオアシシキ、アオアシギ、クサギ、タカブシギ、リバシギ、イリギ、トウネン、ヒバリシキ、ハマシギ、キリアイ、エリマキシキ、クロハラアシサシ、ハジロクロハラアシサシ、ミサゴ、トビ、チュウヒ、オタカ、カワセミ、ハヤブサ、モズ、ハシボリガラス、ハシブトガラス、ヒバリ、ショウトウツバメ、ツバメ、コシアカツバメ、イワツバメ、シマセンニユウ、エゾセンニユウ、オオヨシキリ、コヨシキリ、セッカ、ムクドリ、コムクドリ、イリヒヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、材ヅロ、アオジ、ドバト)

合計: 71種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種または改良種。



←6年ぶり3度目の
ハジロコチドリ幼鳥
(2023年9月9日)

10月のおすすめ コハクチョウ

10月になると、いよいよコハクチョウがやってきます。昨年は10月9日に初飛来しましたが、今年はいつ初飛来するでしょう？

9月からコハクチョウ初飛来日クイズが始まっています。初飛来日予想がまだの方は、そろそろ予想日をご応募してみてはいかがでしょうか。なお、コハクチョウは11月中旬までは数が増えますが、それ以降は急に数が減るので、観察には11月中旬ごろがオススメです。

今月のNEWS

珍鳥カレンダー2024販売！

2月に開催した「珍鳥総選挙」で人気だった12種類のカレンダーを、10月からミュージアムショップで販売します。数が少ないので、ご興味がある方はお早めにご購入下さい。

ネイチャーセンター入口の工事完了（予定）！

7月から行われていたネイチャーセンター入口工事が9月末に完了見込みです。この水鳥公園だよりの編集時はまだ工事中なのですが、10月から通行できるようになる見込みです。

ホームページをリニューアル！

米子水鳥公園のホームページが9月から新しくなりました。大きな変更点は、ネイチャーセンターで収蔵している標本のデータベースが閲覧できるようになったことです。現在準備中で順次公開予定なので、ぜひご覧ください。

タカブシギの最多飛来数を更新！

この秋はタカブシギが多く飛来し、8/26に15羽が確認されました。これまでの最多記録は9羽で、大幅に更新しました。



今季多数飛來したタカブシギ
(2023年8月26日)

10月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。

コハクチョウが初飛来するまで受付中！※とっとい県民カレッジ連携講座

コハクチョウ初飛来日クイズ2023

内 容：今年のコハクチョウの初飛来日を予想して投票してもらい、正解者にはもれなく記念缶バッジを贈呈します。さらに、正解者の中から抽選で3名様に、羊毛フェルトのコハクチョウもプレゼントします。

対 象：期間中のネイチャーセンター入館者

応募方法：入館時に配布する応募用紙に必要事項を記入して、館内の応募箱に入れます。応募はお一人につき1回とさせていただきます。

応募期間：9月1日（金）からコハクチョウが初飛来するまで



10月15日(日)9:30～15:00 ※とっとい県民カレッジ連携講座

9/29(金)受付開始

手作り自然教室「竿を作ってゴズを釣ろう！」

内 容：自分で釣竿を作ってゴズ（マハゼ）を釣り、美味しく料理して味わいましょう。

対 象：小学生以上の親子先着4組・要予約参加費：500円



10月21日(土)14:00～15:00 ※とっとい県民カレッジ連携講座

10/5(木)受付開始

自然観察会「万羽ガモを観よう！」

内 容：子育てを終えてロシアから渡ってきたカモの大群を観察します。

対 象：小学生以上がおすすめ。定員12名・要予約

持ち物：持っている人は望遠鏡や双眼鏡(双眼鏡の貸出可)



10月22日(日)～11月20日(月)まで

米子水鳥公園・宍道湖グリーンパーク合同企画 スタンプラリー

内 容：米子水鳥公園と宍道湖グリーンパークで各々スタンプを押すとポストカードがもらえ、両方の施設に行くとスペシャル缶バッジがもらえます。

対 象：どなたでも。申込不要。

10月30日(月)～11月26日(日)15:00まで ※とっとい県民カレッジ連携講座

第18回フェザーカービング展「美しき野鳥の羽根」

内 容：バードカービング米子の皆様が制作した、本物そっくりな木彫りの羽毛を約30点展示します。

会 場：水鳥公園ネイチャーセンタースロープ壁面



お申し込み・お問合せ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL: 0859-24-6139 FAX: 0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

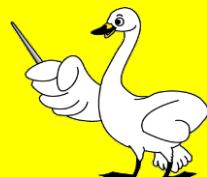
●開園時間：9:00～17:30(11月～3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上 70歳未満：310円(年間パスポート1,500円)

中学生以下および70歳以上：無料 ※お支払い方法は現金のみです

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く) および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)

12/29～12/31





水鳥公園だより 2023年11月 第304号



11月のおすすめ ヘルサギ

全国的に珍しい鳥ですが、米子水鳥公園には毎年11月頃に飛来するおなじみの鳥です。昨年は特に多く飛来し、11月2日には過去最多の15羽が確認されました。近年飛来数が増加傾向なので、今年はさらに多く飛来するかもしれません。また、毎年秋と春に現れる常連の「香川さん」の飛来も要チェックです。

今月のNEWS

ネイチャーセンター前の砂浜を拡張！

9/24(日)に、環境問題を考える企業懇話会の皆様による美化清掃ボランティアが行われました。その中で、同団体から寄付された10トンの砂を使ってネイチャーセンター前の池の岸辺を埋め戻し、侵食されて狭くなっていた砂浜を拡張しました。これでこの秋・冬にたくさん水鳥がネイチャーセンター前に集まってくれたらうれしいです。



珍鳥カレンダー発売中！

2月に開催しました「米子水鳥公園珍鳥総選挙2023」で上位12位に選ばれた珍鳥たちのカレンダーが完成しました。

9/29からミュージアムショップで販売しています。税込み500円です。発行部数が少ないので、ご希望の方はお早めにお買い求めください。



マガノが今季初飛来！

10/1(日)にマガノの初飛来が確認されました。飛来したのは成鳥1羽で、昨年と同じ日の初飛来です。その後西へ飛び去りました。なお、10/8(日)夕方には約40羽が確認されています。



今季初飛来したマガノ

ヒシクイとヘルサギも到着！

10/7(土)にヒシクイ1羽、10/8(日)にヘルサギ幼鳥1羽が今季初飛来しました。昨年はヒシクイが10/6、ヘルサギは10/26が初認で、ヒシクイはほぼ同時期、ヘルサギは3週間近く早い初飛来となりました。なお、ヒシクイは翌10/8(日)に11羽が確認されています。



今季初確認されたヒシクイ(左)とヘルサギ(右)

11月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。

11月3日(金・祝)7:00~8:00 ※とっとり県民力レッジ連携講座

自然観察会「早朝のコハクチョウを観察しよう！」

内 容：採食のため安来の田んぼを目指して飛び立つコハクチョウを観察します。

対 象：小学生以上がおすすめ。定員 12名・要予約

持ち物：持っている人は望遠鏡や双眼鏡(双眼鏡の貸出可)

10/20 (金)受付開始



11月5日(日)~11月12日(日)15:00まで ※とっとり県民力レッジ連携講座

第16回バードカービング展「水鳥公園で生まれた木鳥たち」

内 容：バードカービング米子の皆様が制作した、本物そっくりな木彫りの野鳥を多数展示します。



11月5日(日)9:00~12:00「彦名・水鳥ウォーク2023」 ※とっとり県民力レッジ連携講座

内 容：粟嶋神社前の駐車場を起点に、米子水鳥公園とその周辺の中海湖岸約5kmを歩きながら、コースの各所に設置してある3択クイズに答えます。

申 込：当日受付(9:00~9:45)・参加無料・定員 250名

主 催：彦名校区自治連合会、公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

集 合：粟嶋神社境内(米子水鳥公園第2駐車場奥)



11月19日(日)9:30~14:00 ※とっとり県民力レッジ連携講座

11/2(木)受付開始

手作り自然教室「鳥の羽根のブローチを作ろう！」

内 容：木材を彫刻・彩色して鳥の羽根のブローチに仕上げます。作る羽根は2種類からお選びいただけます。

講 師：バードカービング米子

対 象：小学生以上(4年生以下は保護者同伴)・定員 8名・要予約 参加費：500円

持ち物：お弁当。汚れてもよい服装でご参加ください。



10月22日(日)~11月20日(月)まで

スタンプをおして、カンバッジをもらおう!!

内 容：米子水鳥公園と宍道湖グリーンパークで各々スタンプを押すとポストカードがもらえ、両方の施設に行くとスペシャル缶バッジがもらえます。(右の写真は昨年のものです)

対 象：どなたでも。申込不要。



10月30日(月)~11月26日(日)15:00まで

第18回フェザーカービング展「美しき野鳥の羽根」

内 容：バードカービング米子の皆様が制作した、本物そっくりな木彫りの羽毛を多数展示します。

※とっとり県民力レッジ連携講座



11月26日(日)14:00~17:00 「第16回こども自由研究発表会」

11/10 (金)受付開始

内 容：生き物や自然科学に関する自由研究に取り組んだ小学生を招待して、

研究成果を発表してもらいます。質疑応答の時間もあります。

対 象：どなたでも・定員 10組・20名・要予約

主 催：公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団、NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部、

地域貢献団体スワン米子、米子水鳥公園友の会

会 場：鳥取県立武道館2階会議室 ※とっとり県民力レッジ連携講座



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL: 0859-24-6139 FAX: 0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00~17:30(11月~3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上 70歳未満：310円(年間パスポート 1500円) 中学生以下および70歳以上：無料

お支払いは現金のみです

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く) および祝日の翌日(土曜、日曜を除く) ※24日は休園





水鳥公園だより

2023年12月・
2024年1月号
第305号



12月・1月のおすすめ ツグミの仲間

園路沿いやネイチャーセンターのそばでは、ツグミの仲間がよく現れます。その中で最も多く見られるのはツグミとシロハラですが、昨年は珍しいハチジョウツグミやアカハラ、トラツグミ、大変珍しいワキアカツグミも見られました。少し離れたところから静かに観察していると、鳥の方から近くに寄ってきてくれることがあります。

今月のNEWS

コハクチョウ初飛来日クイズ 2023 正解者発表!

10月10日のコハクチョウの初飛来確認をもちまして、コハクチョウ初飛来日クイズ 2023 は終了しました。応募者 464 名中、正解者は 75 名でした。正解された方を発表します（敬称略）。

潮栄子、中いみれい、浜崎せな、梶原隆之、松下めぐみ、澤田昂、森本智大、中原えな、加島優花、影井悠馬、塩沼幸己、山田貴子、山中麻依、柴田親臣、中西暖、立川清、中谷洸介、佐藤誠、田中朝陽、林浩生、渡邊崇文、坂出藍、遠藤利久、岸信伊織、小村優斗、川上雄介、永木泉紀、天満良和、野々村泰地、圓岡美織、山根希、川崎りつ、山崎美麻、西川結花、春日正隆、三浦貴裕、中村元気、小川れんと、芝吹麻衣、永見優一、富田朋子、森田幸仁、徳永美江、徳永年彦、木田由紀子、伊田幸雄（以上、鳥取県）、あらぼりらら、多久和智也、矢田俊男、曾田祐輔、渡部鈴鹿、小笠原勝司、山田千代美、板持純子、小谷知恵美、石原恵美、道繁良、足立真弓、福島柚葉（以上、島根県）、土光ゆか、近藤和、吉川朋之、平川委鈴、岡田拓歩（以上、岡山県）、林由美子、幸島孝至、森本敦子（以上、広島県）、上野ゆかり、江口美和（以上、愛知県）、中西陽、西尾萌（以上、大阪府）、瀬尾讓二（香川県）、池田雄吾（兵庫県）、浅野真考（岐阜県）、川島弘美（栃木県）

羊毛フェルトのコハクチョウの当選者は、お名前に枠が付いている方々です。皆さんには記念缶バッジ、当選者の方には羊毛フェルトのコハクチョウも併せてお贈りしました。おめでとうございます！

第29回米子水鳥公園絵画コンクール 作品募集！

募集期間: 12月16日(土)～1月10日(水)

●対象・募集内容

小学生が描いた、身近な鳥・大好きな鳥・自然の中の鳥などを、生き生きと描いた作品。

●応募方法

四つ切用紙を使用・画材は自由・作品の裏に学校名、学年、氏名(フリガナ)、題名を明記し、米子水鳥公園または小学校(米子市、境港市、南部町、大山町内に限る)に提出。

●賞

最優秀賞 1点、優秀賞 6点、佳作 12点、学校団体賞 1校、参加賞全員

●展示期間

令和6年1月20日(土)～3月3日(日)

●入館者投票審査期間

令和6年1月20日(土)
～2月2日(金)

●展示会場

米子水鳥公園ネイチャーセンター観察ホールおよびスロープ壁面



昨年度の最優秀作作品→

12月・1月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。
下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

12月3日(日)13:30~15:30

11/17(金)受付開始

自然観察会「冬の木の実を探してリースを作ろう!」

- 内 容:冬の木の実について解説し、園内で採集した植物でクリスマスリースを作ります。
- 対 象:小学生以上がおすすめ・要予約・先着6組(20名以内)
- 持ち物:剪定ばさみ、軍手
- 参加費:無料



12月17日(日)~28日(木)開館時間中いつでも

冬休み企画「鳥の辰(たつ)年年賀状を書こう!」

- 内 容:水鳥公園オリジナルのイラスト素材を使って、来年の干支である「辰(たつ)」にまつわる鳥の年賀状を仕上げます。※右の写真は昨年度の作品です
- 対 象:小学生以上がおすすめ
- 参加費:無料



12月17日(日)~28日(木)開館時間中いつでも

冬休み企画「カモのしおりを作ろう!」

- 内 容:水鳥公園で見られるカモ類を色鉛筆で描いて、かわいいしおりを作ります。
- 対 象:小学生以上がおすすめ
- 参加費:無料



12月23日(土)・1月6日(土) それぞれ9:00~12:00

手作り自然教室「水鳥の絵を描く会 Part1(12/23)、Part2(1/6)」

- 内 容:望遠鏡で実際に水鳥を観察して画用紙に描きます。画用紙は提供します。
- 対 象:小学生先着8名(1・2年生は保護者同伴)・要予約
- 持ち物:鉛筆、消しゴム、絵の具セット
- 参加費:無料

Part1:12/8(金)受付開始
Part2:12/22(金)受付開始



1月1日(月・祝)7:00~8:00 ※当日受付

自然観察会「初日の出!コハクチョウ観察会」

- 内 容:初日の出を背景に、園内に群れるコハクチョウを観察して新年を迎えます。
- 対 象:どなたでも
- 持ち物:暖かい服装でご参加ください。双眼鏡は貸し出しOK。
- 参加費:無料



1月1日(月・祝)~3日(水)開館時間中いつでも

お正月企画「ドングリこま回し大会 2024」

- 内 容:ドングリに爪楊枝を刺してこまを作って回し、回った長さに応じて金・銀・銅の干支の鳥バッジをプレゼントします。
- 対 象:小学生以上がおすすめ
- 参加費:無料



昨年のバッジデザイン

1月1日(月・祝)~3日(水)開館時間中いつでも

お正月企画「水鳥公園の生きものカルタで遊ぼう!」

- 内 容:畳を敷き、水鳥公園オリジナルの生き物カルタや野鳥カルタで遊べるコーナーを開設します。
- 対 象:5名前後の家族や友人グループ
- 参加費:無料



1月20日(土)~3月3日(日)開館時間中いつでも

第29回「米子水鳥公園絵画コンクール」作品展

- 内 容:小学生が生き生きと描いた、身近な鳥・大好きな鳥・自然の中の鳥などの絵画の全応募作品を展示します。期間中に、来館者による入館者投票審査もあります。
- 投票審査:1月20日(土)~2月2日(金)



お申し込み・お問い合わせ先:米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140 <http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間:9:00~17:30(11月~3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料:高校生以上 70歳未満:310円(年間パスポート1500円) 中学生以下・70歳以上:無料 ※お支払いは現金のみ

●休園日:毎週火曜日(祝日を除く) および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)、12/29~12/31

※元旦は7:00から、1月2日と1月3日は9:00から開園します!



水鳥公園だより 2024年2月号 第306号



昨年初記録となったオオワシ幼鳥(2023/2/17)

2月のおすすめ 早春の珍鳥

2月はまだ真冬のようですが、野鳥にとっては、もう春の渡りを始める時期です。渡りの時期は珍しい鳥の飛来が期待でき、昨年は2/15にソリハシセイタカシギ、2/17にオオワシが飛来しました。今年も思わぬ珍鳥が飛来するかもしれない、園内の鳥を1羽1羽注意して観察してみてはいかがでしょうか。

今月のNEWS

今季もアボセットがやって来た！

昨年2月にネイチャーセンター前に飛来して注目を集めたソリハシセイタカシギ（アボセット）が、11月17日に1羽飛来しました。かつては大変珍しい鳥でしたが、近年は飛来頻度が増えてきています。

これまで飛来した個体は最長で7日間しか滞在しませんでしたが、この個体は1ヶ月以上も滞在し、滞在日数記録を大幅に更新しました。



目の前にやってきたアボセット(11/18)

サカツラガンとハイイロガンが一緒にやってきた！

11月30日に、サカツラガンとハイイロガンが1羽ずつ一緒に飛来しました。サカツラガンは5年ぶり、ハイイロガンは県内37年ぶりの記録で米子水鳥公園初記録、252種類目の鳥となりました。

ただでさえ珍しいこの2種が行動を共にしているのは極めて珍しく、先に飛来したアボセットとの3ショットは、国内では奇跡的な風景でした。



サカツラガン(左)とハイイロガン(11/30)

2月2日は世界湿地の日です

ラムサール条約は、1971年2月2日にイランのラムサールという都市で締結されました。その日を記念して、毎年2月2日を「世界湿地の日 World Wetlands Day (WWD)」とするよう、1996年に定めされました。

WWDには、湿地の恩恵や価値に目を向け、その維持と賢明な利用を達成するというラムサール条約の目的を達成するために、ラムサール条約について一般に啓発する取り組みが世界中で行われています。

米子水鳥公園では、毎年2月に開催するイベントをWWD記念企画と位置づけ、ラムサール条約事務局のホームページに活動報告（英語）を投稿しています。今年も投稿しますので、ぜひご覧ください。

<https://www.worldwetlandsday.org/en/events>

World
Wetlands Day
2 February 2024
Wetlands and Human Wellbeing



世界湿地の日 2024 のロゴ

2月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。
下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

2月1日(木)～2月29日(木)開館時間中いつでも 世界湿地の日記念「米子水鳥公園のゆかいな仲間たち総選挙 2024」

内 容：世界湿地の日を記念して、米子水鳥公園の個性豊かな生き物 20 種類の中で、来館者に人気投票をしていただきます。開票の結果、上位に選ばれた 12 種類の生き物の写真でカレンダーを制作し、10 月にミュージアムショップで販売予定です。

対 象：ネイチャーセンター入館者

参加費：無料

その他：投票は一日に 1 回で、期間中に何度も投票できます。

投票者には、生き物はがきをランダムで 1 枚プレゼント！



2月18日(日)10:00～14:00 ※2月2日(金)9:00 から受付開始 手作り自然教室～世界湿地の日記念～「中海の恵みを味わおう会！」

内 容：世界湿地の日を記念して、中海にゆかりのある水産物を自分の手でおいしく調理して味わい、中海の恵みを体感します。

対 象：小学生以上の保護者同伴の 4 組・要予約

参加費：500 円

持ち物：エプロン、魚用の包丁（少数は貸し出し可）、マイカップ、マイ箸



3日3日(日)まで 開館時間中いつでも 第29回「米子水鳥公園絵画コンクール」作品展

内 容：小学生が描いた、身近な鳥・大好きな鳥・自然の中の鳥などの絵画の全応募作品を展示します。観察ホール壁面からスロープを通った 1 階にかけて、低学年から高学年の順に作品を展示しています。



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

<http://www.yonago-mizutori.com>

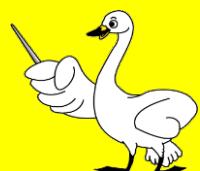
●開園時間：9:00～17:30(11月～3月の土・日・祝日は、7:00 から開園)

●入館料：高校生以上 70 歳未満：310 円（年間パスポート 1,500 円）

中学生以下および 70 歳以上：無料 ※お支払いは現金のみ

●休園日：毎週火曜日（祝日を除く）および祝日の翌日（土曜、日曜を除く）、

12/29～12/31





水鳥公園だより 2024年3月号 第307号



2023年12月に見られた鳥

サカツラカン、ヒシクイ、ハイイロカン、マガ、
(コブ ハクチョウ)、コハクチョウ、オオハクチョウ、
ツクシカモ、オカヨシカモ(雄化含む)、ヨシカモ、
ヒドリガモ(雄化含む)、アメリカヒドリ、マガモ、
マガモ×カガモ、カガモ、ハシビロガモ、オガガモ、
トモエカモ、コガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、
ホオシロカモ、ミコアイサ、カツブリ、カムリカツブリ、
ハジロカツブリ、キジバト、カワウ、ゴイサギ、アオサギ、
ダサギ、コサギ、ヘラサギ、クロツラヘラサギ、
ナヘツル、クイナ、ヒクイナ、バソ、オオバソ、
セイタカシキ、ソリハシセイタカシキ、ヤマシキ、タガ、
アオアシギ、クサギ、イリギ、ハマシギ、コリカモ、
スグロカモ、ウミネコ、カモメ、セグロカモメ、ミサゴ、トリ、
チュウヒ、ハイイロチュウヒ、ハイタカ、オオタカ、ノスリ、
カワセミ、ハヤブサ、モズ、ハシボリガラス、ハシブトガラス、
ヒバリ、ヒヨドリ、ウグイス、シロハラ、ツグミ、
ジヨウビタケ、イリヒドリ、スズメ、ハクセキレイ、カラヒワ、
オオヅユリン

合計: 75種類、交雑個体 1種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。



上空を通過したナベヅル (2023/12/9撮影)

3月のおすすめ ヘラサギの香川さん

3月は、コハクチョウが続々と北へ旅立っていく一方で、渡り途中の鳥が立ち寄ってくれるのが楽しみな時期です。常連のヘラサギ「香川さん」が、昨年の11/8にやってきた後香川県で越冬し、繁殖地へ向かう旅の途中で、3月にまた水鳥公園に立ち寄ってくれる見込みです。昨年の滞在期間は3/8~3/12でした。冠羽が長いヘラサギがいたら、くちばしの先の模様をチェックしましょう！

今月のNEWS

3月11日(月)~25日(月)まで応募受付

「子どもラムサールクラブ2024」会員募集

内 容: 毎月1回(主に第2日曜日)水鳥公園に集まって、四季の様々な生き物を観察します。初回は4月14日(日)9:30~12:30です。以後3月まで、同じメンバーで活動します。

対 象: 毎回参加する意思のある小学生(1・2年生は保護者同伴)。定員24名。

参加費: 初回時に保護者1名分の年間パスポート(1,500円)と、子ども一人につき野鳥図鑑(660円×2冊)を購入して頂きます。

申込み: 電話にてお申し込みください。定員を超えた場合は抽選となります。

その他: 毎月、事前に案内状をお送りします。それをご覧頂いてご参加ください。



3月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。
下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

3月3日(日)7:00~8:00 ※2/16(金)受付開始

自然観察会「さよならコハクチョウ！」

内 容：早朝に群れで飛び立ち、生まれ故郷へと旅立っていくコハクチョウの様子を観察します。

対 象：小学生以上・定員 16名・要予約

参加費：無料（入館料が必要です）

その他：暖かい服装でご参加ください



3月3日(日)まで 開館時間中いつでも

第29回「米子水鳥公園絵画コンクール」作品展

内 容：小学生が描いた、身近な鳥・大好きな鳥・自然の中の鳥などの絵画の全応募作品を展示します。



3月14日(木)~25日(月)まで 開館中いつでも

第17回「中海近郊写真勉強会写真展」

内 容：中海周辺で撮影された野鳥の写真を多数展示します。

出 展：中海近郊写真勉強会



3月16日(土)10:30~12:30 ※3/1(金)受付開始

手作り自然教室「羊毛フェルトでヒーリングバードを作ろう！」

内 容：真ん丸でかわいい小鳥の置物を、羊毛フェルトで作ります。

講 師：ノームの糸車 参加費：500円（入館料込）

対 象：小学生以上（1~3年生は保護者同伴）・定員 8組 16名・要予約



3月24日(日)13:30~16:30 ※3/8(金)受付開始

「ヨシ刈り大会」

内 容：背が高く活力のあるヨシ原を育成するため、あらかじめ刈り倒しておいた園内の枯れヨシを回収して片付けます。

対 象：小学生以上で作業できる方ならどなたでも

持ち物：汚れてもよい動きやすい服装、長靴、軍手、汗拭きタオル、水筒



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

<http://www.yonago-mizutori.com>

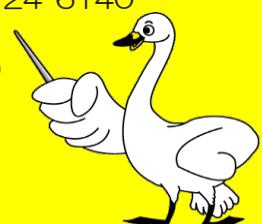
●開園時間：9:00~17:30(11月~3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上 70歳未満：310円（年間パスポート 1,500円）

中学生以下および70歳以上：無料 ※お支払いは現金のみ

●休園日：毎週火曜日（祝日を除く）および祝日の翌日（土曜、日曜を除く）、

12/29~12/31 ※3/21(木)は休園します



第29回米子水鳥公園 絵画コンクール

どんな絵が
来るか楽しみ
待ってるよ～！

身近な鳥、大好きな鳥

いきいきと楽しく描かれた作品

自然の中の鳥の絵を大募集!!

★応募のきまり

- ①対象は小学生とします。
- ②四つ切り用紙を使用して下さい。絵をかく用具は自由です。
- ③作品の裏に、学校名・学年・名前(フリガナ)・題名を必ず記入して下さい。

★応募の期間

令和5年12月16日(土)～令和6年1月10日(水)この間の休館日は、12/19・12/26・12/29～12/31・1/9です。

★応募先

米子水鳥公園、または在学している小学校(米子市・境港市・南部町・大山町内に限り、各学校へ回収に伺います。)

★賞と展示

賞 最優秀賞1点 優秀賞6点 佳作12点 学校団体賞1校 参加賞…全員 令和6年2月25日(日)に表彰式を予定
展示 令和6年1月20日(土)～3月3日(日)

場所 米子水鳥公園ネイチャーセンター内

※展示期間中に、来館者による投票審査を行います。是非投票にお越し下さい！(期間中1人につき1票) 2月2日(金)迄

★主 催 地域貢献団体スワン米子・NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部・米子水鳥公園友の会・公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

★後 援 大山町教育委員会・南部町教育委員会・境港市教育委員会・米子市教育委員会

★お問い合わせ

〒683-0855 米子市彦名新田665 米子水鳥公園 電話(0859)24-6139 担当…米田

※ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

※コンクール開催にあたり、米子水鳥公園では、「水鳥の絵を描く会Part1・2」を、次のように実施致します。野鳥の描き方や観察のポイント等を聞きつつ、絵を描く事が出来ます。電話にてご予約、お申込み下さい！

日 時：「水鳥の絵を描く会Part1」令和5年12月23日(土)9:00～12:00(要予約先着8名)受付は12/8から
「水鳥の絵を描く会Part2」令和6年1月6日(土)9:00～12:00(要予約先着8名)受付は12/22から

詳 細：「水鳥の絵を描く会」の内容につきましては、詳しくは上記電話番号にお問い合わせ下さい。

その他：出来上がった作品は、第29回「米子水鳥公園絵画コンクール」へ出品をお願いします。



米子水鳥公園で確認された
野鳥リスト
1995 年～2024 年

米子水鳥公園で確認された野鳥リスト 1995年～2024年 日本鳥類目録改訂第8版に準拠

目	科	種名	学名	備考
カモ目	カモ科	コクガン	<i>Branta bernicla</i>	
カモ目	カモ科	シジュウカラガン	<i>Branta hutchinsii</i>	
カモ目	カモ科	ハクガン	<i>Anser caerulescens</i>	
カモ目	カモ科	ハイイロガン	<i>Anser anser</i>	2023/11/30 成鳥1羽
カモ目	カモ科	サカツラガン	<i>Anser cygnoid</i>	
カモ目	カモ科	ヒシクイ	<i>Anser fabalis</i>	
		亜種オオヒシクイ	<i>Anser fabalis middendorffii</i>	
		亜種ヒシクイ	<i>Anser fabalis serrirostris</i>	
カモ目	カモ科	マガソ	<i>Anser albifrons</i>	
カモ目	カモ科	カリガネ	<i>Anser erythropus</i>	
カモ目	カモ科	コハクチョウ	<i>Cygnus columbianus</i>	
		亜種アメリカコハクチョウ	<i>Cygnus columbianus columbianus</i>	
		亜種コハクチョウ	<i>Cygnus columbianus bewickii</i>	
カモ目	カモ科	オオハクチョウ	<i>Cygnus cygnus</i>	
カモ目	カモ科	ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i>	
カモ目	カモ科	アカツクシガモ	<i>Tadorna ferruginea</i>	
カモ目	カモ科	オンドリ	<i>Aix galericulata</i>	
カモ目	カモ科	トモエガモ	<i>Sibirionetta formosa</i>	
カモ目	カモ科	シマアジ	<i>Spatula querquedula</i>	
カモ目	カモ科	ハシビロガモ	<i>Spatula clypeata</i>	
カモ目	カモ科	オカヨシガモ	<i>Mareca strepera</i>	
カモ目	カモ科	ヨシガモ	<i>Mareca falcata</i>	
カモ目	カモ科	ヒドリガモ	<i>Mareca penelope</i>	
カモ目	カモ科	アメリカヒドリ	<i>Mareca americana</i>	
カモ目	カモ科	カルガモ	<i>Anas zonorhyncha</i>	
カモ目	カモ科	マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>	
カモ目	カモ科	オナガガモ	<i>Anas acuta</i>	
カモ目	カモ科	コガモ	<i>Anas crecca</i>	
		亜種コガモ	<i>Anas crecca crecca</i>	
		亜種アメリカコガモ	<i>Anas crecca carolinensis</i>	
カモ目	カモ科	アカハシハジロ	<i>Netta rufina</i>	
カモ目	カモ科	オオハシハジロ	<i>Aythya valisineria</i>	
カモ目	カモ科	ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>	
カモ目	カモ科	アカハジロ	<i>Aythya baeri</i>	
カモ目	カモ科	メジロガモ	<i>Aythya nyroca</i>	
カモ目	カモ科	キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>	
カモ目	カモ科	スズガモ	<i>Aythya marila</i>	
カモ目	カモ科	クロガモ	<i>Melanitta americana</i>	
カモ目	カモ科	ホオジロガモ	<i>Bucephala clangula</i>	
カモ目	カモ科	ミコアイサ	<i>Mergellus albellus</i>	
カモ目	カモ科	カワアイサ	<i>Mergus merganser</i>	
カモ目	カモ科	ウミアイサ	<i>Mergus serrator</i>	
キジ目	キジ科	キジ	<i>Phasianus versicolor</i>	
ヨタカ目	ヨタカ科	ヨタカ	<i>Caprimulgus jotaka</i>	
アマツバメ目	アマツバメ科	アマツバメ	<i>Apus pacificus</i>	
カツコウ目	カツコウ科	ホトギス	<i>Cuculus poliocephalus</i>	
カツコウ目	カツコウ科	カツコウ	<i>Cuculus canorus</i>	
ハト目	ハト科	キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>	
ハト目	ハト科	オアバト	<i>Treron sieboldii</i>	
ツル目	クイナ科	クイナ	<i>Rallus indicus</i>	
ツル目	クイナ科	バン	<i>Gallinula chloropus</i>	
ツル目	クイナ科	オオバン	<i>Fulica atra</i>	
ツル目	クイナ科	ヒクイナ	<i>Zapornia fusca</i>	
ツル目	クイナ科	ヒメクイナ	<i>Zapornia pusilla</i>	
ツル目	ツル科	カナダヅル	<i>Antigone canadensis</i>	
ツル目	ツル科	マナヅル	<i>Antigone vipio</i>	
ツル目	ツル科	クロヅル	<i>Grus grus</i>	
ツル目	ツル科	ナベヅル	<i>Grus monacha</i>	
カイツブリ目	カイツブリ科	カイツブリ	<i>Tachybaptus ruficollis</i>	
カイツブリ目	カイツブリ科	カンムリカイツブリ	<i>Podiceps cristatus</i>	
カイツブリ目	カイツブリ科	ミミカイツブリ	<i>Podiceps auritus</i>	
カイツブリ目	カイツブリ科	ハジロカイツブリ	<i>Podiceps nigricollis</i>	
チドリ目	セイタカシギ科	セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>	
チドリ目	セイタカシギ科	ソリハシセイタカシギ	<i>Recurvirostra avosetta</i>	
チドリ目	チドリ科	タゲリ	<i>Vanellus vanellus</i>	
チドリ目	チドリ科	ケリ	<i>Vanellus cinereus</i>	
チドリ目	チドリ科	ムナグロ	<i>Pluvialis fulva</i>	
チドリ目	チドリ科	ダイゼン	<i>Pluvialis squatarola</i>	
チドリ目	チドリ科	ハジロコチドリ	<i>Charadrius hiaticula</i>	
チドリ目	チドリ科	イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i>	
チドリ目	チドリ科	コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	
チドリ目	チドリ科	シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>	
チドリ目	チドリ科	オオメダイチドリ	<i>Charadrius leschenaultii</i>	
チドリ目	チドリ科	メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>	

米子水鳥公園で確認された野鳥リスト 1995年～2024年 日本鳥類目録改訂第8版に準拠

目	科	種名	学名	備考
チドリ目	タマシギ科	タマンギ	<i>Rostratula benghalensis</i>	
チドリ目	シギ科	チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>	
チドリ目	シギ科	コシャクシギ	<i>Numenius minutus</i>	
チドリ目	シギ科	ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i>	
チドリ目	シギ科	ダイシャクシギ	<i>Numenius arquata</i>	
チドリ目	シギ科	オオソリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i>	
チドリ目	シギ科	オグロシギ	<i>Limosa limosa</i>	
チドリ目	シギ科	キヨウジョンギ	<i>Arenaria interpres</i>	
チドリ目	シギ科	オバシギ	<i>Calidris tenuirostris</i>	
チドリ目	シギ科	コオバシギ	<i>Calidris canutus</i>	
チドリ目	シギ科	エリマキシギ	<i>Calidris pugnax</i>	
チドリ目	シギ科	キリアイ	<i>Calidris falcinellus</i>	
チドリ目	シギ科	ウズラシギ	<i>Calidris acuminata</i>	
チドリ目	シギ科	サルハマシギ	<i>Calidris ferruginea</i>	
チドリ目	シギ科	オジロトウネン	<i>Calidris temminckii</i>	
チドリ目	シギ科	ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>	
チドリ目	シギ科	ヘラシギ	<i>Calidris pygmaea</i>	
チドリ目	シギ科	トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	
チドリ目	シギ科	ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	
チドリ目	シギ科	シベリアオオハシシギ	<i>Limnodromus semipalmatus</i>	
チドリ目	シギ科	オオハシシギ	<i>Limnodromus scolopaceus</i>	
チドリ目	シギ科	ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i>	
チドリ目	シギ科	オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>	
チドリ目	シギ科	チュウジシギ	<i>Gallinago megala</i>	
チドリ目	シギ科	タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	
チドリ目	シギ科	ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>	
チドリ目	シギ科	アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>	
チドリ目	シギ科	イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>	
チドリ目	シギ科	クサンギ	<i>Tringa ochropus</i>	
チドリ目	シギ科	キアシシギ	<i>Tringa brevipes</i>	
チドリ目	シギ科	アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>	
チドリ目	シギ科	コアオアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>	
チドリ目	シギ科	タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>	
チドリ目	シギ科	ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>	
チドリ目	シギ科	アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>	
チドリ目	シギ科	カラフトアオアシシギ	<i>Tringa guttifer</i>	
チドリ目	ツバメチドリ科	ツバメチドリ	<i>Glareola maldivarum</i>	
チドリ目	カモメ科	ユリカモメ	<i>Chroicocephalus ridibundus</i>	
チドリ目	カモメ科	ズグロカモメ	<i>Saundersilarus saundersi</i>	
チドリ目	カモメ科	ウミネコ	<i>Larus crassirostris</i>	
チドリ目	カモメ科	カモメ	<i>Larus canus</i>	
チドリ目	カモメ科	セグロカモメ	<i>Larus vegae</i>	
チドリ目	カモメ科	オオセグロカモメ	<i>Larus schistisagus</i>	
チドリ目	カモメ科	ニシセグロカモメ	<i>Larus fuscus</i>	
チドリ目	カモメ科	亜種ホイグリンカモメ	<i>Larus fuscus heuglini</i>	2014/10/4撮影のオオセグロカモメを訂正
チドリ目	カモメ科	コアジサシ	<i>Sternula albifrons</i>	
チドリ目	カモメ科	アジサシ	<i>Sterna hirundo</i>	
チドリ目	カモメ科	クロハラアジサシ	<i>Chlidonias hybrida</i>	
チドリ目	カモメ科	ハジロクロハラアジサシ	<i>Chlidonias leucopterus</i>	
アビ目	アビ科	アビ	<i>Gavia stellata</i>	
アビ目	アビ科	シロエリオオハム	<i>Gavia pacifica</i>	
ミズナギドリ目	ミズナギドリ科	オオミズナギドリ	<i>Calonectris leucomelas</i>	
コウノトリ目	コウノトリ科	コウノトリ	<i>Ciconia boyciana</i>	
カツオドリ目	グンカンドリ科	コグンカンドリ	<i>Fregata ariel</i>	
カツオドリ目	ウ科	ウミウ	<i>Phalacrocorax capillatus</i>	
カツオドリ目	ウ科	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>	
ペリカン目	トキ科	ヘラサギ	<i>Platalea leucorodia</i>	
ペリカン目	トキ科	クロツラヘラサギ	<i>Platalea minor</i>	
ペリカン目	サギ科	サンカノゴイ	<i>Botaurus stellaris</i>	
ペリカン目	サギ科	ヨシゴイ	<i>Ixobrychus sinensis</i>	
ペリカン目	サギ科	ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>	
ペリカン目	サギ科	ササゴイ	<i>Butorides striata</i>	
ペリカン目	サギ科	アカガシラサギ	<i>Ardeola bacchus</i>	
ペリカン目	サギ科	アマサギ	<i>Bubulcus ibis</i>	
ペリカン目	サギ科	アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>	
ペリカン目	サギ科	ムラサキサギ	<i>Ardea purpurea</i>	
ペリカン目	サギ科	ダイサギ	<i>Ardea alba</i>	
		亜種ダイサギ	<i>Ardea alba alba</i>	
		亜種チュウダイサギ	<i>Ardea alba modesta</i>	
ペリカン目	サギ科	チュウサギ	<i>Ardea intermedia</i>	
ペリカン目	サギ科	コサギ	<i>Egretta garzetta</i>	
ペリカン目	サギ科	クロサギ	<i>Egretta sacra</i>	
ペリカン目	サギ科	カラシラサギ	<i>Egretta eulophotes</i>	
タカ目	ミサゴ科	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>	

米子水鳥公園で確認された野鳥リスト 1995年～2024年 日本鳥類目録改訂第8版に準拠

目	科	種名	学名	備考
タカ目	タカ科	ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>	
タカ目	タカ科	オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i>	
タカ目	タカ科	チュウヒ	<i>Circus spilonotus</i>	
タカ目	タカ科	ハイイロチュウヒ	<i>Circus cyaneus</i>	
タカ目	タカ科	トビ	<i>Milvus migrans</i>	
タカ目	タカ科	オオワシ	<i>Haliaeetus pelagicus</i>	
タカ目	タカ科	オジロワシ	<i>Haliaeetus albicilla</i>	
タカ目	タカ科	サシバ	<i>Butastur indicus</i>	
タカ目	タカ科	ケアシノスリ	<i>Buteo lagopus</i>	
タカ目	タカ科	オオノスリ	<i>Buteo hemilasius</i>	
タカ目	タカ科	ノスリ	<i>Buteo japonicus</i>	
フクロウ目	フクロウ科	アオバズク	<i>Ninox japonica</i>	
フクロウ目	フクロウ科	トラフズク	<i>Asio otus</i>	
フクロウ目	フクロウ科	コミミズク	<i>Asio flammeus</i>	
フクロウ目	フクロウ科	フクロウ	<i>Strix uralensis</i>	
ブッポウソウ目	カワセミ科	カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	
キツツキ目	キツツキ科	アリスイ	<i>Jynx torquilla</i>	
キツツキ目	キツツキ科	コゲラ	<i>Yungipicus kizuki</i>	
ハヤブサ目	ハヤブサ科	チョウゲンボウ	<i>Falco tinnunculus</i>	
ハヤブサ目	ハヤブサ科	アカアシチョウゲンボウ	<i>Falco amurensis</i>	
ハヤブサ目	ハヤブサ科	コチョウゲンボウ	<i>Falco columbarius</i>	
ハヤブサ目	ハヤブサ科	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i>	
スズメ目	オウチュウ科	オウチュウ	<i>Dicrurus macrocercus</i>	
スズメ目	カササギヒタキ科	サンコウチョウ	<i>Terpsiphone atrocaudata</i>	
スズメ目	モズ科	アカモズ	<i>Lanius cristatus</i>	
スズメ目	モズ科	モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	
スズメ目	カラス科	ミヤマガラス	<i>Corvus frugilegus</i>	
スズメ目	カラス科	ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>	
スズメ目	カラス科	ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>	
スズメ目	レンジャク科	キレンジャク	<i>Bombycilla garrulus</i>	
スズメ目	レンジャク科	ヒレンジャク	<i>Bombycilla japonica</i>	
スズメ目	シジュウカラ科	ヤマガラ	<i>Sittiparus varius</i>	
スズメ目	シジュウカラ科	シジュウカラ	<i>Parus cinereus</i>	
スズメ目	ツリスガラ科	ツリスガラ	<i>Remiz consobrinus</i>	
スズメ目	ヒバリ科	ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	
スズメ目	ヒヨドリ科	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	
スズメ目	ヒヨドリ科	シロガシラ	<i>Pycnonotus sinensis</i>	
スズメ目	ツバメ科	ショウドウツバメ	<i>Riparia riparia</i>	
スズメ目	ツバメ科	ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	
スズメ目	ツバメ科	イワツバメ	<i>Delichon dasypus</i>	
スズメ目	ツバメ科	コシアカツバメ	<i>Cecropis daurica</i>	
スズメ目	ウグイス科	ウグイス	<i>Horornis diphone</i>	
スズメ目	ウグイス科	チョウセンウグイス	<i>Horornis canturians</i>	
スズメ目	ウグイス科	ヤブサメ	<i>Urosphena squameiceps</i>	
スズメ目	エナガ科	エナガ	<i>Aegithalos caudatus</i>	
スズメ目	ムシクイ科	キマユムシクイ	<i>Phylloscopus inornatus</i>	
スズメ目	ムシクイ科	ムジセッカ	<i>Phylloscopus fuscatus</i>	
スズメ目	ムシクイ科	チフチャフ	<i>Phylloscopus collybita</i>	
スズメ目	ムシクイ科	センダイムシクイ	<i>Phylloscopus coronatus</i>	
スズメ目	ムシクイ科	エゾムシクイ	<i>Phylloscopus borealoides</i>	
スズメ目	ムシクイ科	メボソムシクイ	<i>Phylloscopus xanthodryas</i>	
スズメ目	ムシクイ科	オオムシクイ	<i>Phylloscopus examinandus</i>	
スズメ目	ヨシキリ科	オオヨシキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>	
スズメ目	ヨシキリ科	コヨシキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	
スズメ目	ヨシキリ科	スグヨシキリ	<i>Acrocephalus schoenobaenus</i>	
スズメ目	ヨシキリ科	ヨーロッパヨシキリ	<i>Acrocephalus scirpaceus</i>	2020/10/2 第1回冬羽1羽 日本初記録
スズメ目	センニユウ科	エゾセンニユウ	<i>Locustella amnicola</i>	
スズメ目	センニユウ科	シベリアセンニユウ	<i>Locustella certhiola</i>	
スズメ目	センニユウ科	シマセンニユウ	<i>Locustella ochotensis</i>	
スズメ目	センニユウ科	ウチヤマセンニユウ	<i>Locustella pleskei</i>	
スズメ目	センニユウ科	マキノセンニユウ	<i>Locustella lanceolata</i>	
スズメ目	セッカ科	セッカ	<i>Cisticola juncidis</i>	
スズメ目	メジロ科	メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>	
スズメ目	キクイタダキ科	キクイタダキ	<i>Regulus regulus</i>	
スズメ目	ミソサザイ科	ミソサザイ	<i>Troglodytes troglodytes</i>	
スズメ目	ムクドリ科	ギンムクドリ	<i>Spodiopsar sericeus</i>	
スズメ目	ムクドリ科	ムクドリ	<i>Spodiopsar cineraceus</i>	
スズメ目	ムクドリ科	コムクドリ	<i>Agropsar philippensis</i>	
スズメ目	ツグミ科	トラツグミ	<i>Zoothera aurea</i>	
スズメ目	ツグミ科	マミジロ	<i>Geokichla sibirica</i>	
スズメ目	ツグミ科	ワキアカツグミ	<i>Turdus iliacus</i>	
スズメ目	ツグミ科	クロツグミ	<i>Turdus cardis</i>	
スズメ目	ツグミ科	マミチャジナイ	<i>Turdus obscurus</i>	
スズメ目	ツグミ科	シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	

米子水鳥公園で確認された野鳥リスト 1995年～2024年 日本鳥類目録改訂第8版に準拠

目	科	種名	学名	備考
スズメ目	ツグミ科	アカハラ	<i>Turdus chrysolaus</i>	
スズメ目	ツグミ科	ツグミ	<i>Turdus eunomus</i>	
スズメ目	ツグミ科	ハチジョウツグミ	<i>Turdus naumanni</i>	
スズメ目	ヒタキ科	エゾビタキ	<i>Muscicapa griseisticta</i>	
スズメ目	ヒタキ科	サメビタキ	<i>Muscicapa sibirica</i>	
スズメ目	ヒタキ科	コサメビタキ	<i>Muscicapa dauurica</i>	
スズメ目	ヒタキ科	オオルリ	<i>Cyanoptila cyanomelana</i>	
スズメ目	ヒタキ科	ノゴマ	<i>Calliope calliope</i>	
スズメ目	ヒタキ科	キビタキ	<i>Ficedula narcissina</i>	
スズメ目	ヒタキ科	ルリビタキ	<i>Tarsiger cyanurus</i>	
スズメ目	ヒタキ科	ジョウビタキ	<i>Phoenicurus auroreus</i>	
スズメ目	ヒタキ科	イソヒヨドリ	<i>Monticola solitarius</i>	
スズメ目	ヒタキ科	ノビタキ	<i>Saxicola stejnegeri</i>	
スズメ目	スズメ科	スズメ	<i>Passer montanus</i>	
スズメ目	イワヒバリ科	ヤマヒバリ	<i>Prunella montanella</i>	
スズメ目	セキレイ科	ツメナガセキレイ	<i>Motacilla tschutschensis</i>	
スズメ目	セキレイ科	キセキレイ	<i>Motacilla cinerea</i>	
スズメ目	セキレイ科	ハクセキレイ	<i>Motacilla alba</i>	
		亜種タイワンハクセキレイ	<i>Motacilla alba ocularis</i>	
		亜種ハクセキレイ	<i>Motacilla alba lugens</i>	
スズメ目	セキレイ科	セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i>	
スズメ目	セキレイ科	ビンズイ	<i>Anthus hodgsoni</i>	
スズメ目	セキレイ科	セジロタヒバリ	<i>Anthus gustavi</i>	
スズメ目	セキレイ科	タヒバリ	<i>Anthus rubescens</i>	
スズメ目	アトリ科	アトリ	<i>Fringilla montifringilla</i>	
スズメ目	アトリ科	シメ	<i>Coccothraustes coccothraustes</i>	
スズメ目	アトリ科	ベニマシコ	<i>Carpodacus sibiricus</i>	
スズメ目	アトリ科	カワラヒワ	<i>Chloris sinica</i>	
スズメ目	アトリ科	ベニヒワ	<i>Acanthis flammea</i>	
スズメ目	アトリ科	マヒワ	<i>Spinus spinus</i>	
スズメ目	ホオジロ科	ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>	
スズメ目	ホオジロ科	ホオアカ	<i>Emberiza fucata</i>	
スズメ目	ホオジロ科	コホオアカ	<i>Emberiza pusilla</i>	
スズメ目	ホオジロ科	カシラダカ	<i>Emberiza rustica</i>	
スズメ目	ホオジロ科	ミヤマホオジロ	<i>Emberiza elegans</i>	
スズメ目	ホオジロ科	アオジ	<i>Emberiza personata</i>	
スズメ目	ホオジロ科	クロジ	<i>Emberiza variabilis</i>	
スズメ目	ホオジロ科	シベリアジュリン	<i>Emberiza pallasi</i>	
スズメ目	ホオジロ科	コジュリン	<i>Emberiza yessoensis</i>	
スズメ目	ホオジロ科	オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>	
カモ目	カモ科	コブハクチョウ	<i>Cygnus olor</i>	人為的に導入された種
ハト目	ハト科	カワラバト(ドバト)	<i>Columba livia</i>	人為的に導入された種
スズメ目	ガビチョウ科(和名検討中)	ソウシチョウ	<i>Leiothrix lutea</i>	人為的に導入された種
スズメ目	カエデチョウ科	ヘキチョウ	<i>Lonchura maja</i>	人為的に導入された種

計255種類(うち外来種4種)

2024年3月31日現在

米子水鳥公園の歴史

1995 年～2024 年

米子水鳥公園の歴史(1995年～2024年)

平成 7年 10月	米子水鳥公園オープン
平成 8年 7月	手作り郷土賞(環境省)、残したい日本の音風景百選(建設省)受賞。
平成 11年 5月	東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワークに加入
平成 11年 6月	観察小屋の脇にオランダ式デコイ(主にカモ類を捕獲するための罠)を設置
平成 12年 10月	鳥取県西部地震発生。米子水鳥公園の施設に大きな被害を受け、平成 12 年末日まで休園。ネイチャーセンターは平成 13 年 10 月まで休館。その間、野外学習広場にプレハブ小屋二棟を仮設し、事務所と観察小屋として使用。 地盤沈下に伴い、ネイチャーセンター玄関前スロープを延長。観察ホールの風通しをよくするため、観察ホールと展望ホールの窓の一部を開閉可能に改修。
平成 13年 5月	屋外倉庫前のヨシ原の一部を刈り払い、メダカ池を掘り始める(以後、継続)
平成 13年 11月	ネイチャーセンターの再オープンに伴い、プレハブの観察小屋を撤収。仮設事務所に使用していたプレハブ小屋は存続し、木材加工室と鳥類標識調査室として二次利用。
平成 14年 1月	夏季の観察ホールの猛暑対策として、窓にロールカーテンを設置。(鳥取銀行:青い鳥基金)
平成 14年 9月	トンボ池を改修し、愛称を「水辺のわくわく楽校」に決定
平成 17年 10月	開園 10 周年
平成 17年 11月	中海の一部としてラムサール条約登録湿地となる
平成 18年 5月	視聴覚室の映像の自動上映システム導入
平成 19年 4月	散策路沿いに設置してある石柱の野鳥案内板をハンズ・オン解説板に改修。
平成 19年 3月	散策路の傍らにラムサール条約登録湿地看板を設置(環境省)
平成 20年 1月	観察ホールにキッズコーナーを新設
平成 21年 4月	つばさ池の浅瀬復元のため砂を搬入(9 月まで)
平成 21年 4月	展示室に剥製展示用のショーケース設置
平成 21年 6月	展示室の照明を人感センサーティプに交換
平成 21年 8月	米子市の「がいなよなご応援基金」(ふるさと納税の積立基金)により大型液晶テレビモニター2 台導入
平成 21年 9月	観察ホールに 60cm 水槽 6 台分の水槽台新設
平成 21年 10月	つばさ池の水質浄化対策のため、つばさ池の水をくみ上げてハイビーズを通してヨシ原へ放水する設備を設置(米子市)

平成 22 年 4 月	野外学習広場に芝生を張る
平成 22 年 6 月	アロサウルスの化石を展示するため、観察ホールのパソコンコーナー、書棚を移動。
平成 22 年 10 月	彦名干拓地暫定水源池を撤去。それに伴い、園内散策路の一部を暫定駐車場として利用。
平成 22 年 12 月	中海周辺で高病原性鳥インフルエンザ発生。正門に消毒マットを設置し、水鳥観察棧橋閉鎖など、ウイルスの感染拡大防止策を実施。
平成 23 年 1 月	大晦日からの記録的な大雪により、元旦から 4 日まで停電。臨時開館を中止し、5 日から開館。
平成 23 年 11 月	彦名干拓地暫定水源池跡地の一部に駐車場を新設(正門横駐車場)
平成 24 年 2 月	米子市の「がいなよなご応援基金」により、ネイチャーセンター展望ホールを個室化してエアコンを設置
平成 24 年 10 月	つばさ池排水口を改修工事
平成 25 年 3 月	ニッポン高度紙工業株式会社からの寄付により、10 分映像「水鳥のサンクチュアリ 米子水鳥公園」を製作
平成 25 年 5 月	ボランティア室前トイレに洗浄便座を設置・前浜進入ゲート改修工事 第 64 回全国植樹祭に伴い、天皇・皇后両陛下がご訪問。平井鳥取県知事がネイチャーセンターで両陛下に県勢についてご説明。
平成 25 年 7 月	米子市の「がいなよなご応援基金」により、「なかうみ環境学習事業」(米子市内の小学校を対象とした、米子水鳥公園に行くためのバスの借上料の助成制度)開始。
平成 26 年 12 月	米子水鳥公園とその周辺が米子市環境美化推進区域に指定される
平成 27 年 6 月	ネイチャーセンター屋根葺き材の修繕工事実施(9 月まで)
平成 27 年 8 月	展示ホール壁面展示を改修。大型液晶モニター設置 (米子南ロータリークラブ創立 30 周年記念事業)
平成 27 年 10 月	開園 20 周年 ネイチャーセンター横にモチノキ植樹(米子地区環境問題を考える企業懇話会創立 20 周年記念)
平成 28 年 2 月	天皇皇后両陛下が 2013 年の植樹祭で御手蒔きになったヤマザクラの苗を行幸啓記念碑の近くに植樹
平成 28 年 8 月	鳥取県がネイチャーセンターに Wi-Fi(とっとり BB)を設置 県道 47 号線沿いの案内看板を修繕(米子市)
平成 28 年 11 月	第 1 駐車場のトイレを撤去(米子市) 16 日～26 日にかけて、中海周辺を巨大な飛行船が航行し、安来平野で採食中のコハクチョウが続々と園内に飛来。今季の

最多羽数を記録

園内で死亡および衰弱していたコハクチョウ各 1 羽から高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出され、米子水鳥公園から半径 10km が野鳥監視重点区域に指定される(25 日から平成 29 年 1 月 4 日 24 時まで)

平成 29 年 3 月

外国人観光客に対応するため、英語のパンフレットを製作。また、10 分映像に広東語・北京語・ロシア語の字幕、13 分映像に韓国語の字幕をつける。

平成 29 年 6 月

視聴覚室のエアコンを修繕
野鳥保護区内への侵入者の増加に伴い、保護区入口のバリケードを強化。

平成 30 年 5 月

園内の管理作業用の軽トラックを更新(米子市)

令和 2 年 3 月

ネイチャーセンター正面玄関の対面に園内の案内看板を新設
第 1 駐車場および正門の案内看板を更新

令和 2 年 6 月

園内でキタミズカムシ長翅型を国内初確認

令和 2 年 10 月

米子水鳥公園の電気を再生可能エネルギーで発電した CO₂ 排出量ゼロの電力 (RE100 電気) に変更(以後 5 年間)

令和 3 年 8 月

園内でヨーロッパヨシキリを国内初確認

ネイチャーセンター観察ホールにエアコンを設置。それに伴い、8 月 15 日～31 日まで臨時休園

令和 3 年 9 月

野鳥保護区内の観察舎を撤去 (米子市)

令和 5 年 7 月

つばさ池の水質浄化対策として、米子高専によるファインバル発生装置を試験的に 3 機設置・稼働 (令和 6 年も継続)。

令和5年度
米子水鳥公園事業報告書

令和6年（2024年）10月発行

編集・発行 公益財団法人 中海水鳥国際交流基金財団
〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田 665
TEL 0859-24-6139 FAX 0859-24-6140
URL <http://www.yonago-mizutori.com>
E-mail info@yonago-mizutori.com

印刷・製本 有限会社 米子プリント社

